

令和元年度 事業報告書・収支決算書

足腰の強い「健都ふくしま」を目指して
新生ふくしま～さらなる挑戦～

自 平成31年4月1日

至 令和2年3月31日

目 次

総括的概要	1
-------	---

令和元年度 施策体系	3
------------	---

I 定款および規約等

① 定 款	9
② 規 約	9

II 組 織

① 会 員	11
② 特定商工業者	12
③ 役 員	12
④ 議員定数	14
⑤ 正副部長	18
⑥ 正副委員長	20
⑦ 顧問・参与	21

III 議員選挙および役員議員の選任

① 議員の選挙	22
② 役員を選任	22
③ 役員議員の補充選任	23

IV 事務局

① 組 織	24
② 職 員	24

V 庶 務

① 文 書	25
② 授 章	25
③ 名義承諾	26
④ 慶弔・その他	28

VI 会 議

① 議員総会	29
② 常議員会	30
③ 正副会頭会議	30
④ 監 査 会	31
⑤ 議員懇話会	31
⑥ 部 会	32
⑦ 委 員 会	39

VII 事 業

① 各種事業	
I 活力ある福島の創造	
I A ふくしま将来ビジョンの推進	49
I B 政策提言・要望活動の推進	50
I C 中心市街地の活性化	53
I D 広域連携の推進	59
I E 観光振興と交流人口拡大の推進	61
I F 地域の祭り・伝統文化の興隆	67
I G 消費拡大の推進	69
II 会員事業所の発展	
II A 小規模事業者の伴走型支援の推進	71
II B 相談支援体制の充実・強化	71
II C 経営革新の推進	71
II D 事業再生・事業承継の支援	71
II E 創業の推進	71
II F ふるさと元気支援事業（新規創業・新分野進出・新たな販売促進等への補助支援）等の推進	72
II G ビジネス拡大の推進	75
II H 人材育成事業の推進	81
II I 雇用対策事業の推進	90
II J 各種調査・情報提供	92
II K 業種別振興事業の推進	95
II L 福利厚生の実施	96

Ⅲ 魅力ある商工会議所	
Ⅲ A 商工会議所の運営強化	99
Ⅲ B 運営基盤の強化	105
Ⅲ C 事務局機能の強化	105
Ⅲ D 情報収集力と発信力の強化	106
② 意見活動（陳情・要望活動等）	109
③ 調査研究	109
④ 広 報	109
⑤ 証明等（貿易関係証明）	109
⑥ 技能技術の普及および検定	109
⑦ 取引紹介（照会）斡旋件数	109
⑧ 経営改善普及事業	110
⑨ 受託事業	122

Ⅷ 登 録

① 法定台帳	123
--------	-----

Ⅸ 事務所等

X 団体への加入および連携

① 日本商工会議所	124
② 東北六県商工会議所連合会	124
③ 福島県商工会議所連合会	125

XI その他の会議等への参加

令和元年度収支決算書

1 収支決算総括表	135
2 一般会計収支決算書	136
3 特別会計収支決算書	
(1) 中小企業相談所収支決算書	138
(2) 会員事業所共済制度等収支決算書	140
(3) 特定退職金共済制度収支決算書	141
(4) 職員退職給与積立金収支決算書	142
(5) 会館営繕準備積立金収支決算書	142
(6) 財政調整積立金収支決算書	143
(7) ふるさと元気支援基金収支決算書	143
(8) まちづくり推進基金収支決算書	144
(9) 記念行事準備積立金収支決算書	144
4 貸借対照表	145
5 財産目録	146
6 監査報告書	148

事業報告書



総括的概要

令和元年度は基本理念に「足腰の強い『健都ふくしま』を目指して」を引き続き掲げ、年間テーマ「新生ふくしま～さらなる挑戦～」に基づいて現場主義に立脚した事業を積極的に展開した。令和元年11月1日に第30期新体制が始動し、会員事業所と地域に寄り添った活動を展開している。

令和2年1月、国内初の新型コロナウイルスの感染者が確認された。その後、感染は世界規模で爆発的に拡大し、国内でも感染者数が急増した。感染拡大の防止のため、大規模なイベントの開催の自粛や時差出勤・テレワークの協力要請、さらには学校の臨時休業など国民生活に大きな影響を及ぼしている。また、宿泊や懇親会のキャンセルが相次ぎ、事業活動への影響は様々な業種・業態に広がるなど、リーマンショックを上回る景気の下振れが懸念されている。

当所では令和2年1月29日に「新型コロナウイルスに関する経営相談窓口」を開設し、資金繰りをはじめとした事業者寄り添った経営支援に対応しているほか、各種支援情報をホームページ等を通じて積極的に発信している。さらに3月25日には、渡邊博美会頭を本部長とする「新型コロナウイルスに伴う経営支援対策本部」を設置し、緊急事態に対応するための各種取り組みを推進している。また、国・県・市に対して緊急要望を実施し、大胆な経済対策の実施などを訴えた。

令和元年度の事業を3つの施策ごとに概観すると、一つ目の「活力ある福島の創造」については、「東北絆まつり福島」と「第50回福島わらじまつり」の開催を通じて福島の元気を国内外に発信することが出来た。それぞれ2日間で30万8千人、30万2千人の来場者を集め、大きく生まれ変わった新生わらじまつりが注目を集めた。

また、令和2年3月30日から放送が始まった連続テレビ小説「エール」に合わせ、古関裕而先生を未来へつなぐ事業としてパンフレット作成などに取り組んだ。古関裕而先生夫妻をモデルにしたオリジナルカレンダーは好評を博した。

中心市街地を元気にするため、若者や女性など幅広い世代のまちづくり参画推進に取り組んだほか、全国的な会議を相次いで開催するなど交流人口の拡大を通じて福島の魅力の発信に努めた。

二つ目の「会員事業所の発展」は、平成30年3月に経済産業大臣から認定を受けた「経営発達支援計画」に基づいて事業者寄り添った伴走型支援を推進し、企業の安定・成長・継続・創出につながる経営支援を展開した。販路開拓を後押しする独自の補助金、事業承継の意識啓発セミナー、新たに開講したパソコン教室を通じた人材育成など会員事業所の足腰強化に向けて取り組んだ。

令和元年10月の消費税率引上げ・軽減税率導入・キャッシュレス対策として、モバイルPOSレジ等体験コーナーを開設したほか、各種セミナーを開催し、軽減税率へのスムーズな対応、増税後の消費者心理やキャッシュレスに対応した経営の普及に取り組んだ。

令和元年10月の台風19号は福島市にも大きな爪痕を残し、多くの企業が被災した。当所では直ちに経営指導員が被災事業所を訪問して被害状況等の確認を行うとともに、災害に関する

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

る相談窓口を設置した。また、「中小企業等グループ補助金」を活用し復旧・復興を目指すため、当所が中心となった復興グループを形成して被災企業の支援に取り組んだ。

三つ目の「魅力ある商工会議所」を体現するため、会員交流サマーパーティーなど会員サービスの充実を図ったほか、情報発信の強化に努め会員事業所だけでなく広く市民に商工会議所の存在をPRした。

こうした事業を展開するためには会員事業所、地域の事業者からの支持ともいえる組織率の向上は欠かせない。会員数は令和2年3月31日現在、3,804件となった。会員増強に努めたものの、休廃業の増加を背景に退会が加入を上回る状況が顕著となっている。

今後、新型コロナウイルスの感染拡大による経済活動への影響が避けられない中、事業所に寄り添った経営支援の強化や会員サービスの充実を通じて既存会員の満足度向上を図る一方、積極的な情報発信などによって企業経営の良きパートナーとして商工会議所を認知し、加入していただけるよう努めていく。

財 政

◇収入について

会費については、一般会費は廃業などを理由とした退会増加などを要因に減収となったが、議員改選による議員の異動等による議員会費の増加により、会費収入全体としては前年度決算額対比で217千円増の91,142千円となった。

収益事業の中心となる生命共済、個人保険の手数料は、議員・職員による加入増強キャンペーンを活発に行い、特定退職金共済手数料を含めて前年度対比2,916千円増の116,504千円となった。また、本年度から当所主体で新たにパソコン教室を運営し、受講料として27,912千円の収入があった。

補助金は県・市からの総額が121,348千円となった。補助事業・受託収入は、平成30年度まで事務局を置いた地域ジョブ・カードセンターの他機関への移管、東北絆まつりの遠征費用が福島市開催により減額したことなどにより減少した。

◇支出について

事業費支出については、福島わらじまつりのリニューアルや販路拡大等に資するふるさと元気支援事業、会員サービス事業などの実施に必要な各種事業を活発に推進し、一般会計事業費の総額が92,527千円となった。

職員の定期昇給などにより人件費が増加したものの、管理費支出については事務効率化を図り、支出抑制に取り組んだ。

積立金については計画通り積み立てることができた。

◇繰越金について

次年度への繰越金となる一般会計収支剰余金は36,498千円となり、今後の環境変化や不測の事態に対応し、必要な事業を実施できる健全な財政内容となった。

令和元年度 施策体系

施策 I 活力ある福島の創造 (地域経済の活性化)

I-A ふくしま将来ビジョンの推進

- 1 ビジョン推進のためのアクションプランに基づく事業の展開
 - (1) 部会・委員会等連携による具体的事業の実施
 - (2) 福島市をはじめとする関係機関への提言並びに要望活動の実施
 - (3) 会員実態調査の結果に基づく新たな課題の抽出と対応策の検討

I-B 政策提言・要望活動の推進

- 1 商工会議所ネットワークの活用・強化による提言能力・実現力の向上
 - (1) 部会・委員会による地域課題の調査・研究
 - (2) 日本商工会議所、東北六県商工会議所連合会、福島県商工会議所連合会との連携
 - (3) 各種経済団体・業界団体・大学等との政策課題の調査・研究
- 2 政策提言・要望活動の実施
 - (1) 福島駅周辺を核とする中心市街地活性化に関する要望
 - (2) 福島市の都市形成およびまちづくりの推進に関する要望
 - (3) 中核市としての独自の施策の実施および連携中枢都市圏構想の推進に関する要望
 - (4) 復興のための幹線道路の整備促進及び建設促進に関する要望
 - (5) 観光振興および交流人口拡大に関する意見・要望活動の実施
 - (6) 景気対策および中小企業対策等に関する要望
 - (7) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組みの強化に関する要望
 - (8) 原子力災害に関する要望

I-C 中心市街地の活性化

- 1 中心市街地活性化の推進
 - (1) 福島市中心市街地活性化協議会の運営と第2期基本計画の推進
 - (2) 福島駅周辺を核とする中心市街地の活性化
 - ① 福島駅東口地区再開発事業への支援・協力
 - ② 再開発事業と連携した新たな交流・集客拠点整備の推進および環境整備の検討
 - ③ 福島駅周辺（駅前通り等）における賑わい創出イベント等の実施
 - ④ まちづくり推進基金を活用した中心市街地活性化のための調査・研究およびイベントの推進
 - ⑤ 福島駅新東西自由通路の検討
 - ⑥ 街なか広場の利活用の推進
 - (3) 若者のまちづくりへの参画の推進
 - ① 若い世代に魅力あるまちの創造と、学生が滞留するための施設等の検討

- ② 市内の学生および若者をまちづくり活動に取り込む仕掛けづくりの検討
 - (4) ㈱福島まちづくりセンターとの連携
- 2 世代を超えて集えるにぎわい創出の推進
 - (1) 福島駅前元気プロジェクト（春・夏・秋・冬）等のにぎわい創出イベントの展開
 - (2) 商店街等の各種行事・イベントへの支援・協力（「まちなかイルミネーション事業」、「きて！みて！吞んでラリー」等）
 - (3) 福島駅前通りのにぎわい創出の仕組みづくりの検討
 - (4) 関係団体との情報・意見交換
- 3 都心居住の推進
 - (1) 集合住宅、ニーズに対応した居住サービスの提供に関する検討
 - (2) 県立医大「保健科学部（仮称）」新設に伴う住居ニーズへの対応
 - (3) 空き家対策の推進
 - (4) 日本版CCRCの研究
- 4 まちなか情報の発信
 - (1) ホームページによる「まちなかイベントカレンダー」等情報発信の強化「新しい風ふくしま懇談会」との連携
 - (2) まちなかイベントの相互PRの推進

I-D 広域連携の推進

- 1 県境を越えた広域連携の推進
 - (1) 東北中央自動車道を活用した広域連携の推進（福島・相馬・米沢・山形）
 - ① 相馬・米沢方面からの誘致策の検討
 - ② 東北中央自動車道沿線道の駅等を活用した本市観光PR・物産展の実施
 - ③ 仙台国際空港・相馬港・東北中央自動車道等を活用した広域観光周遊ルートの検討
 - ④ 東北中央自動車道活用に向け、相馬・米沢の企業・山形大学工学部および商工会議所等との交流推進
 - ⑤ 連携中枢都市圏構想を見据えた福島市周辺の経済団体による連携組織の設立と連携事業の推進
 - (2) 東北中央自動車道、福島西道路沿線における土地利用に関する調査・研究
 - (3) 連携中枢都市圏構想による中小企業振興の推進
 - (4) 東北中央自動車道大笹生IC周辺整備（道の駅、工業団地等）の促進
- 2 福島西道路の南伸並びに東北中央自動車道霊山ICと医大を結ぶ新たな国道115号線ルートの整備促進

I-E 観光振興および交流人口拡大対策の推進

- 1 昭和の大作作曲家・古関裕而氏を未来へつなぐ事業の推進
 - (1) 古関裕而・金子夫妻のNHK朝の連続テレビ小説「エール」を核とする地域活性化策の検討・実施
 - (2) 「古関裕而氏の野球殿堂入りを実現する会」への支援・協力

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I 活力ある福島の創造

VII 事業 II 会員事業所の発展

VII 事業 III 魅力ある商工会議所

VII 事業 経営改善普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入および連携

XI その他の会議等への参加

(3) 古閑裕而氏を主人公としたラジオ番組の拡充
(4)「古閑裕而関連事業」(青年部)への支援協力
2 地域資源を活用した観光素材等の情報発信による誘客の推進
(1) わらじまつり(東北絆まつり2019福島・第50回福島わらじまつり)を活用した地域活性化の推進
(2) わらじまつりPR隊による広報活動推進
(3) 既存観光資源の活用と広域観光の推進(信夫山、花見山、温泉、福島競馬場、フルーツライン等)
(4) 県外・海外での観光PRへの支援・協力
(5) 福島地域ポータルサイト「もりんく」の運営支援
3 「花のまちふくしま」による誘客事業の実施
(1)「ふくしま花のまちフェスティバル2019」の実施
4 サービス業のおもてなしサービスと生産性向上のための「おもてなし規格認証」の取得に関する支援
5 観光振興のための連携の推進
(1)「ベストウイズクラブ第35回優良商工会議所福島県連視察」への支援・協力
(2) 東北・北海道商工会議所連絡会議の開催・支援
(3)「『福が満開、福のしま。』ふくしま秋・冬観光キャンペーン2019」の推進支援
(4) 仙台国際空港を活用した南東北3県にまたがる広域的な観光商品の検討
(5) 周辺市町村と連携した広域観光の推進
(6) 日本版DMOに関する調査・研究
(7) 観光関係団体(福島市観光コンベンション協会等)との連携強化
6 交流人口拡大に向けたスポーツイベントへの支援・協力
(1) 福島ユナイテッドFCへの支援(サポーターズクラブ加入促進等)
(2)「ふくしま吾妻荒川・花見山ツアーマーチ」、「あづま荒川クロスカントリー大会」の運営支援
7 国際交流およびインバウンド推進
(1) 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けたインバウンド対応の推進
① 外国人との接客に関するおもてなしセミナーの実施
② インバウンド受入れ環境の整備・拡充
③ インバウンド受入れ拡大に向けた情報発信の強化
(2) スイス連邦のホストタウンとしての交流の促進
(3) 福島台湾友好協会の交流の促進

I-F 地域の祭り・伝統文化の興隆

- | |
|--|
| 1 「東北絆まつり2019福島」の開催
[6月1日(土)・2日(日)] |
| 2 第50回福島わらじまつりの全面リニューアル開催
[8月2日(金)・3日(土)] |
| 3 第41回ふくしま花火大会の実施協力
[7月27日(土)] |

- | |
|---|
| 4 第12回ふくしま山車祭り～県北の山車集結～の実施協力
[6月1日(土)、2日(日)] |
| 5 「信夫三山暁まいり」に対する支援・協力 |

I-G 消費拡大の推進

- | |
|---|
| 1 飲食店ガイド・パンフレット等活用による消費拡大の推進 |
| (1) 優待食事券事業「2019ランチで食うポン(春)・(秋)」の実施 |
| (2)『ようこそふくしま「うまいもの店」・「湯けむり紀行」』の作成による飲食店等PR活動の推進 |

施策 II

会員事業所の発展 (企業の安定・成長)

II-A 小規模事業者の伴走型支援の推進

- 1 小規模支援法に基づく経営発達支援計画による伴走型個社支援の強化
- 2 ふるさと元気支援事業の推進（新規創業・新分野進出・新たな販売促進への補助支援）
- 3 小規模事業者持続化補助金等に係る経営計画等策定等伴走型個社支援の強化
- 4 福島県小規模いきいき支援事業に対する支援協力
- 5 連携による中小企業振興の推進
 - (1)福島市中小企業振興基本条例に関する支援・協力
 - (2)実践的なBCPの策定と活用への支援・協力
 - (3)オールふくしま中小企業・小規模事業者経営支援連絡協議会に対する支援・協力

II-B 相談支援体制の充実・強化

令和元年台風第19号による災害対策関連事業
新型コロナウイルスに伴う経営支援対策本部の設置

- 1 金融に関すること
 - (1)小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）の利用促進
 - (2)小規模事業者経営発達支援融資事業の利用促進
 - (3)各種制度資金（国・県・市等）の利用促進
 - (4)金融相談会の開催
- 2 税務・経理に関すること
 - (1)記帳、決算指導および確定申告に関する支援
 - (2)記帳の電子化・クラウド化に関する支援（ブルーリターンA等）
 - (3)消費税申告に関する支援
- 3 消費税に関すること
 - (1)消費税率引上げ・軽減税率への対応
 - ①消費税軽減税率導入に関する相談事業の実施
 - ②キャッシュレスセミナー等の開催
 - ③レジ補助を含めた支援策の広報・PR
 - (2)消費税転嫁対策窓口相談事業の実施
 - ①個別経営なんでも相談会の開催
 - ②消費税転嫁対策セミナーの開催
- 4 労務に関すること
- 5 原子力損害賠償に関すること
- 6 専門家による指導體制の充実
 - (1)中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業
 - (2)嘱託専門職員（専門指導センター）の活用
 - (3)専門家（中小企業診断士等）の個別企業への派遣指導
 - (4)弁護士、社会保険労務士等による個別相談の実施
- 7 事業継続に関する支援
 - (1)BCP策定に関する支援
 - (2)経営セーフティ共済（中小企業倒産防止共済制度）の普及促進
 - (3)ビジネス総合保険制度をはじめ事業リスクに対応した保険制度の普及促進

II-C 経営革新の推進

- 1 経営革新等支援機関としての経営革新支援の充実・強化
 - (1)経営革新計画策定及び認定に関する支援
 - (2)経営革新に関する個別相談会の開催

II-D ビジネス拡大の推進

- 1 小規模事業者の販路拡大支援（補助金活用による経営安定化の推進）
- 2 医療福祉分野、再生可能エネルギー分野、ロボット産業分野への参入支援
- 3 医産連携推進事業の充実
 - (1)ふくしま医療関連ビジネス研究会の推進
 - (2)福島県立医科大学と中小企業のマッチングおよび医療機器メーカーと中小企業のマッチング支援
- 4 産学官連携の推進
 - (1)東北中央自動車道を活かした米沢市・相馬市の事業所や山形大学工学部等との連携の推進
 - (2)福島大学食農学類をはじめとした市内大学と連携した6次化の検討
 - (3)研究機関や行政等との連携による新産業育成支援強化
 - (4)福島県立医科大学「ふくしま国際医療科学センター」と地元企業との連携に関する研究
 - (5)イノベーションココスト構想に関する地域企業との連携
- 5 ビジネスチャンスの提供
 - (1)会員交流会・商談会の開催
 - (2)ICTの利活用の推進（ザ・ビジネスモールの登録促進等）
 - (3)DM配送サービス（企業情報宅配便）による取引拡大支援
 - (4)商取引の照会・斡旋
- 6 優良会員事業所表彰制度による会員企業の顕彰

II-E 事業再生・事業承継の支援

- 1 事業再生に関すること
 - (1)経営安定特別相談事業による倒産防止相談の実施
 - (2)事業転換に関する支援
- 2 後継者対策、事業承継に関する支援の充実
 - (1)事業承継のマッチングに関する支援
 - (2)事業承継に関する個別相談の実施
 - (3)福島県事業引継ぎ支援センターとの連携

II-F 創業の推進

- 1 創業スクールの実施
- 2 創業に関する個別相談の充実
 - (1)ビジネスプラン作成の支援
 - (2)開業資金の調達に関する支援

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

II-G 人材育成事業の推進

- 1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施
 - (1) 商売繁盛塾の開催
 - (2) 経営課題別セミナーの開催
 - (3) 組織階層別セミナーの開催（新入社員、中堅社員、営業社員等）
 - (4) 製造企業の技術力向上に関するセミナーの開催（県北技塾）
 - (5) 「生産性向上支援訓練」の開催
 - ① パソコン教室の実施
 - (6) 小学生職場体験事業の実施
 - (7) 福島市産官学連携プラットフォーム連携推進会議との連携
- 2 各種検定試験による商工技能の向上
 - (1) 各種検定試験の実施
 - ① 簿記検定
 - ② 販売士検定及び販売士資格更新講習会
 - ③ 珠算検定
 - ④ PC検定
 - ⑤ 福祉住環境コーディネーター検定
 - ⑥ ビジネス実務法務検定試験
 - ⑦ カラーコーディネーター検定
 - ⑧ 環境社会検定（eco検定）
 - ⑨ ビジネスマネージャー検定
 - (2) 検定試験受験に関する企業等へのPR強化

II-H 雇用対策事業の推進

- 1 雇用対策に関する事
 - (1) 高等学校との連携による取組み（意見交換会・企業見学会等の開催）
 - (2) 大学等（福島大学COC+事業）との連携
 - (3) 福島市雇用促進サポート事業の実施
 - (4) インターンシップの推進
 - (5) 福島県プロフェッショナル人材戦略拠点との連携および普及啓発
- 2 働き方改革・若者・女性活躍に関する事
 - (1) 働き方改革に関する国の各種施策についての情報提供
 - (2) ワーク・ライフ・バランスの普及啓発および推進
 - (3) 若者・女性の人材育成についての先進的な取組事例の研究
 - (4) 若者・女性活躍推進施策の研究および会員事業所への周知
 - (5) 女性就業促進に関する行政への要望
- 3 健康経営[®]・職場環境に関する事
 - (1) 健康経営に関する研究および情報提供
 - (2) 健康経営セミナーの開催
 - (3) 健康寿命延伸に関する調査・研究および推進

II-I 各種調査・情報提供

- 1 登録・申請・検査業務の実施
 - (1) 公害健康被害補償業務の徴収業務の実施
 - (2) 容器包装リサイクル業務の実施
 - (3) GS 1コード（JANメーカーコード）の登録受付業務の実施
 - (4) 原産地証明書の発行
 - (5) 加工食品の放射性物質測定
 - (6) 放射線測定器の貸出
- 2 地域経済に関する各種調査の実施
 - (1) LOBO（早期景況観測）調査
 - (2) 年末年始商戦アンケート調査
 - (3) 中小企業景況調査

II-J 業種別振興事業の推進

- 1 食品商業に関する事
- 2 生活関連商業に関する事
- 3 工業に関する事
- 4 建設業に関する事
- 5 金融・経営支援に関する事
- 6 観光・飲食業に関する事
- 7 情報・通信業に関する事
- 8 不動産業に関する事
- 9 健康・サービス業に関する事

II-K 福利厚生 の 充実

- 1 会員事業所の福利厚生と事業リスク対策の充実
 - (1) 生命共済制度・個人保険の普及・拡大
 - (2) 特定退職金制度の普及・拡大
 - (3) 提携損害保険の推進
 - (4) 小規模企業共済制度の普及・拡大
 - (5) 共済加入者還元事業の実施
 - (6) 会員交流ビアパーティの開催
 - (7) スイーツバイキングの開催
- 2 会員事業所従業員の健康増進と疾病リスク対策の推進
 - (1) 生活習慣病健診の実施
 - (2) 人間ドック健診の実施の検討
- 3 会員事業所従業員の永年勤続表彰事業の実施
- 4 会員事業所従業員の婚活事業の実施

施策 Ⅲ

魅力ある商工会議所 (商工会議所の活性化)

Ⅲ-A 商工会議所の運営強化

- 1 議員・役員の改選と第30期新体制の確立
- 2 運営強化のための会議等の充実
 - (1)常議員会・議員懇話会の充実
 - (2)部会長・委員長と正副会頭との意見交換会の開催
 - (3)女性会・青年部と正副会頭との意見交換会の開催
 - (4)福島市・福島市議会との意見交換会の開催
 - (5)他地区商工会議所の視察および懇話会の開催
 - (6)議員ゴルフ等の議員親睦事業の開催
 - (7)福島市新年市民交歓会の開催
- 3 商工会議所組織の活性化に関すること
 - (1)新部会の活性化
- 4 会員サービスの充実
 - (1)会員満足度調査結果に基づく新たな会員サービス事業の検討
 - (2)会員交流ビアパーティの開催
 - (3)スイーツバイキングの開催
 - (4)オリジナルカレンダーの作成
- 5 女性会・青年部の運営支援と連携強化
 - (1)福島商工会議所女性会の運営
 - (2)福島県商工会議所女性会連合会の運営
 - (3)福島商工会議所青年部の運営
 - (4)各種事業への支援と連携強化
- 6 福島県商工会議所連合会の運営
 - (1)各種会議の開催（会頭会議、総会、政策委員会、幹事会、事務局長会議、中小企業相談所長会議等）
 - (2)要望・懇談の実施
 - (3)風評被害・風化対策事業の実施
 - (4)県内商工会議所職員研修の実施（経営指導員研修、補助員研修、一般職員研修）
- 7 外郭団体との連携
 - (1)福島市商店街連合会
 - (2)福島市商店街連合会青年部
 - (3)福島青色申告会連合会
 - (4)福島市青色申告会
 - (5)福島県珠算連盟
 - (6)福島珠算連盟
 - (7)福島エネルギー懇話会
 - (8)東北経済連合会福島地域懇談会
 - (9)福島県警察官友の会連合会
 - (10)福島地区警察官友の会
 - (11)福島県自衛隊協力会連合会
 - (12)福島市自衛隊協力会

- (13)福島わらじまつり実行委員会
福島夏まつり委員会
- (14)福島リサイクル推進協議会
- (15)福島県クリーンふくしま運動推進協議会県北地域協議会
- (16)ふくしま台湾友好協会（海外交流の推進）
- (17)福島市にサッカースタジアムを作る会

Ⅲ-B 運営基盤の強化

- 1 組織基盤の強化
 - (1)組織率40%堅持のための議員・職員による新たな会員増強運動の推進
 - (2)共済制度・個人保険の維持拡大と提携損害保険の推進
 - (3)組織・財政基盤の充実強化に関する具体的諸事業の検討
- 2 会員事業所の巡回訪問
- 3 未加入事業所に対する会員勧奨

Ⅲ-C 事務局機能の強化

- 1 事務局組織の見直しと強化
- 2 職員の経営支援能力等の向上
- 3 各種業務の見直し並びに改善の徹底
- 4 法令遵守体制の強化・改善

Ⅲ-D 情報収集力と発信力の強化

- 1 情報戦略の構築
 - (1)会員事業所への発信情報の研究・強化
 - (2)未加入事業所と市民への発信情報の研究・強化
 - ①街かど情報ステーション・ほっとボックスによる情報発信
 - ②ももりんビジョンによる情報発信
 - (3)メディアへの発信情報の研究・強化
 - ①マスコミとの意見交換会の開催
 - ②ラジオによる情報発信
- 2 所報ふくしまの発行と内容のさらなる充実
- 3 ホームページおよびICT環境の整備促進
- 4 物産展示室における資料提供の拡充・強化

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所の
発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

I

定款および規約等

※下線部分は変更箇所を示す

1 定 款

定款の改正

■改正決議 令和2年3月27日 第2回通常議員総会

■改正要旨

「第11条 3 (会員の資格)」「第22条の2 2 (特別会員)」「第33条 9 (1) (役員の任免)」についての改正

■改正条文

(会員の資格)

第11条

3 次の各号の1に該当する者は、会員となることができない。

(1) 精神の機能の障害により職務を適正に行うに当たって必要な認知、判断及び意思疎通を適切に行うことができない者

(2) 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者

(特別会員)

第22条の2

2 第11条第3項(資格)、第12条第1項、第2項及び第4項(加入)並びに第17条から第22条まで(会員の権利、会費、過怠金、会員権の停止、脱退及び除名)の規定は、特別会員について準用する。

(役員の任免)

第33条

9 次の各号の1に該当する者は、役員になることができない。

(1) 第11条第3項第1号又は第2号(資格)に該当する者

附 則

(実施の時期)

1 第11条3 (会員の資格) 第22条の2 2 (特別会員) 第33条 9 (1) (役員の任免) の改正規定は、令和2年4月1日から実施する。

2 規 約

規則等の改正

(1) 委員会規則の一部改正

■改正決議 令和元年11月27日 第3回常議員会

■改正要旨 委員会の名称変更 (第2条)

■施行期日 令和元年11月27日

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

(2) 職員給与規則の一部改正

■改正決議 令和元年11月27日 第3回常議員会

■改正要旨

小規模事業経営改善支援事業費の補助対象職員への人件費補助の変更に伴う職員給与規則の改正

- ・給与表の改定（第5条）
- ・勤勉手当の見直し（第21条）

■施行期日

- ・給与表の改定 令和元年12月1日
- ・勤勉手当の見直し 令和元年12月1日

(3) 事務局の組織等に関する規則の一部改正

■改正決議 令和2年3月27日 第6回常議員会

■改正要旨

会員サービス事業の企画・検討、実施について担当する課を明確にするための名称の変更（第4条部の事務分掌 別表）

■施行期日 令和2年4月1日

(4) 職員給与規則の一部改正

■改正決議 令和2年3月27日 第6回常議員会

■改正要旨

福島県の「小規模事業経営支援事業費補助金」事業並びに運用の改正に伴う職員給与規則の改正

- ・職務手当について、法定専門経営指導員手当を追加する（第11条）
- ・住居手当について、住居手当の支給限度額を「月額27,000円」から「月額28,000円」に引き上げる（第14条）

■施行期日 令和2年4月1日

Ⅱ 組 織

1 会 員

1. 会員数

() 内は前年度末数

①年度末会員数	②区分別会員数	③地区別会員数	④会費持口数別（選挙権者数）会員数
3,804 (3,907) 新規 96 退会 199	個人 1,429 (1,513) 新規59／退会143	地区内会員数 3,525	100口以上／ 50票 55会員
	法人 2,306 (2,323) 新規37／退会54		50～99口／ 50票 81会員
	団体 69 (71) 新規0／退会2	地区外会員数 279	30～49口／30～49票 11会員
			10～29口／10～29票 73会員
			5～9口／5～9票 139会員
			2～4口／2～4票 1,865会員
			1口／ 1票 1,580会員

2. 部 会

部 会 名	所 属 業 種	部会員数
食品商業部会	食品関連卸・小売、農業 等	259
生活関連商業部会	食品関連以外の商品を取扱う卸・小売、貨物・倉庫等運輸関係 等	682
工業部会	製造全般、自動車整備、広告・看板製造 等	434
建設業部会	建設業、建設材料卸業、各種計画・設計・監理 等	786
金融・経営支援部会	金融、証券、保険関係、弁護士・経営コンサルタント・中小企業診断士・公認会計士・税理士・社会保険労務士・行政書士 等	200
情報・通信部会	新聞・放送、ICT関連、広告代理店、ソフトウェア関連開発 等	123
不動産業部会	不動産取引業、不動産賃貸・管理（ビルメンテナンス・駐車場管理含む）、土地家屋調査士・不動産鑑定士・司法書士 等	203
観光・飲食部会	旅客鉄道・バス・タクシー等輸送関係、飲食、旅館・ホテル、旅行、観光農園 等	454
健康・社会サービス部会	医療・福祉・介護、理美容、生活衛生、リサイクル・環境関連、各種学校・教室、冠婚葬祭、警備、各種サービス 等	663
合 計		3,804

3. 委員会

※議員、女性会、青年部で構成

委 員 会 名	活 動 目 的	委 員 数
総務委員会	商工会議所の組織運営に関する事	20
復興創生委員会	復興対策および将来ビジョンに関する事	29
中小企業振興委員会	企業支援および販路拡大に関する事	29
観光交流委員会	観光振興および交流人口拡大に関する事	23
中心市街地活性化委員会	商業振興および中心市街地活性化に関する事	24
雇用育成委員会	雇用対策および人材育成に関する事	24
合 計		149

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

Ⅱ 組 織

Ⅲ 議員選挙
役員・議員
の 選 任

Ⅳ 事務局

Ⅴ 庶 務

Ⅵ 会 議

Ⅶ 事業 I
活力ある
福島の創造

Ⅶ 事業 II
会員事業所
の 発 展

Ⅶ 事業 III
魅力ある
商工会議所

Ⅶ 事業
経営改善
普及事業他

Ⅶ 登 録

Ⅸ 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参 加

2 特定商工業者



3 役員

区分	定数	実数
会 頭	1名	1名
副 会 頭	4名	4名
専務理事	1名	1名
理 事	2名以内	2名
常 議 員	43名	43名
監 事	3名	3名
計	52~54名	54名

※常議員、監事は50音順

地位	氏 名	企業の名称および企業上の地位	業 種
会 頭	渡 邊 博 美	福島ヤクルト販売(株) 代表取締役会長	食料品卸・小売業
副 会 頭	菅 野 日 出 喜	菅野建設(株) 代表取締役	建設業
副 会 頭	後 藤 忠 久	(株)後藤歯科商店 代表取締役	歯科機材販売業
副 会 頭	坪 井 大 雄	福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長	旅客運送業
副 会 頭	大 槻 博 太	大槻電設工業(株) 代表取締役	電気工事業
専務理事	石 井 浩	福島商工会議所	
常 議 員	博 多 義 雄	朝日システム(株) 代表取締役	情報処理サービス業
常 議 員	伊 藤 信 弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
常 議 員	岩 見 政 弘	(株)岩見 代表取締役会長	業務用食品卸売業
常 議 員	内 池 浩	内池醸造(株) 代表取締役会長	調味料製造業
常 議 員	加 藤 利 夫	加藤鉄工(株) 代表取締役社長	金属製品製造業
常 議 員	川 瀬 成 人	(株)川瀬酒販 代表取締役	酒類小売業
常 議 員	清 野 弘	北芝電機(株) 取締役社長	電気器具製造業
常 議 員	吾 妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役社長	総合ビル管理業
常 議 員	渡 辺 豊	(株)ザ・ホテル大亀 代表取締役	旅館業
常 議 員	渡 邊 和 裕	(株)山水荘 代表取締役	旅館業
常 議 員	千 葉 政 行	(株)サン・バンディング福島 代表取締役	清涼飲料水販売業
常 議 員	三 枝 通 晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業

地 位	氏 名	企業の名称および企業上の地位	業 種
常 議 員	大和田 知 昭	(株)大丸工務店 代表取締役	建設業
常 議 員	三 瓶 善 明	(株)ダイユエイト 専務取締役	日用品雑貨小売業
常 議 員	新 田 良 一	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
常 議 員	安 部 宏	東栄物産(株) 代表取締役	不動産業
常 議 員	佐久間 政 文	東信建設(株) 代表取締役	建設業
常 議 員	須 藤 英 穂	(株)東邦銀行 常務取締役	金融業
常 議 員	江 波 恒 夫	東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長	電気供給業
常 議 員	黒 崎 浩 一	(株)中合 代表取締役社長	各種商品小売業
常 議 員	佐久間 信 幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
常 議 員	桃 井 三 夫	(株)日新土建 代表取締役	建設業
常 議 員	梶 田 明 正	日東紡績(株)福島工場 生産技術本部副本部長兼福島工場長	繊維製造業
常 議 員	山 貫 昭 子	東日本電信電話(株)福島支店 支店長	電気通信業
常 議 員	加 藤 容 啓	(株)福島銀行 取締役社長	金融業
常 議 員	畠 利 行	福島県信用保証協会 会長	金融業
常 議 員	茅 原 稔	福島交通(株) 執行役員福島支社長	旅客運送業
常 議 員	小 河 日出男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
常 議 員	樋 口 郁 雄	福島信用金庫 理事長	金融業
常 議 員	福 谷 宏 介	福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
常 議 員	百 田 昭 洋	(株)福島製作所 代表取締役	船舶用機器製造業
常 議 員	横 山 淳	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
常 議 員	蔵 敷 大 浩	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
常 議 員	金 子 與志人	福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
常 議 員	石 本 朗	(株)福島丸公 代表取締役会長	水産物卸売業
常 議 員	芳 見 弘 一	(株)福島民報社 専務取締役・編集主幹	新聞発行業
常 議 員	五阿弥 宏 安	福島民友新聞(株) 代表取締役社長	新聞発行業
常 議 員	右 近 八 郎	(株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	携帯電話等小売業
常 議 員	鈴 木 宏 幸	(株)杜設計 代表取締役	建築設計業
常 議 員	山 川 彬	(株)山川印刷所 専務取締役	印刷業
常 議 員	畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役会長	旅館業
常 議 員	半 野 秀 一	(株)ラジオ福島 代表取締役会長	ラジオ放送業
常 議 員	山 岸 則 紀	ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業
監 事	加 藤 守	協三工業(株) 代表取締役	輸送用機械器具製造業
監 事	大 橋 廣 治	日東物産(株) 取締役会長	内装工事業
監 事	大 沼 健 次	ネッツトヨタ福島(株) 取締役会長	自動車小売業
常務理事	本 田 政 博	福島商工会議所	
理事 事務局 長	日下部 之 彦	福島商工会議所	

総括的概要

施策体系

I 定 款・
規 約 等

II 組 織

III 議員選挙
役員・議員
の 選 任

IV 事 務 局

V 庶 務

VI 会 議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の 発 展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参 加

4 議員定数

区 分	内 容	人 数
選 挙 議 員（1号議員）	会員・特定商工業者の選挙による選任	86名
部会選出議員（2号議員）	業種別に設置された部会による選任	27名
推 薦 議 員（3号議員）	選定委員会による選任	17名
計		130名

1. 選挙議員（86名）

（敬称略・事業所50音順）

役職名	氏 名	企業の名称・企業上の地位	業 種
議 員	麻 生 大	アクサ生命保険(株)福島営業所 所長	保険業
常議員	博 多 義 雄	朝日システム(株) 代表取締役	情報処理サービス業
議 員	菅 野 寿 夫	アサヒ通信(株) 代表取締役	電気機械器具製造業
〃	阿 部 裕 治	(株)阿部紙工 代表取締役社長	印刷業
〃	相 良 元 章	(株)アポロガス 代表取締役	燃料小売業
〃	上 西 和 子	入三機材(株) 代表取締役	建設業
常議員	岩 見 政 弘	(株)岩見 代表取締役会長	業務用食品卸売業
議 員	富 田 光	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長	情報処理業
〃	岡 部 政 美	(株)エスケーコーポレーション 代表取締役会長	不動産管理業
〃	酒 井 隆 夫	NECプラットフォームズ(株)福島事業所 福島事業所責任者	通信機器製造業
〃	矢 野 武 臣	NOK(株) 常務執行役員オイルシール事業部長	金属製品製造業
〃	追 分 拓 哉	(株)追分 代表取締役	酒類小売業
〃	五十嵐 俊 道	(株)オノヤスポーツ 代表取締役	スポーツ用品小売業
〃	小 林 勇 一	(株)家具のこばやし 代表取締役	家具販売業
常議員	清 野 弘	北芝電機(株) 取締役社長	電気器具製造業
監 事	加 藤 守	協三工業(株) 代表取締役	輸送用機械器具製造業
議 員	鈴 木 廣 明	(株)クラシマ 代表取締役社長	石油卸売業
〃	八 卷 正 衛	倉島商事(株) 顧問	燃料小売業
〃	反 後 堯 雄	(株)クリーンテック 相談役名誉会長	産業廃棄物処理業
〃	小 林 仁 一	コボックス(株) 代表取締役	管工事業
〃	小 林 健 夫	小林土木(株) 会長	建設業
〃	古 俣 猛	(株)古俣工務店 代表取締役	建設業
〃	原 澤 二 郎	(株)ザ・セレクトン福島 総支配人	ホテル業
常議員	千 葉 政 行	(株)サン・ベンディング福島 代表取締役	清涼飲料水販売業
〃	三 枝 通 晃	サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
議 員	日比野 恒 夫	(有)シーリン 代表取締役	飲食業
〃	佐 藤 正 敏	(株)七十七銀行福島支店 支店長	金融業
〃	渋谷 順 子	渋谷レックス(株) 代表取締役会長	菓子・食品卸売業
〃	町 田 郁 夫	(株)商工組合中央金庫福島支店 支店長	金融業
〃	高 橋 博 明	(株)常陽銀行福島支店 支店長	金融業
〃	古 川 幸 治	(株)第一印刷 代表取締役社長	印刷業
〃	大 内 弘 之	第一温調工業(株) 代表取締役	管工事業
〃	大 村 雅 恵	大和自動車交通(株) 代表取締役社長	旅客運送業
〃	高 橋 良 行	(株)高橋設備工業所 代表取締役	管工事業
〃	多 勢 弘 之	(株)タカムラ 代表取締役社長	建築資材卸売業

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	林 克 重	タカラ印刷(株) 代表取締役	印刷業
〃	多 田 恵 造	多田建設(株) 代表取締役社長	建設業
〃	尾 越 建 一	(株)帝北ロジスティックス 代表取締役	貨物運送業
〃	佐 藤 ミヨ子	(有)鐵扇屋 代表取締役社長	寝装具小売業
〃	三 浦 康 伸	東開クレテック(株) 代表取締役	建設資材卸売業
〃	高 野 次 郎	東開工業(株) 代表取締役	建設業金属製品製造業
〃	守 正 樹	東京電力ホールディングス(株) 福島復興本社副代表	電気供給業
〃	小 口 直 孝	東北サーモ(株) 代表取締役	ポリエチレンフィルム製造業
〃	五十畑 昌 之	東北自興(株) 代表取締役	帆布製品製造業
〃	守 山 勝 雄	トーホー産業(株) 代表取締役会長	包装資材卸売業
〃	西 川 博 美	西川サッシ販売(株) 代表取締役会長	サッシ販売施工業
常議員	佐久間 信 幸	(株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
〃	桃 井 三 夫	(株)日新土建 代表取締役	建設業
監 事	大 橋 廣 治	日東物産(株) 取締役会長	内装工事業
議 員	後 藤 浩 之	日本中央競馬会福島競馬場 場長	競馬開催業
〃	中 川 宏 生	(株)ニューメディア福島センター 常務取締役福島センター長	有線放送・情報通信業
監 事	大 沼 健 次	ネッツトヨタ福島(株) 取締役会長	自動車小売業
議 員	佐々木 高 敏	東日本旅客鉄道(株)福島駅 福島駅長	旅客運送業
〃	樋 口 幸 一	(株)樋口商店 代表取締役社長	燃料小売業
〃	桜 田 葉 子	(学)福島学院 理事長・学長	学校業
〃	西 形 健 吉	福島ガス(株) 代表取締役会長	ガス供給業
〃	藤 田 博 文	福島県酒類卸(株) 代表取締役会長	食料品卸売業
常議員	畠 利 行	福島県信用保証協会 会長	金融業
議 員	星 春 男	(株)福島県中央計算センター 代表取締役社長	情報処理業
常議員	茅 原 稔	福島交通(株) 執行役員福島支社長	旅客運送業
議 員	鈴 木 一 海	福島コミュニティ放送(株) 代表取締役社長	ラジオ放送業
〃	渡 邊 勉	福島市観光開発(株) 代表取締役社長	市有財産管理運営
〃	涌 井 敏 秀	福島水産物商業協 専務理事	水産物小売業
〃	齋 藤 修	福島ツーリストサービス(株) 会長	旅行代理業
常議員	金 子 與志人	福島日産自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
議 員	吉 川 昭	福島ネオ工業(株) 代表取締役	管工事業
〃	佐戸川 政 実	福島鋳金工業(株) 代表取締役社長	鋳金製品製造業
〃	上遠野 清 人	(株)福島放送福島支社 執行役員福島支社長	放送業
〃	草 野 健	(株)福島まちづくりセンター 常務取締役	産業業務支援
常議員	芳 見 弘 一	(株)福島民報社 専務取締役・編集主幹	新聞発行業
〃	五阿弥 宏 安	福島民友新聞(株) 代表取締役社長	新聞発行業
議 員	澁 谷 修 一	(有)福島熔材工業所 代表取締役社長	精密機械加工業
〃	八木澤 勝 夫	(株)フミン 代表取締役	農業・環境資材製造業
〃	先 崎 良 博	文化設備工業(株) 代表取締役	管工事業
常議員	右 近 八 郎	(株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	携帯電話等小売業
議 員	菅 野 晋	丸進機業(株) 代表取締役社長	絹織物製造業
〃	齋 藤 嘉 紀	丸藤ガラス(株) 代表取締役社長	ガラス製品卸売業
〃	友 田 久 也	(株)みずほ銀行福島支店 支店長	金融業
〃	遠 藤 武 義	みちのく陸運(株) 代表取締役社長	貨物運送業
〃	三 宅 一 秀	(株)三宅新聞店 代表取締役	新聞販売業
常議員	山 川 彬	(株)山川印刷所 専務取締役	印刷業

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所の
発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	佐藤 允 昭	山正酸素(株) 代表取締役会長	ガス製造販売業
〃	山形 俊 一	(株)彌満和プレジジョン 執行役員本社工場長	機械部品製造業
〃	國府 俊 吾	(株)ユアテック福島支社 常務執行役員支社長	電気・管工事業
〃	村山 広 一	陽光社印刷(株) 代表取締役	印刷業
常議員	畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役会長	旅館業

議員職務執行者の変更（選挙議員）

- 平成31年4月1日 NECプラットフォームズ福島事業所 福島事業所責任者 酒井 隆夫（前任：執行役員 佐藤 秀哉）
- 平成31年4月1日 (株)商工組合中央金庫福島支店 支店長 町田 郁夫（前任：支店長 菅野 修一）
- 平成31年4月1日 (学)福島学院 理事長・学長 桜田 葉子（前任：理事長 石田みゆき）
- 平成31年5月1日 (株)ザ・セレクトン福島 取締役総支配人 大沼 広人（前任：取締役総支配人 原澤 二郎）
- 平成31年5月28日 福島県信用保証協会 会長 畠 利行（前任：会長 村田 文雄）
- 令和元年6月21日 東日本旅客鉄道(株)福島駅 福島駅長 佐々木高敏（前任：福島駅長 佐藤 豪一）
- 令和元年7月1日 東京電力ホールディングス(株) 福島復興本社副代表 守 正樹（前任：福島復興本社副代表 佐藤 英俊）
- 令和2年1月22日 入三機材(株) 代表取締役 上西 和子（前任：代表取締役 上西 皓愼）

新任議員

- 令和元年11月1日 (株)タカムラ 代表取締役社長 多勢 弘之
- 令和元年11月1日 多田建設(株) 代表取締役社長 多田 恵造
- 令和元年11月1日 東開工業(株) 代表取締役 高野 次郎
- 令和元年11月1日 東北サーモ(株) 代表取締役 小口 直孝
- 令和元年11月1日 東北自興(株) 代表取締役 五十畑昌之
- 令和元年11月1日 (株)ニューメディア福島センター 常務取締役福島センター長 中川 宏生
- 令和元年11月1日 (株)フミン 代表取締役 八木澤勝夫

2. 部会選出議員（27名）

（敬称略・事業所50音順）

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	相原 禎 徳	(株)秋田銀行福島支店 支店長	金融業
常議員	伊藤 信 弘	(株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
議員	手塚 健 一	(株)ウェディングエルティ 代表取締役社長	結婚式場業
副会頭	大槻 博 太	大槻電設工業(株) 代表取締役	電気工事業
議員	土田 淳	(一財)大原記念財団 副理事長	病院業
常議員	加藤 利 夫	加藤鉄工(株) 代表取締役社長	金属製品製造業
〃	川瀬 成 人	(株)川瀬酒販 代表取締役	酒類小売業
〃	吾妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役社長	総合ビル管理業
副会頭	後藤 忠 久	(株)後藤歯科商店 代表取締役	歯科機材販売業
議員	八巻 恵 一	佐藤工業(株) 代表取締役社長	建設業
常議員	渡辺 豊	(株)ザ・ホテル大亀 代表取締役	旅館業
議員	千田 力	仙台ターミナルビル(株)エスパル福島 執行役員店長	各種商品小売業
〃	桑原 浩 二	(株)大東銀行福島支店 県北ブロック長兼福島支店長兼福島南支店長	金融業
常議員	大和田 知 昭	(株)大丸工務店 代表取締役	建設業

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
常議員	安部 宏	東栄物産(株) 代表取締役	不動産業
〃	佐久間 政文	東信建設(株) 代表取締役	建設業
副会頭	坪井 大雄	福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長	旅客運送業
常議員	小河 日出男	福島市商店街連合会 会長	小売商業団体
〃	福谷 宏介	福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
〃	百田 昭洋	(株)福島製作所 代表取締役	船舶用機器製造業
議員	小林 典子	(株)福島中央テレビ福島支社 福島支社長	放送業
常議員	石本 朗	(株)福島丸公 代表取締役会長	水産物卸売業
議員	蒲倉 達也	福島リコピー(株) 代表取締役	事務機器卸売業
〃	齋藤 武二	(株)峰亀 取締役会長	飲食業
常議員	鈴木 宏幸	(株)杜設計 代表取締役	建築設計業
〃	半野 秀一	(株)ラジオ福島 代表取締役会長	ラジオ放送業
〃	山岸 則紀	ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業

議員職務執行者の変更（部会選出議員）

- 平成31年4月1日 佐藤工業(株) 代表取締役社長 八巻 恵一（前任：代表取締役社長 佐藤 勝也）
- 平成31年4月1日 仙台ターミナルビル(株)エスパル福島 執行役員店長 千田 力（前任：店長 森 明彦）
- 平成31年4月1日 (株)大東銀行福島支店 県北ブロック長兼福島支店長兼南福島支店長 桑原 浩二
（前任：執行役員県北ブロック長兼福島支店長兼南福島支店長 二瓶 一之）
- 令和元年6月18日 福島製鋼(株) 代表取締役社長 福谷 宏介（前任：代表取締役社長 三田 進）
- 令和元年6月29日 (一財)大原記念財団 副理事長 土田 淳（前任：理事長 平子 健）

3. 推薦議員（17名）

（敬称略・事業所50音順）

役職名	氏名	企業の名称・企業上の地位	業種
議員	内池 浩	内池醸造(株) 代表取締役会長	調味料製造業
副会頭	菅野 日出喜	菅野建設(株) 代表取締役	建設業
議員	菅野 孝太郎	こころネット(株) 代表取締役副社長	冠婚葬祭・石材業
〃	紺野 道昭	(株)こんの 代表取締役	再生資源卸売業
常議員	渡邊 和裕	(株)山水荘 代表取締役	旅館業
〃	三瓶 善明	(株)ダイユーエイト 専務取締役	日用品雑貨小売業
〃	新田 良一	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
〃	須藤 英穂	(株)東邦銀行 常務取締役	金融業
〃	江波 恒夫	東北電力(株)福島支店 執行役員福島支店長	電気供給業
〃	黒崎 浩一	(株)中合 代表取締役社長	各種商品小売業
〃	梶田 明正	日東紡績(株)福島工場 生産技術本部副本部長兼福島工場長	繊維製造業
〃	山貫 昭子	東日本電信電話(株)福島支店 支店長	電気通信業
〃	加藤 容啓	(株)福島銀行 取締役社長	金融業
〃	樋口 郁雄	福島信用金庫 理事長	金融業
〃	横山 淳	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
〃	蔵敷 大浩	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長	自動車小売業
会頭	渡邊 博美	福島ヤクルト販売(株) 代表取締役会長	食料品卸・小売業

議員職務執行者の変更（推薦議員）

- 令和元年6月25日 福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長 蔵敷 大浩（前任：代表取締役社長 佐藤 健介）
- 令和元年6月27日 福島テレビ(株) 代表取締役社長 横山 淳（前任：代表取締役社長 森 洋一）
- 令和元年7月1日 東日本電信電話(株)福島支店 支店長 山貫 昭子（前任：理事 支店長 山口 圭介）
- 令和元年7月17日 (株)東邦銀行 常務取締役 須藤 英穂（前任：専務取締役 佐藤 稔）
- 令和元年9月1日 日東紡績(株)福島工場 生産技術副本部長兼福島工場長 梶田 明正（前任：工場長兼複材製造部長 小柳 亮太）

5 正副部会長

（敬称略）

部会名と部会役職名	氏名	企業の名称および企業上の地位	業種
食品商業部会	部会長	川瀬 成人 (株)川瀬酒販 代表取締役社長	酒類小売業
	副部会長	岩見 政弘 (株)岩見 代表取締役会長	業務用食品卸売業
		渋谷 順子 渋谷レックス(株) 代表取締役会長	菓子・食品卸売業
		池田 進二 福島中央青果卸売(株) 代表取締役副社長	青果物卸売業
		吾妻 イネ (有)吾妻屋 代表取締役社長	食肉卸売業
	遠藤 淳弘 福島水産(株) 代表取締役社長	鮮魚卸売業	
生活関連商業部会	部会長	右近 八郎 (株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長	携帯電話等小売業
	副部会長	伊藤 信弘 (株)いちい 代表取締役社長	各種商品小売業
		鈴木 廣明 (株)クラシマ 代表取締役社長	石油卸売業
		三瓶 善明 (株)ダイユーエイト 専務取締役	日用品雑貨小売業
		黒崎 浩一 (株)中合 代表取締役社長	各種商品小売業
		大沼 健次 ネットトヨタ福島(株) 取締役会長	自動車小売業
小河 日出男 福島市商店街連合会 会長	小売商業団体		
工業部会	部会長	加藤 利夫 加藤鉄工(株) 代表取締役社長	金属製品製造業
	副部会長	内池 浩 内池醸造(株) 代表取締役会長	調味料製造業
		加藤 守 協三工業(株) 代表取締役	輸送用機械器具製造業
		三枝 通晃 サンヨー缶詰(株) 代表取締役社長	食料品製造業
		佐久間 信幸 (株)日進堂印刷所 代表取締役社長	印刷業
		福谷 宏介 福島製鋼(株) 代表取締役社長	鉄鋼業
		百田 昭洋 (株)福島製作所 代表取締役	船舶用機器製造業
		山川 彬 (株)山川印刷所 専務取締役	印刷業
山岸 則紀 ワイザーエル(株) 取締役会長	梱包資材製造業		
建設業部会	部会長	桃井 三夫 (株)日新土建 代表取締役	建設業
	副部会長	上西 和子 入三機材(株) 代表取締役	建設業
		大和田 知昭 (株)大丸工務店 代表取締役	建設業
		鈴木 宏幸 (株)杜設計 代表取締役	建築設計業
		大橋 廣治 日東物産(株) 取締役会長	内装工事業
		小林 仁一 コバックス(株) 代表取締役	管工事業
		小林 健夫 小林土木(株) 会長	建設業
吉川 昭 福島ネオ工業(株) 代表取締役	官工事業		

部会名と部会役職名		氏 名	企業の名称および企業上の地位	業 種
支援部会 金融・経営	部 会 長	樋 口 郁 雄	福島信用金庫 理事長	金融業
	副部会長	須 藤 英 穂	(株)東邦銀行 常務取締役	金融業
		加 藤 容 啓	(株)福島銀行 取締役社長	金融業
		阿 部 寿 子	東北税理士会福島支部 支部長	税理士団体
観光・飲食部会	部 会 長	渡 辺 豊	(株)ザ・ホテル大亀 代表取締役	ホテル業
	副部会長	日比野 恒 夫	(有)シーリン 代表取締役	飲食業
		菅 野 裕 輔	福島飲食業組合 組合長	飲食業団体
		茅 原 稔	福島交通(株) 執行役員福島支社長	旅客運送業
		渡 邊 勉	福島市観光開発(株) 代表取締役社長	市有財産管理運営
		高 橋 光 子	福島社交飲食業組合 組合長	社交飲食業団体
畠 隆 章	(有)吉川屋 代表取締役会長	旅館業		
情報・通信部会	部 会 長	山 貫 昭 子	東日本電信電話(株)福島支店 支店長	電気通信業
	副部会長	博 多 義 雄	朝日システム(株) 代表取締役	情報処理サービス業
		富 田 光	(株)インフォメーション・ネットワーク福島 代表取締役社長	情報処理業
		新 田 良 一	(株)テレビユー福島 代表取締役社長	放送業
		横 山 淳	福島テレビ(株) 代表取締役社長	放送業
		芳 見 弘 一	(株)福島民報社 専務取締役・編集主幹	新聞発行業
		五阿弥 宏 安	福島民友新聞(株) 代表取締役社長	新聞発行業
半 野 秀 一	(株)ラジオ福島 代表取締役会長	ラジオ放送業		
不動産部会	部 会 長	安 部 宏	東栄物産(株) 代表取締役	不動産業
	副部会長	岡 部 政 美	(株)エスケコーポレーション 代表取締役会長	不動産管理業
		加 納 武 志	(有)菅野地所 代表取締役	不動産業
		金 子 克 之	(株)北陽不動産鑑定事務所 代表取締役	不動産鑑定業
斎 藤 伸 洋	(株)芭蕉堂 代表取締役	不動産業		
サービス部会 健康・社会	部 会 長	吾 妻 学	キョウワプロテック(株) 代表取締役社長	総合ビル管理業
	副部会長	手 塚 健 一	(株)ウェディングエルティ 代表取締役社長	結婚式場業
		土 田 淳	(一財)大原記念財団 副理事長	病院業
		反 後 堯 雄	(株)クリーンテック 相談役名誉会長	産業廃棄物処分業

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

6 正副委員長

(敬称略)

委員会名	役職名	氏名	企業の名称および企業上の地位
総務委員会	委員長	博多義雄	朝日システム(株) 代表取締役
	副委員長	右近八郎	(株)マクサムコミュニケーションズ 代表取締役社長
		西川博美	西川サッシ販売(株) 代表取締役会長
		手塚健一	(株)ウェディングエルティ 代表取締役社長
復興創生委員会	委員長	伊藤信弘	(株)いちい 代表取締役社長
	副委員長	小林仁一	コバックス(株) 代表取締役
		古川幸治	(株)第一印刷 代表取締役社長
中小企業振興委員会	委員長	大和田知昭	(株)大丸工務店 代表取締役
	副委員長	佐藤允昭	山正酸素(株) 代表取締役会長
		樋口幸一	(株)樋口商店 代表取締役社長
観光交流委員会	委員長	佐々木高敏	東日本旅客鉄道(株)福島駅 福島駅長
	副委員長	畠隆章	(有)吉川屋 代表取締役会長
		齋藤修	福島ツーリストサービス(株) 会長
中心市街地活性化委員会	委員長	小河日出男	福島市商店街連合会 会長
	副委員長	黒崎浩一	(株)中合 代表取締役社長
		草野健	(株)福島まちづくりセンター 常務取締役
雇用育成委員会	委員長	須藤英穂	(株)東邦銀行 常務取締役
	副委員長	大橋廣治	日東物産(株) 取締役会長
		古俣猛	(株)古俣工務店 代表取締役

7 顧問・参与

(敬称略)

顧 問	金子 恵 美	衆議院議員
	亀岡 偉 民	衆議院議員
	増子 輝 彦	参議院議員
	森 雅 子	参議院議員
	佐藤 正 久	参議院議員
	若松 謙 維	参議院議員
	内堀 雅 雄	福島県知事
	太田 光 秋	福島県議会議長
	木幡 浩	福島市長
	梅津 政 則	福島市議会議長
	林 学	福島県警察本部長
	中井 勝 己	国立大学法人 福島大学学長
	山本 健 治	東北財務局福島財務事務所長
	岩瀬 信 也	福島労働局長
	中山 興	日本銀行福島支店長
	高橋 雅 行	(株)福島民報社 代表取締役社長
北村 清 士	(一社)福島県銀行協会代表理事会長	
浅倉 俊 一	元会頭	
瀬谷 俊 雄	前会頭	

参 与	佐竹 浩	福島県企画調整部長
	金成 孝 典	福島県商工労働部長
	横田 雄 也	福島警察署長
	渡邊 則 夫	福島公共職業安定所長
	西坂 邦 仁	福島市商工観光部長
	田頭 哲 也	(株)日本政策金融公庫福島支店 支店長兼中小企業事業統轄
	隅田 裕	(株)日本政策金融公庫福島支店 国民生活事業統轄

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

Ⅲ

議員選挙および役員議員の選任

1 議員の選挙

1. 推薦議員（3号議員）

- ・選任年月日 令和元年8月21日
- ・選出議員数 17名
- ・選任方法 推薦議員選任委員会において選考、選任された。

2. 部会選出議員（2号議員）

- ・選任年月日 令和元年8月22日～令和元年8月29日
- ・選出議員数 27名
- ・選任方法 各部会所属の会員数・会費持口数を勘案の上部会別割当議員数を決定し、各部会において互選により選任された。

部 会 名	選 任 年 月 日	選 出 議 員 数
食品商業部会	令和元年8月29日	2名
生活関連商業部会	8月26日	5名
工業部会	8月27日	4名
建設業部会	8月22日	5名
金融・経営支援部会	8月23日	2名
観光・飲食部会	8月29日	3名
情報・通信部会	8月26日	2名
不動産業部会	8月27日	1名
健康・社会サービス部会	8月22日	3名
合 計		27名

3. 選挙議員（1号議員）

- ・選任年月日 令和元年10月3日
- ・立候補者数 86名
- ・有権者数 3,542名
- ・選挙権数 22,744票
- ・選挙議員定数 86名
- ・選任方法 選挙議員立候補届出書が選挙議員定数である86事業所から提出されたため、「議員の選挙並びに選任に関する規則」に基づき投票は行わず、立候補者全員を当選と決定した。

2 役員を選任

1. 会頭・副会頭・専務理事・常議員・監事

- ・選任年月日 令和元年11月1日
- ・選任方法 会 頭 1名 臨時議員総会において満場一致で選任
副会頭 4名 臨時議員総会において同意を得て、会頭が指名

専務理事	1名	臨時議員総会において同意を得て、会頭が指名
常議員	43名	臨時議員総会において満場一致で選任
監事	3名	臨時議員総会において満場一致で選任

2. 常務理事

- 選任年月日 令和元年11月1日
- 選任方法 常務理事 1名 臨時議員総会において同意を得て、会頭が指名

3. 顧問・参与

- 選任年月日 令和元年11月1日
- 選任方法 顧問 臨時議員総会において承認の上、会頭が委嘱
参与 臨時議員総会において承認の上、会頭が委嘱

4. 理事

- 選任年月日 令和元年11月1日
- 選任方法 理事 1名 臨時議員総会において同意を得て、会頭が指名

3 役員議員の補充選任

1. 常議員補充選任

選任年月日と選任方法	被選任常議員	
令和元年5月30日 通常議員総会において満場一致で承認	議員	福島県信用保証協会 会長 畠 利行 氏
令和元年8月21日 臨時議員総会において満場一致で承認	議員	福島製鋼(株) 代表取締役社長 福谷 宏介 氏
	議員	福島トヨタ自動車(株) 代表取締役社長 蔵敷 大浩 氏
	議員	福島テレビ(株) 代表取締役社長 横山 淳 氏
	議員	東日本電信電話(株)福島支店 支店長 山貫 昭子 氏
	議員	(株)東邦銀行 常務取締役 須藤 英穂 氏
令和2年3月27日 通常議員総会において満場一致で承認	議員	(株)日新土建 代表取締役 桃井 三夫 氏

2. 議員補充選任

なし

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

IV 事務局

1 組織

部課名および所掌事務			職員数
常務理事			1名
理事 事務局長			1名
総合企画部	部長		1名
	総務課	議員、人事、経理、庶務等	6名
	商工サービス課	会員管理募集、共済事業、雇用対策、女性会等	6名
	総合企画課	中心市街地活性化、所報、原子力災害対策、情報化、福島県商工会議所連合会等	4名
事業推進部	部長		1名
	地域振興課	交流人口拡大、地域開発、まちづくり、商業振興、青年部等	6名
	経営支援課	中小企業の経営相談・指導等	9名
合 計			35名

2 職員

1. 職員数

区分	一般職員	専門経営指導員	経営指導員	補助員	嘱託職員	臨時・派遣職員	計
男性	9名	3名	8名	3名	2名	0名	25名
女性	2名	0名	1名	1名	0名	6名	10名
計	11名	3名	9名	4名	2名	6名	35名

2. 主な職員

- ・総合企画部長 河野 宏 行
- ・事業推進部長 椿 哲

3. その他の参考事項

なし

V 庶務

1 文書

受信件数 1,066件 / 発信件数 450件

2 授章（福島商工会議所 推薦分）

1. 叙 勲 …………… 該当者なし
2. 褒 章 …………… 該当者なし
3. 福島県知事表彰 …………… 該当者なし
4. 日本商工会議所会頭表彰

(1) 表彰規則第2条第2項に該当する役員・議員（永年勤続）

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
令和2年3月19日	副会頭 菅野 日出喜氏（菅野建設(株) 代表取締役）	20年
	常議員 川瀬 成人氏（株川瀬酒販 代表取締役）	20年

(2) 表彰規則第3条に該当する職員（永年勤続）

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
令和元年9月19日	総合企画部 部長 河野 宏行	30年
	事業推進部 次長 椿 哲	30年

5. 東北六県商工会議所連合会会長表彰 ※表彰規定第2条1項に該当する役員・議員（永年勤続）

受彰年月日	受 彰 者	勤続年数
令和元年7月9日	議 員 手塚 健一氏（(株)ウェディングエルティ 代表取締役社長）	10年
	議 員 追分 拓哉氏（(株)追分 代表取締役）	10年

6. 福島県商工会議所連合会

(1) 福島県経済功労者表彰

受彰年月日	受 彰 者
令和元年6月12日	副会頭 坪井 大雄氏（福島貸切辰巳屋自動車(株) 代表取締役社長）
	常議員 吾妻 学氏（キョウワプロテック(株) 代表取締役社長）
	議 員 近野 輝雄氏（(株)近野 代表取締役）
	議 員 三浦 康伸氏（東開クレテック(株) 代表取締役）

(2) 職員表彰
なし

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I 活力ある福島の創造

VII 事業 II 会員事業所の発展

VII 事業 III 魅力ある商工会議所

VII 事業 経営改善普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入および連携

XI その他の会議等への参加

3 名義承諾（後援・共催等）

令和元（2019）年	
4月6日	おと酔いウォーク2019
4月6日	2019ふくしま花ウォーク
4月6日	春！スマイル！ふくしま花笑みフェスタ
4月6日～4月7日	第21回ふくしま吾妻荒川花見山ツーデーマーチ
5月3日～5月5日	第61回全日本こけしコンクール
5月23日	ふくしま新産業創造推進協議会総会特別講演会
5月25～5月26日	2019ふくしま手づくりマルシェ
5月28日	大原けんこう講座
6月7日～6月9日	第52回臯月花季展示会
7月3日	第42回ふくしん会講演会
7月19日～7月21日	ビアフェスふくしま2019
7月22日	令和元年度福島市企業立地セミナー
7月24日	福島市民オリンピック・パラリンピック参加宣言“YELL” From Fukushima city
8月4日	フェスティバルFUKUSHIMA!
8月8日	子ども参加ミュージカル「瓶々森の河童」公演
8月9日	令和元年度福島市就職ガイダンス
8月18日	第3回ヴォイスふくしま納涼祭
8月28日	福島きて！みて！吞んでラリー2019
8月20日	古関裕而 音楽フェスティバル
9月8日	食と音楽で世界をつなぐ ワールドチャリティーマルシェ
9月1日～9月19日	今よみがえる近代福島の歴史的建造物展 in A・O・Z
9月11日	福島市男女共同参画トップセミナー2019
9月14日～9月16日	ワイン・ヴァン・ヴィーノ フクシマ2019
9月15日	第15期ふくしま花案内人養成講座
9月19日	福島市商店街連合会 第28回会員対抗ボウリング大会
9月23日	第8回とっておきの音楽祭inふくしま2019
9月28日	2019福島市まちなか子ども夢駅伝競走大会
9月28日	福島あづま球場リニューアルオープンゲーム！2019プロ野球イースタン・リーグ公式戦
10月1日	令和元年・第40回福島市芸能祭
10月8日	令和元年度健康経営セミナー
10月11日	2019年度電話対応コンクール
10月12日	ふるさとの祭り2019
10月12日～10月13日	第68回福島市発明くふう展
10月12日～10月13日	全国井サミットinふくしま2019
10月20日	第17回茂庭そば祭り
10月21日	第47回福島市交通安全市民大会
10月23日	令和元年度新規高卒者等就職面接会
10月26日～10月27日	第10回あづまTeshi-got市場
10月31日	相馬港セミナー2019 in 伊達
11月1日～11月4日	令和元年度福島菊花展示会
11月2日	第28回市民無料相談会

11月3日	第16回あづまの郷ウォーク大会	
11月3日	第13回もりんダッシュNo.1	
11月6日～11月19日	令和元年度北海道の物産と観光展	
11月9日	福島踊屋台巡行	
11月13日	第13回福島市社会福祉大会	
11月15日	モンゴル伝統芸能チャリティーコンサート	
11月15日	JTフォーラム	
11月16日	第46回福島県下中学校英語レシテーションスピーチコンテスト	
11月23日	第18回福島県男女共生のつどい・福島市男女共生セミナー2019	
11月30日	ふくしま市民活動フェスティバル2019	
12月6日	齋藤 孝 氏 特別講演会	
12月6日～1月31日	2019光のしづくイルミネーション	
12月10日	あなたが選ぶ古関メロディー ベスト30	
12月15日	第22回あづま荒川クロスカントリー大会	
令和2（2020）年		
1月11日	令和元年度福島市就職ガイダンス	
1月17日	2019年度ICT・IoTセミナー	
1月25日	第42回福島自衛隊音楽祭	
1月26日	キレイとハッピーをプラス！リビングすてきフェスタ2020	
2月4日	ふくしまものづくり企業交流会	
2月10日	福島飲味リンピック	
2月21日	第4回信夫山フォトコンテスト	
3月1日～6月1日	第15回花見山フォトコンテスト	
3月7日	「エール」放送記念短歌大会	
3月9日	2019年度SNS って何が出来るの？セミナー	
3月17日	LIVE！スマイルふくしま2020	
3月30日	新型コロナウイルス感染対策・経営資金セミナー	

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

4 慶弔・その他

令和元（2019）年

4月20日	国際ソロプチミストアメリカ第33回日本北リジョン大会
4月21日	元副会頭（日東紡績(株)福島工場）安斎 巖氏 逝去
4月22日	川瀬成人氏藍綬褒章受章祝賀会
4月25日	吉川昭氏旭日双光章受章祝賀会
5月1日	相馬商工会議所 専務理事 和田山雄康氏のご母堂 逝去
5月19日	元議員 (株)高橋設備工業所 高橋一朗氏 逝去
5月22日	ザ・セレクトン福島新会社設立祝賀会
5月26日	土湯温泉復興祭
6月19日	議員 丸進機業(株) 菅野 晋氏のご母堂 逝去
8月20日	古関裕而音楽フェスティバル御祝
8月27日	会津喜多方商工会議所創立70周年記念式典
9月12日	相馬商工会議所創立70周年記念式典
9月24日	福島リコピー(株)銀座に志かわ福島卸町店試食会
10月2日	二本松商工会議所創立50周年記念式典
11月25日	福島卸商団地協同組合創立50周年記念
11月27日	(株)追分 新築落成祝
12月6日	国際ソロプチミスト福島クリスマスチャリティパーティ
12月20日	福島商工会議所女性会 会長 齋藤可子氏 逝去

令和2（2020）年

1月12日	常議員 入三機材(株) 上西皓愷氏 逝去
2月5日	副会頭 福島貸切辰巳屋自動車(株) 坪井大雄氏のご尊父 逝去
3月26日	議員 福島鋳金工業(株) 佐戸川政実氏のご母堂 逝去

VI 会 議

1 議員総会

開催日等	開 催 内 容	
第1回(通常) 元年5月30日 112名 (うち委任状 行使者34名)	報 告	1. 議員職務執行者の変更について 2. 顧問の変更について
	議 案	1. 平成30年度事業報告について 2. 平成30年度一般会計・特別会計収支決算承認について 3. 常議員の補充選任(案)について
	そ の 他	1. 東北絆まつり2019福島について 2. 観光ドライブマップについて 3. 健康経営セミナーについて 4. 生命共済制度増強キャンペーンの実施に伴う加入のお願いについて 5. 各種連絡
第1回(臨時) 元年8月21日 119名 (うち委任状 行使者36名)	伝 達	1. 東北六県商工会議所連合会表彰 伝達
	報 告	1. 議員職務執行者の変更等について 2. 顧問の変更について 3. 部会選出議員の定数決定について 4. 観光・交流委員会並びに雇用・育成委員会委員長の委嘱について
	議 案	1. 常議員の補充選任(案)について 2. 「推薦議員選任委員会」の委員の選任について
	そ の 他	1. 各種連絡
第2回(臨時) 元年11月1日 123名 (うち委任状 行使者47名)	報 告	1. 第30期議員改選経過について
	議 案	1. 会頭の選任について 2. 副会頭選任に関する同意について 3. 専務理事選任に関する同意について 4. 常務理事並びに理事選任に関する同意について 5. 常議員の選任について 6. 監事の選任について 7. 顧問並びに参与の委嘱について
	そ の 他	1. 「古閑裕而の軌跡を辿る」パンフについて 2. ふるさとエール補助金について
第3回(臨時) 元年11月27日 118名 (うち委任状 行使者44名)	議員懇話会	1. テーマ「日本酒は福島の誇り」 2. 講 師 (有)金水晶酒造店 代表取締役社長 斎藤美幸氏
	議 案	1. 福島商工会議所委員会規則の一部改正(案)について 2. 委員長の選任に関する同意について
	そ の 他	1. 福島市旅館・ホテル協同組合作製「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会歓迎缶バッジ」について
第2回(通常) 2年3月27日 114名 (うち委任状 行使者44名)	報 告	1. 日本商工会議所表彰 職員表彰 20年勤続 副会頭 菅野日出喜 常議員 川瀬成人 2. 議員職務執行者変更について 3. 顧問・参与の変更について
	議 案	1. 福島商工会議所定款の一部改正(案)について 2. 令和2年度事業計画(案)の承認について 3. 令和2年度一般会計・特別会計収支予算(案)の承認について 4. 新型コロナウイルスに伴う会員事業所への経営支援・対応策について(案)
	そ の 他	令和2年度福島商工会議所人事異動について

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

2 常議員会

開催日等	開 催 内 容	
第1回 元年5月30日 29名	議 案	1. 令和元年度第1回通常議員総会の開催について 2. 平成30年度事業報告について 3. 平成30年度一般会計・特別会計収支決算承認について 4. 常議員の補充選任（案）について
第2回 元年8月21日 29名	議 案	1. 各部会選出議員の定数（案）について 2. 常議員の補充選任（案）について 3. 観光・交流委員会並びに雇用・育成委員会委員長の委嘱について 4. 令和元年度第1回臨時議員総会の開催について 5. 令和元年度第2回臨時議員総会の開催について 6. 新入会員の承認について
第3回 元年11月27日 25名	議 案	1. 福島商工会議所委員会規則の一部改正（案）について 2. 委員長の選任（案）について 3. 福島商工会議所給与規則の一部改正（案）について 4. 第3回臨時議員総会の開催について 5. 新入会員の承認について
第4回 2年1月9日 30名	議 案	1. 委員会副委員長並びに委員の承認について
第5回 2年3月13日 33名	議 案	1. 令和2年度福島商工会議所事業計画の概要（案）について 2. 令和元年度収支予算の補正（案）について 3. 新入会員の承認について
第6回 2年3月27日 33名	議 案	1. 新型コロナウイルスに伴う会員事業所への経営支援・対応策（案）について 2. 第2回通常総会への提出議案について 3. 福島商工会議所定款の一部改正（案）について 4. 令和2年度事業計画（案）について 5. 令和2年度一般会計・特別会計収支予算（案）について 6. 常議員の補充選任（案）について 7. 福島商工会議所事務局の組織等に関する規則の一部改正（案）について 8. 福島商工会議所職員給与の一部改正（案）について

3 正副会頭会議

回数	開催年月日	主 な 議 題
第1回	31年4月24日	1. 第1回常議員会・第1回通常議員総会の開催（案）について 2. 平成30年度収支決算の概要について 他
第2回	元年5月22日	1. 平成30年度事業報告・収支決算について 2. 会員交流ビアパーティの開催について 他
第3回	元年6月26日	1. 福島グリーンパレスに対する要望について 2. 2020年度オリジナルカレンダーの作成内容について 他

回数	開催年月日	主 な 議 題
第4回	元年7月19日	1. 第30期議員改選における議員の選任について 2. 観光・交流委員会並びに雇用・育成委員会委員長の委嘱（案）について 他
第5回	元年8月30日	1. 2020年度オリジナルカレンダーの作成内容について 他
第6回	元年9月25日	1. 第30期議員改選の状況について 2. 第2回臨時議員総会の開催（案）について 他
第7回	元年10月30日	1. 第30期福島商工会議所事業方針について 2. 議員改選新聞広告の内容について 他
第8回	元年11月5日	1. 部会長等選任のための部会の開催について 2. 福島商工会議所職員規則の一部改正について 他
第9回	元年11月22日	1. 委員会規則の一部改正並びに委員長の選任について 他
第10回	元年12月25日	1. 第30期委員会構成について 他
第11回	2年1月22日	1. 部会・委員会の開催および議員懇話会の開催（案）について 他
第12回	2年2月26日	1. 福島商工会議所定款の一部改正（案）について 2. 令和元年度「優良会員事業所表彰」について 他
第13回	2年3月3日	1. 令和2年度事業概要（案）について 2. 令和元年度収支予算の補正（案）について
第14回	2年3月17日	1. 新型コロナウイルス感染症の影響並びに対応・支援について 2. 令和2年度福島商工会議所事業計画（案）並びに収支予算（案）について 他
	2年3月25日	1. 新型コロナウイルスに伴う経営支援対策本部の設置

4 監査会

開催日等	監 査 事 項
元年5月20日 監事 3名	平成30年度業務決算関係書類

5 議員懇話会

開催日等	開 催 内 容
元年11月27日 118名	【講 演】 テーマ 「日本酒は福島の誇り」 講 師 (有)金水晶酒造店 代表取締役社長 斎藤 美幸 氏
2年3月5日 83名	【報 告】 各部会・委員会の令和元年度事業概要並びに令和2年度事業計画について部会長・委員長からの報告

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所の
発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

6 部 会

1. 食品商業部会

開催日等	開催内容	
元年5月26日	説明会	<p>【福島市主催説明会への参加】</p> <p>「(仮称)道の駅ふくしま キックオフミーティング」</p> <p>第1部 木幡 浩 福島市長による (仮称)道の駅ふくしまの整備計画の内容説明</p> <p>第2部 「道の駅活用した新しい地域価値の創造」 講師 (株)ファーマーズ・フォレスト 代表取締役社長 松本 謙 氏</p> <p>第3部 木幡 浩 福島市長と(株)ファーマーズ・フォレスト 代表取締役社長 松本 謙 氏との対談</p>
元年6月19日 31名	説明会	<p>「(仮称)道の駅ふくしま」整備計画に関する説明 説明 福島市道の駅整備室機能整備係長 持地 啓至 氏</p>
元年8月9日 9名	正副部会長会議	<p>[説明]</p> <p>(1) 第29期常任委員について (2) 部会選出議員の選任について (3) 中小企業振興委員会「優良会員事業所表彰」について (4) 2020ふくしま市民応援団について</p> <p>[議事]</p> <p>(1) 今後の部会事業について</p>
元年8月29日 14名	部会	<p>[議事]</p> <p>(1) 部会選出議員の選任について</p>
	勉強会	<p>「食品表示法に基づく栄養成分表示への対応」 ～令和2年4月からの完全施行に向けた準備はお済ですか?～</p> <p>説明 福島市保健所健康推進課健康増進係 主任栄養士 菅野亜津子 氏</p>
元年11月18日 19名	部会	<p>[議事]</p> <p>(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 常任委員の委嘱について</p>
	勉強会	<p>「写真のチカラが“欲しい!”を引き出す」</p> <p>講師 (株)il Piatto (イルピアット) 代表取締役 稲垣 美和 氏</p>
2年2月10日 28名	会議	<p>[議事]</p> <p>(1) 令和元年度事業報告について (2) 令和2年度事業計画(案)について</p>
	勉強会	<p>「売れる売り方・売れる商品 ～福島と東京の違い～」</p> <p>講師 福島県観光物産館 館長 櫻田 武 氏</p>

2. 生活関連商業部会

開催日等	開催内容	
元年8月26日 23名	部会	(1) 部会選出議員の選任について
	講演会	テーマ：「キャッシュレス決済導入に備える3つのポイント」 講師：大谷更生総合研究所合同会社 代表理事 大谷 更生 氏
元年12月11日 22名	部会	(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 常任委員の委嘱について
	講演会	テーマ：「知って得する 働き方改革・実務対応セミナー」 講師：株式会社 LM & C 代表取締役 宮古 智子 氏
2年2月21日 23名	部会	(1) 令和元年度事業報告 (2) 令和2年度事業計画案について
	講演会	テーマ：「JR 東日本 今後の営業施策について」 講師：JR 東日本福島駅 福島駅長 佐々木高敏 氏

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所の
発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

3. 工業部会

開催日等	開催内容	
元年6月18日 28名	説明	工業部会年間スケジュールについて
	講演会	テーマ 「SDGs と企業経営・事業戦略に与える影響について」 講師 NPO 法人日本ファシリテーション協会 理事 つなたく 代表 中西 百合 氏
元年7月18日 41名	視察会	<ul style="list-style-type: none"> 植物油入変圧器を製造する工場で、開発・設計・試験といった北芝電機の技術部門を結集し、2019年4月から本格稼働した工場。工場内の最新設備やIoTを駆使した設備を見学するため、視察研修会を実施 北芝電機(株) (福島市松川町)
元年8月27日 27名	部会	(1) 部会選出議員の選任について
	出前工場見学会	テーマ 「地場産品を活かしたビールの製造過程をお見せします！」 講師 (有)福島路ビール 代表取締役 吉田 重男 氏
元年10月 2日～3日 11名	視察会	連携中枢都市圏構想に関する視察研修会 (中小企業振興委員会、復興・創生委員会との合同) ・八戸市、八戸ポータルミュージアム はっち、盛岡市
元年10月3日 4名	交流会	第11回三都市(仙台・米沢・会津若松)商工会議所交流会 (山形県米沢市で開催) (1) 講演会 テーマ 「地域産業発展のための事業創出」 講師 山形大学 国際事業化研究センター センター長・教授 小野寺忠司 氏 (2) 企業見学会 NEC パーソナルコンピュータ(株)米沢事業場他

開催日等	開催内容	
元年10月11日 26名	視察会	<ul style="list-style-type: none"> 本県における復興に向けた取り組みに関する理解を深め、新産業の育成や産業集積など本県の発展に資する支援策のあり方を検討することを目的に、視察研修会を実施 ① 福島ロボットテストフィールド（南相馬市原町区） ② ㈱相馬製作所（ 〃 ）
元年11月19日 25名	部会	(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 常任委員の委嘱について
	講演	テーマ 「再エネ推進に伴う東北のエネ事情と Utility3.0の未来像」 講師 東北エネジー懇談会 常務理事 田村 昌徳 氏
元年12月6日 25名	視察会	<ul style="list-style-type: none"> 本県における復興に向けた取り組みに関する理解を深め、新産業の育成や産業集積など本県の発展に資する支援策のあり方を検討することを目的に、視察研修会を実施 ① ㈱浜野製作所（東京都墨田区） ② 東京ビッグサイト（東京都江東区）
元年12月 19日～20日 19名	交流会	ミャンマー連邦共和国エーヤワディ管区大臣との交流・懇談会 <ul style="list-style-type: none"> 事業の概要について ミャンマーでの投資動向、手続き等について 福島商工会議所の会員企業の紹介等について
2年1月 14日～15日 18名	交流会	ミャンマー連邦共和国エーヤワディ管区・ザガイン管区招聘者との交流・懇談会 <ul style="list-style-type: none"> 事業の概要について ミャンマーでの投資動向、手続き等について 福島商工会議所の会員企業の紹介等について
2年2月7日 29名	部会	(1) 令和元年度事業報告について (2) 令和2年度事業計画（案）について
	説明	テーマ 「若年技能者人材育成支援等事業について」 説明者 福島県職業能力開発協会 技能振興コーナー長 佐藤 利夫 氏
	出前工場見学会	テーマ 「廃プラのリサイクル利用とカーボンオフセットについて」 講師 六洋電気㈱ 代表取締役 後藤 英司 氏

4. 建設業部会

開催日等	開催内容	
元年8月22日 42名	部会	(1) 部会選出議員の選任について
	説明会	テーマ① 「外国人材受入制度について」 説明者 仙台出入国在留管理局 審査部門統括審査官 八木 良幸 氏 テーマ② 「企業における外国人材の活用方法について」 説明者 公益財団法人国際人材育成機構アイムジャパン 担当者
元年11月11日 元年11月18日 9名	講演会	生産性向上支援 テーマ 顧客・販路拡大に結びつく提案型営業実践 講師 風土刷新コンサルタントオフィスハセガワ 主宰 長谷川孝幸 氏

開催日等	開催内容	
元年12月2日 52名	部会	(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 常任委員の委嘱について
	説明会	テーマ① 「福島市の中心市街地活性化等について」 説明者 福島市都市政策部都市政策課 課長 森 雅彦 氏 テーマ② 「福島医大保健学部（仮称）の概要について」 説明者 福島県立医科大学新医療系学部設置準備室 副室長 小島 哲 氏
2年2月18日 52名	部会	(1) 令和元年度事業報告について (2) 令和2年度事業計画（案）について
	説明会	テーマ 「建設業の生産性向上の取り組み等について」 説明者 国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所 所長 小浪 尊宏 氏

5. 金融・経営支援部会

開催日等	開催内容	
元年5月21日 33名	セミナー	事業承継セミナー（株野村証券(株)福島支店との共催） 第1部 テーマ 「事業の承継方法について ～事業承継税制（納税猶予制度）の解説～」 講師 (株)野村資産承継研究所 副主任研究員 内藤 秀司 氏 第2部 テーマ 「最近のM&Aの状況について」 講師 野村証券(株)福島支店 支店長 江本 和彦 氏
元年7月22日 31名	部会	(1) 副部会長の補充選任について (2) 今後の部会活動について
	講演会	講演 「福島県よろず支援拠点の概要と活動内容について」 講師 福島県よろず支援拠点 チーフコーディネーター 小堀 健太 氏
元年8月23日 30名	部会	(1) 副部会長の補充選任について (2) 部会選出議員の選任について (3) 視察研修会の実施について
	講演会 （中小企業振興 委員会と合同）	講演 「日本の成長戦略2019」について 講師 内閣官房 日本経済再生総合事務局 参事官 田中耕太郎 氏



総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

開催日等	開催内容	
元年10月11日 25名	視察研修会	視察 ①福島ロボットテストフィールド（南相馬市原町区） ②(株)相馬製作所（ ） 目的 本県におけるロボット産業推進に向けた取り組みに関する理解を深めることを目的に開催 備考 関連性が高いため工業部会と合同開催
元年12月12日 30名	部会	(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 常任委員の委嘱について
	講演会	講演 「日本経済の現状とデジタルエコノミーの進展」 講師 日本銀行福島支店 支店長 中山 興 氏
2年2月6日 22名	部会	(1) 令和元年度事業報告について (2) 令和2年度事業計画（案）について
	講演会	講演 「中小企業の強靱化に向けて」 講師 経済産業省東北経済産業局 産業部 中小企業課長 有路 正浩 氏

6. 観光・飲食部会

(1) 会議の開催

開催日等	開催内容	
31年4月22日 24名	見学	【観光・交流委員会との合同施設見学会】 古関裕而記念館
	懇談	「古関裕而・金子夫妻のNHK朝ドラ『エール』を核とする地域活性化策について」 説明者 福島市商工観光部 部長 西坂 邦仁 氏 福島市文化スポーツ振興室 室長 齋藤 義弘 氏
元年7月 23～25日 3名	視察研修会	【NHK朝ドラ『なつぞら』舞台地視察研修会】 視察先 十勝地方・帯広市 内容 『なつぞら』活動事業内容ヒアリング 『なつぞら』ロケ地視察
元年8月28日	イベント参加	第14回福島来て！みて！吞んでラリーへの参加・協力 福島社交飲食業組合主催の飲食店ラリーへの販売協力・参加 当所販売枚数 145枚
元年8月29日 17名	部会	(1) 部会選出議員の選任について (2) 「ようこそふくしま」の作成について
	説明	「2020以降に向けた観光振興策について～関係人口拡大に向けて～」 説明者 福島市商工観光部観光コンベンション推進室 室長 清野 良彦 氏
元年9月11日 16名	講演会	【観光・交流委員会との合同講演会】 「令和元年度福島県観光施策について」 説明者 福島県観光交流局観光交流課 課長 友 敏光 氏

開催日等	開催内容	
元年 11月18～19日 10名	視察研修会	【NHK朝ドラ『スカーレット』舞台地視察研修会】 視察先 滋賀県甲賀市 内容 初日：『スカーレット』ロケ地視察 2日目：『スカーレット』活動事業内容ヒアリング
元年11月26日 20名	部会	(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 常任委員の委嘱について
	説明	「健康増進法の改正について～全ての施設の原則屋内禁煙～」 説明者 福島市保健所健康増進係 副主任保健師 遠藤由香子 氏 〃 〃 〃 〃 〃 〃 岡本なつみ 氏
2年1月29日 17名	部会	(1) 令和元年度事業報告について (2) 令和2年度事業計画（案）について
	講演会	「昭和の名曲」時代を越えて～古関裕而の軌跡を辿る～ 講師 福島テレビ(株) 顧問 糠澤 修一 氏

(2) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会歓迎バッチ配布

福島市旅館ホテル協同組合が作成した標記バッチを当所議員事業所、役職員に配布した。

7. 情報・通信部会

開催日等	開催内容	
元年8月26日 25名	部会	(1) 部会長の選任について (2) 部会選出議員の選任について
	講演	「東京オリンピック・パラリンピック競技大会における福島市の取り組みについて」 講師 福島市政策調整部東京オリンピック・パラリンピック競技大会 福島市推進室 室次長 丹治 典夫 氏 「古関裕而氏を核とする地域活性化策の福島市の取り組みについて」 講師 福島市市民・文化スポーツ部文化スポーツ振興室 室長 齋藤 義弘 氏
元年11月26日 25名	部会	(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 常任の委嘱について
	部会員スピーチ	「福島で伝えたい」 講師 東日本電信電話(株)福島支店 支店長 山貫 昭子 氏
2年2月4日 22名	部会	(1) 令和元年度事業報告について (2) 令和2年度事業計画（案）について
	ゲストスピーチ	「古関裕而事業にける想いのこれまでとこれから」 講師 福島商工会議所青年部 理事 Believe 2020 古関委員会 委員長 (株)西形商店 代表取締役社長 西形 吉和 氏

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

8. 不動産業部会

開催日等	開催内容	
元年8月27日 19名	部会	(1) 部会選出議員の選任について
	説明会	「福島市の中心市街地活性化に向けた動き」 講師 福島市都市政策部 都市計画課 課長兼政策調整部付課長 森 雅彦 氏
元年11月21日 16名	部会	(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 常任委員の委嘱について
	説明会	「福島市空き家バンク事業の概要と今後の展望」 講師 福島市都市政策部 開発建築指導課 空き家対策係 係長 緑川 靖 氏
2年2月17日 23名	部会	(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について
	講演会	「民法改正直前！不動産売買・賃貸における重要事項説明のポイント」 講師 深沢綜合法律事務所 弁護士 関根 究 氏

9. 健康・社会サービス部会

開催日等	開催内容	
元年8月22日 10名	部会	(1) 部会選出議員の選任について
	セミナー	【おもてなし力向上セミナー】 テーマ：「お客様に伝わる手書きPOP」 講師：POPセンター福島 代表 川村 洋一 氏
元年12月9日 27名 当部会9名	部会	(1) 部会長の選任について (2) 副部会長の選任について (3) 常任委員の委嘱について
	セミナー	【改正健康増進法セミナー】 テーマ：「健康増進法の一部改正について」 講師：福島市保健所 健康推進課 地域保健第一係 主任保健師 原 京 氏 テーマ：「タバコの健康被害について」 講師：公立大学法人福島県立医科大学 医学部 法医学講座 准教授 西形 里絵 氏 ※健康・社会サービス部会主催全部会員対象
2年2月17日 23名 当部会15名	部会	(1) 令和元年度事業報告について (2) 令和2年度事業計画（案）について
	会員交流会	【講演会】 テーマ：「まだ間に合う！キャッシュレスセミナー決済導入とビジネスチャンスの拡大！」 講師：中小企業診断士 橋本 泉 氏 【交流会】 ※当所会員交流会と共催により開催

7 委員会

1. 総務委員会

(1) 会議の開催

開催日等	開催内容	
元年7月26日 14名	委員会	〔報告〕 「2019年春の大型連休（10連休）に関する調査」集計結果について 〔議題〕 1. 福島商工会議所組織基盤強化活動について （1）会員満足の向上に向けた商工会議所の取り組みについて （2）会員組織率向上に向けた増強活動等について 2. その他
元年12月25日 10名	正副会頭・ 委員長会議	〔報告〕 第30期福島商工会議所各委員会構成（案）について 〔意見交換〕
2年1月31日 4名	正副委員長会議	1. 令和元年度事業報告並びに令和2年度事業計画について 2. その他
2年2月18日 15名	委員会	1. 令和元年度事業報告並びに令和2年度事業計画について 2. その他

(2) 調査関係

2019年春の大型連休（10連休）に関する調査

- ① 目的 2019年の春の大型連休（10連休）に対する会員事業所の対応並びに影響について把握することを目的として実施
- ② 調査方法 調査用紙を所報5月号 添付により会員へ送付
- ③ 調査期間 令和元年5月10日～5月30日
- ④ 回答数 173社
- ⑤ 調査結果 所報8月号 掲載により周知

2. 復興創生委員会

(1) 会議・視察会の開催

開催日等	開催内容	
元年10月 2日～3日 13名	視察会	〔連携中枢都市圏構想に関する視察研修会〕 （中小企業振興委員会との合同） （1）八戸市総合政策部政策推進課（八戸圏域連携中枢都市圏ビジョン） （2）八戸ポータルミュージアム はっち（はっちおよびマチニワの概要） （3）盛岡市市長公室 企画調整課 都市戦略室（みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョン）
元年10月 4日～5日 6名	視察会	〔リノベーションまちづくりに関する視察研修会〕 （まちなかにぎわい委員会・福島市商店街連合会との合同） （1）「小倉家守（やもり）プロジェクト」福岡県北九州市小倉北区魚町 （2）「ミクニワールドスタジアム北九州」福岡県北九州市小倉北区浅野

総括的概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

開催日等	開催内容	
元年10月24日 20名	委員会	(1) ふくしま将来ビジョン実現に向けたアクションプランについて ・現時点までの進捗状況について ・商工会議所としての今後の課題、懸案事項について (2) 連携中枢都市圏構想等に関する視察研修会（八戸・盛岡）および、リノベーションまちづくりに関する視察研修会（小倉）の報告について (3) 今後の委員会スケジュールについて
2年2月5日 22名	委員会	(1) 令和元年度事業報告について (2) 令和2年度事業計画（案）について
2年2月18日 18名	視察会	〔福島第一原子力発電所の視察会〕 (福島リサイクル推進協議会との合同) (1) 東京電力廃炉資料館（双葉郡富岡町） (2) 福島第一原子力発電所構内
2年3月23日 8名	正副委員長会議	(1) 令和2年度事業計画の取り組み内容について

(2) 会員実態調査結果報告書の発行

管内小規模事業者の経営の継続・発展を図るために、より詳細な経営状況や経営課題を把握するために会員実態調査を行い、結果報告書を発行

- ・結果報告書の発行～令和2年1月、300部

(3) 「ふくしま将来ビジョン実現に向けたアクションプランについて」

目的：令和元年9月までの進捗状況確認

実施内容：各委員会・部会及び青年部・女性会等が行ったアクションプランの実施状況の確認及び、プラン作成時から3年余経過したことによる時代背景の変化等に伴う見直しの検討

(4) 「福島駅前交流・集客拠点施設整備基本計画策定委員会」（委員：後藤忠久副会頭）への参画

施設のコンセプトや導入機能等、施設規模や管理運営方法等、施設整備基本計画を策定するために必要な事項を検討することを目的として委員会を福島市に設置

- ・開催日：①平成31年3月20日、②令和元年5月29日、③令和元年7月16日、④令和元年10月4日、
⑤令和2年1月23日、⑥令和2年2月19日

(5) 「福島市中心市街地活性化協議会ワーキンググループ」への参画

2021年度からの第3期中心市街地活性化基本計画の策定にあたり、持続して賑わう中心市街地まちづくりについて、市民の目線から望ましい活性化への取り組みを検討し、計画に反映させるためのワーキンググループを開催。

なお、メンバーに福島市の未来を構成する福島大学、福島学院大学、桜の聖母短期大学の学生（若者）を据え、福島市の将来とこれからのまちづくりについて提案を頂いた。

- ・木幡市長との意見交換会開催日：令和元年7月1日
- ・ワーキンググループ開催日：①令和元年8月27日、②令和元年11月22日、③令和元年12月17日、
④令和2年1月29日、⑤令和2年2月27日

(6) 「若者（高校生・大学生等）が考える福島市の将来」事業の実施

- ・桜の聖母学院中学校1年生による「総合的な学習の時間～校外学習～」事業への協力



- ① 目的 中学生が地域の一員として街なかを考える学習へ協力する
- ② 実施日 令和元年10月8日（火）9：00～12：00

③ 対 象 19名

- ④ 内 容
- i) 福島市の中心市街地のまちづくりについて理解
 - ii) 中心市街地の店舗への訪問による現状の把握
製造・小売業～光月堂、松北園茶舗
サービス業～福島コミュニティ放送FMポコ、ホテル東横イン福島駅東口 I

3. 中小企業振興委員会

(1) 会議等

開催日等	開 催 内 容		
元年7月3日 7名	第 1 回 正副委員長会議	(報 告) 1. 小規模事業者支援事業について ① 小規模事業者持続化補助金 ② ふくしま小規模企業者等いきいき支援事業補助金 2. 福島商工会議所ふるさと元気支援補助金およびふるさとエール補助金について 3. 経営発達支援事業について (協 議) 1. 年間スケジュールについて 2. 優良会員事業所表彰制度の実施について	総括的概要 施策体系 I 定款・規約等 II 組 織 III 議員選挙 役員・議員 の 選 任 IV 事務局 V 庶 務 VI 会 議 VII 事業 I 活力ある 福島の創造 VII 事業 II 会員事業所 の 発 展 VII 事業 III 魅力ある 商工会議所 VII 事 業 経 営 改 善 普及事業他 VIII 登 録 IX 事務所等 X 団体加入 および連携 XI その他の 会議等への 参 加
元年8月5日 18名	第1回委員会	(報 告) 1. 小規模事業者支援事業について ① 小規模事業者持続化補助金 ② ふくしま小規模企業者等いきいき支援事業補助金 2. 福島商工会議所ふるさと元気支援補助金およびふるさとエール補助金について 3. 経営発達支援事業について (協 議) 1. 年間スケジュールについて 2. 優良会員事業所表彰制度の実施について (講 演) テーマ 「福島大学食農学類の設置状況と地域との連携による研究・教育プログラム」 講 師 福島大学食農学類准教授 則藤 孝志 氏	
元年8月23日 13名	金融・経営 支援部会との 合同講演会	テーマ 日本の成長戦略2019 講 師 内閣官房 日本経済再生総合事務局 参事官 田中耕太郎 氏	
元年10月2日 ～10月3日 13名	先進地視察 研 修 会	1. 八戸ポータルミュージアム はっち・マチニワ (説 明) はっち並びにマチニワの概要について  	

開催日等	開催内容	
<p>元年10月2日 ～10月3日 13名</p>	<p>先進地視察 研修会</p>	<p>2. 八戸市総合政策部 政策推進課 広域連携グループ (説明) (1) 八戸圏域連携中枢都市圏構想を策定した目的について (2) 圏域の都市機能に対するメリットについて (3) 課題・問題点、ご苦労した(している)点について (4) 現状と今後の方向性について (意見交換)</p>  <p>3. 盛岡市市長公室 企画調整課 都市戦略室 (説明) (1) みちのく盛岡広域連携都市圏構想を策定した目的について (2) 圏域の都市機能に対するメリットについて (3) 課題・問題点、ご苦労した(している)点について (4) 現状と今後の方向性について (意見交換)</p> 
<p>元年10月30日 2名</p>	<p>会員企業人事 担当者と高等 学校就職担当 教諭との意見 交換会</p>	<p>(説明) テーマ「最近の雇用情勢について」 講師 福島公共職業安定所 厚生労働事務官 野口奈緒子 氏 (意見交換会) (1) 高等学校就職担当教諭からの現状ならびに要望発表 (2) 会員企業人事担当者からの現状ならびに要望発表 (3) 意見交換</p>
<p>2年1月29日 8名</p>	<p>第2回 正副委員長会議</p>	<p>(議題) 1. 令和元年度事業報告について 2. 令和2年度事業計画(案)について (意見交換)</p>

開催日等	開催内容	
2年2月12日 21名	第2回委員会	<p>(議 題)</p> <p>1. 令和元年度事業報告について</p> <p>2. 令和2年度事業計画(案)について</p> <p>(説 明)</p> <p>平成30年度優良会員事業所表彰制度受賞企業スピーチ</p> <p>□経営革新賞 テーマ「既存事業からの転換・多角化による人工芝分野への進出について」 説明者 株キスキ 代表取締役 来次 馨 氏</p> <p>□地域貢献賞 テーマ「若手・女性の働きやすい環境づくりへの取組と地域貢献活動について」 説明者 協和ボーリング(株) 代表取締役 佐藤 宗弘 氏</p> <p>(意見交換)</p>

(2) 優良会員事業所表彰制度

開催日等	開催内容	
元年10月14日 ～12月13日		<p>令和元年度優良会員事業所表彰制度広報PR(応募企業募集)</p> <ul style="list-style-type: none"> 募集案内パンフレット1万部を作成し、会員事業所(所報同封)、議員事業所(FAX)、金融機関、税理士会、中小企業診断協会、商店会、関係機関団体等へ持参・配布 <p>当所ホームページに掲載 併せて、部会開催時に説明および部会としての推薦依頼</p>
元年12月13日		<p>応募事業所</p> <p>【内 訳】</p> <p>経営革新 1社、環境改善 1社、地域貢献 1社 (サービス業 1社、小売業 2社)</p> <p>計 3社</p>
2年1月8日 ～1月10日 3社	応募事業所 ヒアリング調査	<ul style="list-style-type: none"> 調査概要書を作成するために、応募事業所3社に対する現地ヒアリング調査を実施
2年2月12日 16名	優良会員事業所 表彰制度 選考委員会	<p>【応募企業3社】</p> <p>《報告》 優良会員事業所表彰制度の概要と本年度の応募状況について</p> <p>《審査》</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 審査の進め方について ② 応募企業の概要について ③ 各賞の選考について ④ その他
2年3月27日	表 彰 式	<p>当所議員総会で表彰 表彰状、記念品の贈呈</p> 

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録


IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

4. 観光交流委員会

(1) 会 議

開催日等	開 催 内 容	
31年4月22日 24名	見 学 会	【観光・飲食部会との合同施設見学会】 ○見 学 古関裕而記念館 ○懇 談 「古関裕而・金子夫妻のNHK朝ドラ『エール』を核とする地域活性化策について」 説明者 福島市商工観光部 部長 西坂 邦仁 氏 福島市文化スポーツ振興室 室長 齋藤 義弘 氏
元年7月23日 ～25日 3名	視 察 会	【NHK朝ドラ『なつぞら』舞台地視察研修会】 ○視 察 先 北海道帯広市 ○内 容 ・『なつぞら』活用事業内容ヒアリング ・『なつぞら』ロケ地視察
元年9月11日 16名	委 員 会	○報告事項 (1) NHK朝ドラ『なつぞら』舞台地視察報告等について ○協議事項 (1) NHK朝ドラ『スカーレット』舞台地視察研修会の実施について (2) 優待お食事券事業「秋のランチで食うポン」実施概要について (3) その他 ○説 明 内 容 「令和元年度福島県観光施策について」 説明者 福島県観光交流局観光交流課 課長 友 敏光 氏
元年11月18日 ～19日 10名	視 察 会	【NHK朝ドラ『スカーレット』舞台地視察研修会】 ○視 察 先 滋賀県甲賀市 ○内 容 初 日：『スカーレット』ロケ地（甲賀市信楽町）視察 2日目：『スカーレット』活用事業内容ヒアリング
元年12月9日 20名	視 察 会	【古関裕而ゆかりの地を巡る視察会】 ○視 察 先 ①摺上川ダム（さくらんぼ大将 六郎太少年像）～②古関裕而記念館～③板倉神社（阿武隈の碑 歌碑）～④福島市大町（古関裕而生誕の地 記念碑）～⑤福島市本町（ポケットパーク）
2年1月20日 3名	正 副 委 員 長 会 議	○議 題 (1) 令和元年度事業報告について (2) 令和2年度事業計画（案）について (3) その他
2年1月29日 90名	講 演 会	【観光・飲食部会との合同講演会】 テーマ 「『昭和の名曲』時代を越えて ～古関裕而の軌跡を辿る～」 講 師 福島テレビ(株) 顧問 糠澤 修一 氏 

開催日等	開催内容	
2年2月7日 13名	委員会	<p>○議題</p> <p>(1) 令和元年度事業報告について</p> <p>(2) 令和2年度事業計画(案)について</p> <p>(3) その他</p> <p>○説明</p> <p>(1) 「“東京2020大会”への取り組みについて」 説明者 福島市東京オリンピック・パラリンピック競技大会 福島市推進室長 三浦 裕治 氏</p> <p>(2) 「令和2年度福島市の観光事業について」 説明者 福島市観光コンベンション推進室 室次長 柳澤 正俊 氏</p>
2年2月13日 ～14日 7名	視察会	<p>【全国商工会議所観光振興大会2020 in 金沢】</p> <p>○会場 金沢市「石川県音楽堂コンサートホール」他</p> <p>○内容</p> <p>(1) 分科会</p> <p>(2) 全体交流会</p> <p>(3) 全体会議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演 「観光振興に求められる、守るチカラと創るチカラ」 講師 小田 禎彦 氏 (株)加賀屋 相談役 ・パネルディスカッション テーマ 「守るチカラ・創るチカラ」 コーディネーター 大場 吉美 氏 (金沢学院大学 名誉教授) パネリスト 浅田 久太 氏 (株)浅田屋 代表取締役社長 〃 庄田 正一 氏 (株)金沢ニューグランドホテル 取締役社長 〃 福光太一郎 氏 (株)福光屋 専務取締役 〃 山下 真輝 氏 (株)JTB 総合研究所 主任研究員 〃 八田 誠 氏 ((一社)金沢市観光協会 副理事長)
2年2月14日 ～15日 7名	視察会	<p>【NHK朝ドラ『まれ』舞台地視察】</p> <p>○訪問先 石川県輪島市</p> <p>○内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『まれ』ロケ地視察 ・輪島商工会議所との交流懇談会

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携


XI その他の
会議等への
参加

(2) 事業

年月日	内容
31年4月1日 ～元年6月2日	<p>【2019春のランチで食うポン】</p> <p>○参加店数 64店</p> <p>○お食事数 79,692食 (39,846食/月、623食/店)</p>
31年4月1日 ～元年6月30日	<p>【ふくしま花のまちフェスティバル2019】</p> <p>○場所 JR 福島駅東口駅前広場他</p>
31年4月	<p>【観光ドライブMAP作成】</p> <p>○作成部数 40,000部</p> <p>○設置先 福島・相馬・米沢の各市の観光案内所、道の駅(米沢、土湯、国見、りょうぜん、相馬)、各温泉地観光協会、東北自動車道(国見SA、安達太良SA、福島松川PA、吾妻PA)等</p>
元年8月18日	<p>【古関裕而氏を紹介するラジオ番組の放送】</p> <p>○放送局 ラジオ福島</p> <p>○内容 没後30年を記念し、古関裕而氏を紹介するラジオ番組を14時から15時の1時間枠で放送した。</p>
元年9月	<p>【昭和の名曲時代を越えて～古関裕而の軌跡を辿る～パンフレット作成】</p> <p>○作成部数 4,000部</p> <p>○配布先 当所議員事業所、観光飲食・生活関連商業部会員等</p>

年月日	内 容
元年10月1日 ～11月30日	【2019秋のランチで食うポン】 ○参加店数 53店 ○お食事数 57,809食 (28,905食/月、545食/店)
元年10月	【古関裕而のゆかりの地をめぐるマップ作成】 ○作成部数 10,000部 ○配布先 当所議員事業所、観光飲食・生活関連商業部会員等
元年11月	【古関裕而氏をテーマにしたオリジナルカレンダー作成】 ○作成部数 4,600部 ○配布先 当所会員事業所等
元年11月	【東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会歓迎缶バッジ配布】 ○作 成 福島市旅館ホテル協同組合 ○配布先 当所議員事業所・役職員

5. 中心市街地活性化委員会

開催日等	開 催 内 容
元年5月10日 23名	<p>福島大学学生とのまちなかワークショップ</p> <p>○まちなか散策 福島大学行政政策学類 林ゼミの学生と福島駅東口周辺から福島稲荷神社までのまちなかを散策した。</p> <p>○意見交換会 5グループに分かれて、まちなか散策で気づいたことや今後のまちづくりへのアイデアを話し合い、発表した。</p> 
元年5月15日 4名	<p>視 察 会</p> <p>○インバウンド対策に関する視察研修会 視察先 山形市 七日町商店街 内 容 七日町商店街のまちづくりおよびインバウンド対策（免税）についての視察研修会を開催した。 ※福島市商店街連合会との共催</p>
元年7月29日 4名	<p>正副委員長会議</p> <p>○報 告 (1) 山形七日町商店街振興組合視察について (2) 福島大学との連携について (3) その他</p> <p>○協議事項 (1) 年間スケジュールについて (2) 視察研修会の開催について (3) その他</p>
元年10月 4日～5日 3名	<p>視 察 会</p> <p>○リノベーションまちづくり先進地視察研修会 視察先 北九州市 (株)北九州家守舎、ミクニワールドスタジアム北九州 内 容 リノベーションまちづくりの先進事例として「小倉家守（やもり）プロジェクト」の視察、およびPFI事業で建設された「ミクニワールドスタジアム北九州」を視察した。 ※中小企業振興委員会、復興創生委員会、福島市商店街連合会との共催</p>

開催日等	開催内容	
元年10月10日 12名	委員会	<p>○報告</p> <p>(1) 山形七日町商店街視察研修会報告について</p> <p>(2) 福島大学との連携について</p> <p>(3) リノベーションまちづくり（小倉）視察会報告について</p> <p>(4) 今後のスケジュールについて</p> <p>(5) その他</p> <p>○講演会</p> <p>① テーマ 「古関裕而のまちふくしま・協議会を含めた取組みについて」 講師 福島市市民・文化スポーツ部 文化スポーツ振興室 室長 齋藤 義弘 氏</p> <p>② テーマ 「2020オリンピック・パラリンピックに向けた取組みについて」 講師 福島市政策調整部 東京オリンピック・パラリンピック競技大会 福島市推進室 室長 三浦 裕治 氏</p>
2年1月28日 4名	正副委員長会議	<p>○議題</p> <p>(1) 令和元年度事業報告について</p> <p>(2) 令和2年度事業計画（案）について</p> <p>(3) その他</p>
2年2月10日 18名	委員会	<p>○議題</p> <p>(1) 令和元年度事業報告について</p> <p>(2) 令和2年度事業計画（案）について</p> <p>(3) その他</p> <p>○講演会</p> <p>テーマ 「福島市の中心市街地活性化等について」 講師 福島市都市政策部 都市計画課 課長 森 雅彦 氏</p>

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

6. 雇用育成委員会

開催日等	開催内容	
元年9月17日 10名	委員会	1. 今後の委員会活動について 2. 説明および意見交換会 「会津大学による女性プログラマ育成塾の取り組みについて」 講師 会津大学 復興支援センター 上級准教授 岡 裕之 氏
元年10月30日 35名	高等学校就職 担当教諭向け 企業見学会 および会員 企業人事担当者 と高等学校就 職担当教諭と の意見交換会	1. 見学会 (株)山川印刷所、福島キャノン(株) 2. 説明 「最近の雇用情勢について」 講師 福島公共職業安定所 厚生労働事務官 野口奈緒子 氏 3. 意見交換会 (1) 高等学校就職担当教諭からの現状ならびに要望発表 (2) 会員企業人事担当者からの現状ならびに要望発表 (3) 意見交換   
2年1月27日 4名	正副委員長会議	1. 令和元年度事業報告について 2. 令和2年度事業計画(案)について
2年2月3日 16名	委員会	1. 令和元年度事業報告について 2. 令和2年度事業計画(案)について 3. 講演 「ふくしまの未来を担う地域循環型人材育成の展開について」 講師 福島大学 COC+推進室 統括コーディネーター 南 俊二 氏 「福島市産官学連携プラットフォームの取組・中長期計画について」 講師 桜の聖母短期大学 企画室長 遠藤 修司 氏

Ⅶ 事業

1 各種事業

I

活力ある福島の創造 (地域経済の活性化)

I A

ふくしま将来 ビジョンの推進

1 「ふくしま将来ビジョンアクションプラン」の遂行

2 会員実態調査結果報告書の発行

1 「ふくしま将来ビジョンアクションプラン」の遂行

平成28年に策定した「ふくしま将来ビジョン」の実現に向けた具体的なアクションプランを遂行した。

1. 実施方法

各委員会・部会及び青年部・女性会等が行ったアクションプランの令和元年9月までの実施状況の確認および、プラン作成時から3年余経過したことによる時代背景の変化等に伴う見直しの検討を行った。

2 会員実態調査結果報告書の発行

当所管内における会員の経営状況や新たな経営課題を把握するため、全会員を対象に会員実態調査を実施し、結果報告書を発行した。

○発行日 令和2年1月

○発行部数 300部

IB

政策提言・ 要望活動の推進

1 商工会議所ネットワークの活用による提言力の強化

1. 日商・東北六県連・福島県連との連携
 - (1) 日本商工会議所との連携
 - (2) 東北六県商工会議所連合会との連携
 - (3) 福島県商工会議所連合会との連携
 - (4) 東京商工会議所との連携

2 政策提言・要望活動の実施

1. 復興・再生に関する要望
2. 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望

1 商工会議所ネットワークの活用による提言力の強化

1. 日商・東北六県連・福島県連との連携

(1) 日本商工会議所との連携

日本商工会議所と福島県の復興や原子力損害賠償の現状に関する情報提供や意見交換を実施し、内容について日本商工会議所が実施する国等に対する要望活動に反映されるなど、日本商工会議所の事業活動との連携を行った。

(2) 東北六県商工会議所連合会との連携

- ① 副会長会議所として各種要望を共同で実施
- ② 台湾からの誘客PR活動を目的とした「台湾ミッション」への参加

(3) 福島県商工会議所連合会との連携

会長会議所として、各地経済振興のための情報収集に努めて提供した。また、様々な課題について連携し解決にあたった。

◇連携して進めた内容◇

- ① 風評被害・風化対策事業「第54回東北・北海道商工会議所連絡会議」の実施
- ② 商工業者のための放射性セシウム検査支援事業

(4) 東京商工会議所との連携

東京商工会議所が復興支援の一環として、県内商工会議所との懇談会をいわき市で開催し、席上、福島市の復興状況と今後の課題について報告を行うとともに、東京商工会議所との今後の連携等について懇談を行った。

- ・開催日 令和元年7月30日(火)
- ・参加者数 東京商工会議所正副会頭・県内商工会議所正副会頭等 43名
- ・懇談内容 福島県内の復旧・復興の現状並びに今後の課題等について

2 政策提言・要望活動の実施

1. 復興・再生に関する要望

(1) 令和2年度福島県予算編成に対する要望

市内の諸団体と連携し、県内産業の復興支援や中小企業・小規模事業者の支援策の強化等について要望活動を実施した。

- 要望日 令和元年9月3日
- 要望先 福島県議会
(自由民主党、県民連合、公明党)
- 要望者 福島県商工会議所連合会
福島県商工会連合会
福島県中小企業団体中央会
福島県信用保証協会
- 要望内容
 - ① 原子力災害の克服と県内産業の復興・再生に向けた支援強化について
 - ② 中小企業・小規模事業者支援対策の拡充強化について
 - ③ 中小企業・小規模事業者の復興・事業継続を推進するための中小企業支援機関に対する予算措置の拡充について

(2) 福島県知事に対する要望

福島県商工会議所連合会と連携し、県内商工会議所としても各地域の課題等について、内堀県知事に対して要望を行った。

- 要望日 令和元年12月26日
- 要望先 内堀雅雄 福島県知事
- 要望者 福島県商工会議所連合会・県内商工会議所
- 要望内容 福島県商工会議所連合会
 - ① 台風19号等による水害からの復旧・復興に向けた支援
 - ② 原子力災害の克服と県内産業の復興・再生に向けた支援強化
 - ③ 中小企業・小規模事業者支援対策の拡充強化
 - ④ 中小企業支援機関に対する予

算措置の拡充

福島商工会議所

- ① 東京2020オリンピック・パラリンピックに向けた取組みの強化について
- ② 福島駅東口地区市街地再開発事業への支援について

2. 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望

(1) 新型コロナウイルス感染症に対する対応および支援に関する緊急要望

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により深刻な影響を受けている県内の事業所の声を踏まえて緊急要望を実施した。

- 要望日 令和2年3月16日
- 要望先 自由民主党
根本 匠 中小企業・小規模事業者政策調査会長
- 要望者 福島県商工会議所連合会
- 要望内容
 - ① 感染拡大防止・早期収束に向けた果敢な対応
 - ② 専門的・科学的根拠に基づいた情報発信の徹底
 - ③ 被害状況を鑑みた大胆な経済対策の実施
 - ④ 資金繰り支援
 - ⑤ 事業環境の整備
 - ⑥ 雇用・労働対策
 - ⑦ 観光対策
 - ⑧ 小売業に対する支援
 - ⑨ 小規模事業者持続化補助金における補助率の拡充及び補助対象者の拡大

(2) 新型コロナウイルス感染症対策における中小・小規模事業者支援に関する緊急要望

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により深刻な影響を受けている県内の事業所の声を踏まえて緊急要望を実施した。

- 要望日 令和2年3月31日
- 要望先 内堀雅雄 福島県知事
- 要望者 福島県商工会議所連合会

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

福島県商工会連合会
福島県中小企業団体中央会

• 要望内容

- ① 感染拡大防止・早期終息に向けた果敢な対応
- ② 専門的・科学的根拠に基づいた情報発信の徹底
- ③ 被害状況に鑑みた大胆な経済対策の実施
- ④ 新型コロナウイルス感染症特別貸付の申請処理の迅速な実施
- ⑤ 各種融資制度における利子等補給制度の創設と元本返済猶予措置に係る国への働きかけ
- ⑥ 補助金・助成金等の申請書類の大幅な簡素化・手続きの迅速化
- ⑦ ふくしま小規模企業者等いきいき支援事業における補助率拡充及び補助対象者の拡大
- ⑧ 市町村民税・法人住民税、固定資産税の減免
- ⑨ 終息を見据えた需要回復・地域活性化対策



I C

中心市街地の活性化

1 中心市街地活性化の推進

1. 福島市中心市街地活性化協議会の運営と第2期基本計画の推進
2. 福島駅前通り活性化に向けた取り組み支援
3. 周辺商店街との連携
4. 幅広い世代のまちづくり参画推進
5. 無料貸し傘サービス事業の実施
6. (株)福島まちづくりセンターとの連携

2 にぎわい創出の推進

1. 福島駅前元気プロジェクトによるにぎわい創出イベントの実施
2. 商店街元気イベントの実施
 - (1)ふくしまふれあい商店街朝市の開催
 - (2)街なかバーベキューの開催
 - (3)まちなかイルミネーション事業への協力
 - (4)福島バスまつりへの協力
 - (5)古閑裕而ノスタルジックふくしま事業の実施

3 街なか情報の発信

1. ホームページによる「まちなかイベントカレンダー」の発信

1 中心市街地活性化の推進

1. 福島市中心市街地活性化協議会の運営と第2期基本計画の推進

第2期福島市中心市街地活性化基本計画（計画期間：平成27年4月～令和3年3月）の定期フォローアップに関し、福島市に対する意見の提出を行うとともに、各種事業について、社会的、経済的および文化的活動拠点となるにふさわしい魅力ある市街地の形成の実現を図るため、地域住民および関係機関・団体の合意形成を図った。

(1) 協議会・運営会議の開催

開催年月日	内 容
平成31年 4月23日 (火)	○第30回運営会議 報 告 (1) 第2期福島市中心市街地活性化基本計画（第3回変更）認定について 議 事 (1) 平成30年度事業報告および収支決算について (2) 平成31年度事業計画（案）および収支予算（案）について (3) 役員改選について (4) 第2期福島市中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップ報告について (5) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画の取り組みについて (6) 平成31年度福島市中心市街地活性化協議会の開催について (7) その他 ・「ふくしまの顔づくり事業」について ・「風格ある県都を目指すまちづくり構想」を踏まえた取り組みについて
令和元年 6月18日 (火)	○第22回協議会 報 告 (1) 第2期福島市中心市街地活性化基本計画の計画変更（第3回）認定について (2) 第2期福島市中心市街地活性化基本計画の定期フォローアップ報告について 議 事 (1) 平成30年度事業報告について (2) 令和元年度事業計画（案）について (3) 役員改選について 説 明 「風格ある県都を目指すまちづくり構想」を踏まえた取り組みについて 福島市都市政策部都市計画課 課長 森 雅彦氏

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携XI その他の
会議等への
参加

開催年月日	内 容
令和元年 8月9日 (金)	○第31回運営会議 議 事 (1) 第3期福島市中心市街地活性化基本計画策定に向けた「ワーキンググループ」の開催について (2) 先進地視察会の開催について (3) まちづくり講演会の開催について

(2) ワーキンググループの開催

2021年度からの第3期中心市街地活性化基本計画の策定にあたり、市民の目線から望ましい活性化への取り組みを検討し、基本計画に反映させるため、まちづくり機関、旅客運送事業者、マスメディア、商店街、町内会、若手経営者、女性経営者、再開発事業者、大学生（若者）等24名構成で開催した。

・開催日

- ① 令和元年8月27日(火) 21名
- ② 令和元年11月22日(金) 19名
- ③ 令和元年12月17日(火) 18名
- ④ 令和2年1月29日(水) 14名
- ⑤ 令和2年2月27日(木) 17名

・コーディネーター

福島大学共生システム理工学類

准教授 川崎 興太 氏

・アドバイザー

福島学院大学情報ビジネス学科長

教授 木村 信綱 氏



▲大学生も福島の未来を真剣に討論

(3) 先進事例視察会の開催

群馬県高崎市のJR高崎駅東口で進められている再開発事業について現地を訪問し、再開発の経緯や計画策定・着工に至る合意形成、事業の進捗状況について説明を受けたのち、関連先を見学した。



▲建設中のGメッセ群馬を視察

視 察 日：令和元年11月18日(月)

視 察 先：群馬県高崎市都市整備部市街地整備課、
「Gメッセ群馬」、「高崎芸術劇場」

説 明 者：高崎市都市整備部市街地整備課 再開発

担当係 係長 小島 秀公 氏

群馬県産業経済部コンベンション施設

整備課建築係 主幹 金子 圭輔 氏

公益財団法人高崎財団 高崎芸術劇場

副館長 佐藤 育男 氏

参加人数：18名

2. 福島駅前通り活性化に向けた取り組み支援

福島駅前通りのリニューアル工事は平成30年3月に竣工した。これを受けて周辺商店街の方を主メンバーに、福島駅前通りリニューアル推進会議の後継組織として「福島駅前通り活性化委員会」を新たに立ち上げた。

当協議会では、福島駅前通りをはじめとした賑わいの創出や今後の再開発事業に伴う工事期間中のまちのあり方等について同委員会へ情報を提供するなど取り組みを支援した。

3. 周辺商店街との連携

(1) 「夜見市」への支援・協力

県庁通商店街振興組合では、戦後の闇市が広がっていた頃の時代感を醸し出すイベント「夜見市」を開催し、福島市中心市街地活性化協議会として支援した。

日 時：令和元年5月25日(土)

会 場：県庁通り商店街・上町テラス ほか

4. 幅広い世代のまちづくり参画推進

(1) 木幡市長とのまちづくり懇談会

福島市が平成30年12月に示した「風格ある県都を目指すまちづくり構想」の実現に向けて、中心市街地のまちづくりについて木幡浩福島市長と懇談し、持続して賑わう中心市街地のまちづくりについて意見を交わした。

開催日：令和元年7月1日(月)

会場：コラッセふくしま5階

参加者数：62名

商店街や事業経営者等の一般社会人だけでなく、大学生や中学生の若者も多く参加した。



▲木幡市長（写真左から2人目）にまちづくりについて質問する大学生

(2) 桜の聖母学院中学校1年生校外学習への協力

変わりつつある中心市街地の現状を把握し、中心市街地の商店主たちへのヒアリングを目的とした校外学習に協力した。

開催日：令和元年10月8日(火)

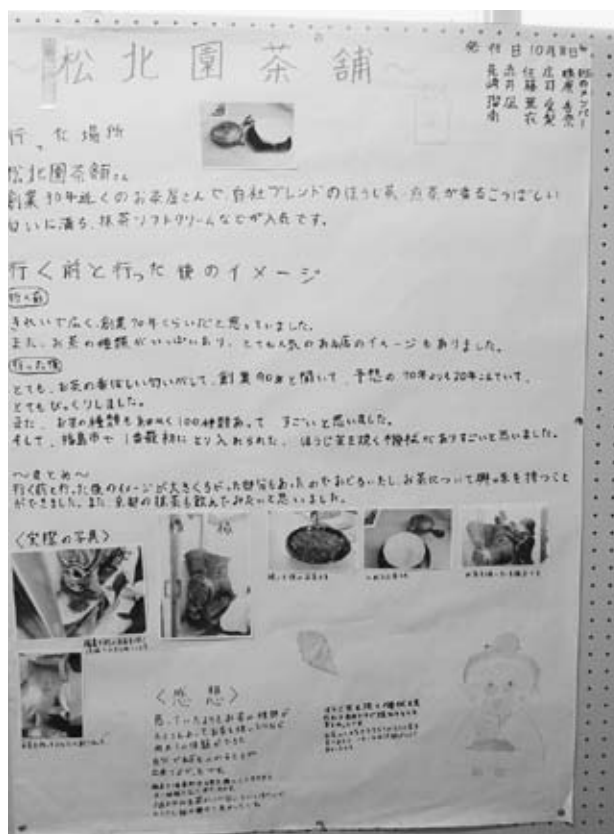
参加者：19名

内容：(1)中心市街地の現況説明

(2)事業所ヒアリング・体験学習

製造・小売業～光月堂、松北園茶舗

サービス業～福島コミュニティ放送FMボコ、ホテル東横イン福島駅前口I



生徒たちは学習成果を壁新聞にまとめ、廊下に掲示して情報を共有した

5. 無料貸し傘サービス事業の実施

福島駅前通りリニューアルによるアーケード撤去に伴う歩行者の利便性の確保と、大原綜合病院移転開院による福島駅から大原綜合病院の区間（シンボルストリート）の回遊性の向上を図るため、無料貸し傘サービス事業「ももりん貸し傘サービス事業」を平成30年1月から実施している。

- ・設置場：7ヶ所〔1. 福島駅東口観光案内所 2. 中合 3. AXCビル（1階しどやおや） 4. ウイズもとまち 5. チェンバおおまち 6. 大原綜合病院 7. こむこむ〕

- ・設置本数：300本

6. (株)福島まちづくりセンターとの連携

- (1) 取締役会への出席
- (2) 中心市街地の空き地・空き店舗対策事業への協力

2 にぎわい創出の推進

1. 福島駅前元気プロジェクトによるにぎわい創出イベントの実施

開催年月日	内 容
平成31年 4月7日 (日)	「Fukushimaノルフエスinえきまえ2019」実施 (1) イベント事業 ・開催日時 4月7日(日) 10:00~16:00 ・会 場 東口駅前広場、駅前通り、 パセオ通り ・内 容 オープニングセレモニー 果物・野菜の直売、手づくり 雑貨類の販売、飲食ブース、 各種ステージイベント 2020東京オリパラPRブ ース(野球ゲームコーナー)、 はな祭り、街コス 等 ・来場者数 20,000名
令和元年 7月21日 (日)	「Fukushimaナツフェスinえきまえ2019」実施 (1) イベント事業 ・開催日時 7月21日(日) 10:00~16:00 ・会 場 東口駅前広場、福島駅前通 り、中合ツイン広場 ・内 容 オープニングセレモニー 果物・野菜の直売、手づく り雑貨類の販売、飲食ブ ース、「ビアフェスふくしま」、 各種ステージイベント 福島大学林ゼミブース(街 歩きマップ配布等) 2020東京オリパラPRブ ース(野球ゲームコーナー) 等 ・来場者数 18,000名、ビアフェスふく しま6,000名(3日間)
令和元年 9月15日 (日)	「Fukushimaアキフェスinえきまえ2019」 (1) イベント事業 ・開催日時 9月15日(日) 10:00~16:00 ・会 場 東口駅前広場、福島駅前通 り、中合ツイン広場 ・内 容 オープニングセレモニー、果 物・野菜の直売、手づくり雑 貨類の販売、各種ステー ジイベント、2020東京オリパラ PRブース(野球ゲームコー ナー)、「ワインヴァンヴィ ーノふくしま」、福島県授産事 業振興会物販ブース、相馬・ 米沢PRブース、山形県高島 町PRブース 等 ・来場者数 18,500名(ワインヴァン ヴィーノふくしま含む)

開催年月日	内 容
令和元年 11月20日 (水) 12月31日 (火)	「Fukushimaフユフェスinえきまえ2019」開催 (1) 豪華プレゼントクイズ事業 ・実施期間 11月20日(水)~12月31日(火) ・応募総数 765件 (2) イベント事業 ・開催日時 11月20日(水) 11:00~1:00 ・会 場 東口駅前広場、中合ツイン 広場 ・内 容 駅前イルミネーション点灯 式、手づくり雑貨類の販売、 ボジョレーナイトinえきま え、ライブステージ、竹灯 籠の会ブース 等 ※午前0時からボジョレー 解禁イベント実施 ・来場者数 9,200名(ボジョレーナイ トinえきまえ含む)

※このほか、事務局会議を10回開催

2. 商店街元気イベントの実施

(1) ふくしまふれあい商店街朝市の開催

令和元年度もまちなかの賑わい創出と商店街の活性化を目的に街なか広場で計8回、出張朝市で計6回実施した。出張朝市は平成25年度より買い物弱者対応策として、福島市との共同開催となっている。尚、本年度については、従来使用していた街なか広場が工事のため使用できず、福島信用金庫本店駐車場を借りて開催した。

朝市開場前恒例のラジオ体操とイベントの目玉として生卵1パック10円販売を実施した。

回	開催日時	場所	出店数	来場者数
1	4/14(日) 7:30~8:30	信金	5店	約42人
2	5/12(日) 10:00~11:00	出張	6店	約50人
3	5/19(日) 7:30~8:30	信金	5店	約50人
4	6/9(日) 10:00~11:00	出張	6店	約40人
5	6/16(日) 7:30~8:30	信金	6店	約55人
6	7/14(日) 9:00~10:00	出張	4店	約46人
7	7/21(日) 7:30~8:30	信金	6店	約40人
8	8/11(日) 9:00~10:00	出張	6店	約38人
9	8/18(日) 7:30~8:30	信金	5店	約50人
10	9/8(日) 9:00~10:00	出張	4店	約40人
11	9/15(日) 7:30~8:30	信金	5店	約50人
12	10/20(日) 7:30~8:30	信金	6店	約47人
13	11/3(祝) 7:30~8:30	信金	6店	約60人
14	11/10(日) 10:00~11:00	出張	4店	約42人

(2) 街なかバーベキューの開催

秋の福島の収穫を祝い、来場者に県産の野菜や肉を提供する（有料）「街なかバーベキュー!!」を11月3日（日・祝）の商店街の日に開催した。

- バーベキュー販売は限定30セット。
- 1セット3,000円（3～4人前）七輪・皿・はし等込
- 「福島城下うまいもの市」のあぶくま鍋や「まちなかフレンドパーク」も同時開催した。



▲「えっ！街なかでバーベキュー？」の意外感が人気

(3) まちなかイルミネーション事業への協力

光のしずく事業（福島市イルミネーション）実行委員会への支援・協力を行い、冬のまちなかにあかりを灯した。

- 点灯式への支援協力（令和元年12月6日）

※点灯期間：

駅前広場先行点灯

令和元年11月20日（水）～令和2年1月31日（金）

パセオ通り周辺点灯

令和元年12月6日（金）～令和2年1月31日（金）

(4) 福島バスまつりへの協力

公共交通の振興と中心市街地の活性化のため、福島バスまつり実行委員会が主催するバスまつりの企画・運営の段階から参加し、当日の運営も含めて協力をした。

- 実行委員会、実務担当者会議への出席（計3回）
- 第12回バスまつりへの協力（令和元年9月7日）

(5) 古関裕而ノスタルジックふくしま事業の実施

商店街にぎわい補助金の交付を受け、まちなかの賑わい向上と市内商店街の買い回り向上のために実施した。

- 事業期間 令和2年2月14日（金）～3月30日（月）
- 事業内容

① 古関裕而と福島 素顔と歴史展

会場：チェンバおおまち1階

期間：令和2年2月14日（金）～3月30日（月）

内容：古関裕而氏の年表、直筆の色紙、ゆかりの地マップ等の展示、長男 古関正裕氏のインタビュー映像の放映

② まちなかAR散策

期間：令和2年2月14日（金）～3月30日（月）

内容：公式ホームページよりスマートフォンアプリをダウンロードし、指定のスポットでアプリを起動。昭和初期の雰囲気を感じられる写真が撮れるほか、古関裕而氏との記念写真が撮影できる。

③ オペラユニット「THE LEGEND」古関裕而メモリアルコンサート

会場：ふくしん夢の音楽堂 大ホール

日時：令和2年3月30日（月）17時～

内容：市商連加盟の各商店会店舗（店頭にてポスターを掲示している店舗）においてコンサート応募ハガキを無料配布し、抽選で1,000名を招待

※メモリアルコンサートについては、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止。代替措置としてTHE LEGENDが古関メロディを歌う映像を無観客にて収録し、3月25日～30日の期間にチェンバおおまち1階で随時放映した。



▲古関裕而先生誕生の地、大町から情報を発信

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携XI その他の
会議等への
参加

3 街なか情報の発信

1. ホームページによる「まちなかイベントカレンダー」の発信

市内中心部で開催されるイベントを主体に各種イベント情報を収集し、まちなかの賑わい創出や中心市街地の活性化に寄与することを目的として、インターネット（公式ホームページ・スマートフォンサイト）において一括した情報発信を行った。

I D

広域連携の推進

1 福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会による地域連携の促進

2 福島西道路の南伸および北伸促進

1 福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会による地域連携の促進

3市の相互地域開発並びに経済発展を図ることを目的に3会議所合同の懇談会を開催した。

(1) 会議の開催

- 専務理事会議
令和元年8月20日(火)(福島市)
- 地域連携事業ワーキンググループ
令和元年7月17日(水)(相馬市)

(2) 第38回福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会の開催

- 開催日 令和元年12月16日(月)
- 開催場所 Nリゾート福島(相馬市)
- 参加人数 計135名(来賓29名、福島商議所28名、相馬商議所53名、米沢商議所25名)

• 開催内容

【第1部 基調講演】

演題 「復興と3地域振興への相馬の課題」
講師 相馬市長 立谷 秀清 氏

【第2部 懇談会】

① 説明

演題 「東北中央自動車道の現状について」

講師 国土交通省東北地方整備局
磐城国道事務所長
菅沼 真澄 氏

② 意見発表

東北中央自動車道の活用と期待について
(福島・米沢から1名ずつ)

③ 大会決議

東北中央自動車道の建設促進について

【第3部 交流懇親会】

(3) 要望活動の実施

「東北中央自動車道 相馬－福島－米沢間の建設促進について」

- ① 令和元年9月11日(水)

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携XI その他の
会議等への
参加

要望先：国土交通省 東北地方整備局 福島
河川国道事務所

要望者：福島商工会議所 会頭 渡邊 博美
〃 専務理事 石井 浩

② 令和元年9月13日(金)

要望先：国土交通省 東北地方整備局

要望者：福島商工会議所 会頭 渡邊 博美
相馬商工会議所 会頭 草野 清貴
米沢商工会議所 会頭 増村 力

③ 令和元年9月18日(水)

要望先：国土交通省、財務省、福島県・山形
県地元選出国會議員

要望者：福島商工会議所 会頭 渡邊 博美
相馬商工会議所 会頭 草野 清貴
米沢商工会議所 会頭 増村 力



(4) 福島・相馬・米沢3市連携広域観光マップの作成

東北中央自動車道の利用促進並びに3市への交流人口拡大を図るため、山形県、福島県、宮城県との県境を越えた観光ドライブマップを作成した。

- 発行部数：40,000部
- 設置場所：3市観光案内所、道の駅、東北自動車道SA・PA（国見SA、安達太良SA、福島松川PA、吾妻PA）等



(5) 福島・相馬・米沢3市連携観光物産展事業

3市の道の駅イベントや商工会議所が主催するイベント等に、各市の物産品販売ブースを設置した。

3地域の交流人口拡大に向けて、各市の観光パンフレット類を配布しPR活動を行った。

① 令和元年9月15日(日)

「Fukushimaアキフェスinえきまえ2019」(福島市)

② 令和元年10月12日(土)～14日(月・祝)

「道の駅米沢大収穫祭」(米沢市)

(6) 福島・相馬・米沢広域観光PRの実施

3市のさらなる連携強化と交流人口の促進を目的に3商工会議所の会報誌で相互にPRを行った。



2 福島西道路の南伸および北伸促進

一般国道13号福島西道路は、I期事業区間7.7kmが全線4車線で供給されており、市民の通勤や買い物などの日常生活を支えるとともに、福島市の基幹産業である農業および工業の基盤となる、極めて重要な道路である。

また、福島西道路II期事業(南伸)は、平成24年新規事業に採択されて以降、平成30年度末時点で用地進捗率は7割を超え、平成29年から改良工事が進められるなど、着実に推進されている。

II期事業は、慢性的な渋滞の緩和、交通事故の減少、災害時のリダンダンシーの確保、県内唯一の高度救急救命センターである福島県立医科大学付属病院への搬送所用時間の短縮による救命率向上など、安全・安心な市民生活の実現において、大きく寄与するものである。さらに、一般国道13号線が一般国道4号線と直結することで、農業および工業の基盤を一層強化するものとなる。

これらを踏まえ、当所会頭が福島西部環状道路建設促進期成同盟会会長となり、事業が継続的かつ着実に進むよう官民挙げての要望を、国や国會議員等へ働きかけた。

I E

観光振興と 交流人口拡大の推進

1 「花のまちふくしま」による誘客事業の実施

1. 「ふくしま花のまちフェスティバル2019」実施
2. 花ももの木プランター設置事業の実施

2 地域資源を活用した観光素材等の情報発信による誘客の推進

1. 観光集客拠点と連携した観光情報の発信
2. WEB版 ふくしまフォトライブラリーの充実と情報発信

3 昭和の作曲家・古関裕而氏を未来へつなぐ各種事業の実施

4 観光振興のための連携の推進

1. 広域連携による交流人口拡大への支援・協力

5 交流人口拡大に向けたスポーツイベントへの支援・協力

1. 福島ユナイテッドFCへの支援・協力
2. 2019ふくしま花ウォークへの支援
3. 第21回ふくしま吾妻荒川・花見山ツアーデーマーチへの支援
4. 第17回あづまの郷ウォーク大会への支援
5. 第22回あづま荒川クロスカントリー大会への支援

6 国際交流の推進

1. ふくしま台湾友好協会による交流促進事業の実施
2. 台湾経済団体との交流促進事業の実施（風評被害・風化対策事業）

1 「花のまちふくしま」による誘客事業の実施

1. 「ふくしま花のまちフェスティバル2019」の実施

当市随一の観光拠点である花見山と福島駅前広場に設置する花のモニュメントおよび花時計設置事業を始めとした様々な事業を通して、観光客のおもてなしをすることにより本事業を実施した。

・実施時期

平成31年4月1日(月)～令和元年6月2日(日)

※但し、花時計は年間事業として実施

・場 所

メイン会場を「駅前広場」とし、駅前通りをはじめ、周辺の商店街を対象とした。



2. 花ももの木プランター設置事業の実施

プランターに植栽した花ももの木80鉢を4月の花見山シーズンに合わせて開催した「ふくしま花のまちフェスティバル2019」期間中、福島駅前通りおよび福島駅東口広場に設置した。

・設置期間

平成31年4月3日(水)～令和元年5月7日(火)



総括的概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携XI その他の
会議等への
参加

2 地域資源を活用した観光素材等の情報発信による誘客の推進

1. 観光集客拠点と連携した観光情報の発信

(1) 「金わらじ」「紅白わらじ」の展示

平成29年度に当所創立100周年を記念して製作した「金わらじ」(3m)をコラッセふくしま1階アトリウムに、「紅白わらじ」(3m)を福島市役所本庁舎1階へ昨年に引き続き常設展示した。

(2) 「健脚わらじ」の展示

「福島わらじまつり」PRのため、JR福島駅新幹線乗換口に、まつりで使用した長さ5mの健脚わらじを展示した。

2. WEB版 ふくしまフォトライブラリーの充実と情報発信

アマチュアカメラマンによる福島市の優れた風景写真を撮影していただき、その作品をWeb上に展示する事業を実施した。当事業の実施により、「いつでも・だれでも・どこからでも」福島の四季折々の風景写真を閲覧・利用できるシステムを整備し、写真により福島市の自然の素晴らしさを全国に伝えた。

(1) 作品の希望者への貸借

年度	作品貸出		サイトアクセス件数
	申込団体数	増減	
R1	1	▲ 6	
H30	7	0	1,029
H29	7	▲ 14	1,012

3 昭和の大作曲家・古関裕而氏を未来へつなぐ各種事業の実施

(1) ラジオ「響け、エール！古関裕而が奏でた栄冠の調べ」の放送

- 放送日 令和元年8月18日(日)
- 放送局 ラジオ福島
- 内容 古関裕而氏没後30周年を記念し、古関裕而氏の名曲の数々と、NHK朝の連続テレビ小説誘致活動について、渡邊会頭と青年部にインタビューし放送した。

(2) 昭和の名曲時代を越えて～古関裕而の軌跡を辿る～パンフレット、古関裕而のゆかりの地をめぐるマップの発行

令和2年3月30日よりNHK朝の連続テレビ小説「エール」の放送が始まり、今後多くの観光客が福島市にお越しになることが予想される。そこで、古関裕而氏について観光客にご紹介ができることが福島市に訪れる観光客の皆様へのおもてなしの一つだと考え、主に観光業、飲食業の観光客と第一線で接客される機会が多い方に、古関裕而氏への理解を深めていただくことを目的に古関裕而氏を紹介するパンフレット、ゆかりの地をめぐるマップを作成した。

- 昭和の名曲時代を越えて～古関裕而の軌跡を辿る～(パンフレット、写真左) 作成部数 8,000部
- 古関裕而のゆかりの地をめぐる(観光マップ、写真右) 作成部数 10,000部



4 観光振興のための連携の推進

1. 広域連携による交流人口拡大への支援・協力

(1) 東北絆まつり2019福島の開催

東北六魂祭の後継事業として開催された震災復興イベント「東北絆まつり2019福島」を福島市で開催した。東北6県の県庁所在地の夏祭り（青森ねぶた祭・盛岡さんさ踊り・仙台七夕まつり・秋田竿燈まつり・山形花笠まつり・福島わらじまつり）とともに、東北の元気を全国に発信した。

昭和45年に始まった福島わらじまつりが令和元年に50回を迎えることから、わらじ音頭をリニューアルし、新たに太鼓隊を加え、わらじおどりも一新した内容で演舞を行った。

- ・開催日 令和元年6月1日(土)・2日(日)
- ・会場 福島市 国道4号線他
- ・内容 福島わらじまつりとして参加（大わらじパレード・新わらじおどり・太鼓隊）



(2) 東北復興大祭典なかのへの参加

東北復興支援として、特産品・グルメの販売、観光やおまつりなどの情報発信により、中野区と東北との一層の連携強化とともに地域振興の推進として企画されたイベントへ福島わらじまつりとして参加し、会場内で金わらじの展示や担ぎ体験を実施した。

また、夕方のパレードでは、東北絆まつりに参加している東北6市の6まつりが会場内を練り歩いた。

会場内には、県内ふくしまの地酒ブースや福島県内の食材を使った飲食ブースや観光PRブースが設けられた。

- ・開催日 令和元年10月26日(土)
- ・会場 東京都中野区「中野サンプラザ」他
- ・内容 金わらじの展示と担ぎ体験およびパレードへの参加



(3) 第47回日本橋・京橋まつり大江戸活粋パレード 諸国往来パレードへの参画

東京 日本橋のメインストリート京橋から日本橋にかけての中央通りで行われる「日本橋・京橋まつり」へ福島わらじまつりが初参加。

わらじまつり実行委員会から、新わらじおどり・太鼓隊・中わらじの担ぎとして総勢57名が参加。全国から集まった各地のまつり15団体のひとつとして参加し、新たに生まれ変わったわらじまつりを全国にPRした。

- ・開催日 令和元年10月27日(日)
- ・会場 東京都 京橋～日本橋

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の
選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携XI その他の
会議等への
参加

(4) 新国立競技場オープニングイベントへの参加

2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催に向け、新しく建設された国立競技場のこけら落としとなる「オープニングイベント」へ東北絆まつりが参加。

東北6市のまつりが文化部門で参加し、東北のまつり文化を全世界へPRした。

福島わらじまつりとして、新わらじおどり、太鼓隊、大わらじパレードとして総勢95名が参加。

- 開催日 令和元年12月22日(日)
- 会場 東京都 新国立競技場



(5) 「ベストウィズクラブ第35回優良商工会議所福島県連視察」への支援・協力

ベストウィズクラブ、福島県商工会議所連合会の主催で開催されたベストウィズクラブ第35回優良商工会議所福島県連視察において、全国の商工会議所専務理事等をお出迎えし、大会運営に協力した。

- 開催日 令和元年7月11日(木)～12日(金)
- 会場 福島市、他(ウエディングエルティ、他)
- 参加者数 293人(エキスカーション162人)



会場内の特設物産コーナーは福島県産品を買い求める参加者で賑わった

(6) 「第54回東北・北海道商工会議所連絡会議」の受入開催

東北と北海道の商工会議所が一堂に会し、地域経済固有の課題や特色ある活性化策についての認識を共有するための会議を受入れ開催し、中小企業の活力強化、商工会議所の活動基盤強化、東日本大震災からの本格復興と福島再生に向けた継続的な支援に向けて取り組む宣言を全会一致で採択した。

- 主催 東北六県商工会議所連合会
- 開催日 令和元年9月3日(火)～4日(水)
- 会場 ウエディングエルティ 他福島県内
- 参加者数 68商工会議所の正副会頭、専務理事、役職員260名



歓迎あいさつを述べる渡邊会頭

5 交流人口拡大に向けた スポーツイベントへの 支援・協力

1. 福島ユナイテッドFCへの支援・協力

- (1) オフィシャルクラブパートナー契約による支援
- ・福島ユナイテッドFCとオフィシャルクラブパートナー契約をし、福島ユナイテッドFCの主催ゲームにおいて、フィールド看板を掲出した。
- (2) サポーターズクラブへの加入促進
- ・加入促進チラシの全会員事業所への配布
- (3) ホームゲーム来場の促進
- ・パッケージチケットの企画、斡旋
- (4) 地域の応援ムードの盛り上げ
- ・JR福島駅東口・西口駅前広場への応援のぼりの設置
- (5) クラブ活動に関する広報支援
- ・所報「ふくしま」並びにホームページでの試合情報等の広報
- (6) J2、J1昇格に向けた環境整備への支援
- ・「福島市にサッカースタジアムをつくる会」活動
- ① 「三協フロンテア柏スタジアム」への視察会の実施
- ・日 時 令和元年11月9日(土)
 - ・参加者 9名

2. 2019ふくしま花ウォークへの支援

- ・支援内容
 - ① 運営委員会への出席
 - ② 会員事業所への広報の協力
 - ③ 大会当日の開会式等への出席
 - ④ イベント実施日 平成31年4月6日(土)

3. 第21回ふくしま吾妻荒川・花見山 ツーデーマーチへの支援

- ・支援内容
 - ① 運営委員会への出席

- ② 会員事業所への広報の協力
- ③ イベント実施日 平成31年4月6日(土)、7日(日)

4. 第17回あづまの郷ウォーク大会への支援

- ・支援内容
 - ① 運営委員会への出席
 - ② 会員事業所への広報の協力
 - ③ イベント実施日 令和元年11月3日(土・祝)

5. 第22回あづま荒川クロスコン トリー大会への支援

- ・支援内容
 - ① 運営委員会への出席
 - ② 会員事業所への広報の協力
 - ③ イベント実施日 令和元年12月15日(日)

6 国際交流の推進

1. ふくしま台湾友好協会による交流 事業の実施

- (1) 講演会「東北におけるインバウンドの現状と展望」の開催
- ・講師 一般社団法人東北観光推進機構
専務理事推進本部長 紺野 純一 氏
 - ・開催日 令和元年8月29日(木)
 - ・会場 ザ・セレクトン福島
 - ・出席者 34名
- (2) 台湾定期チャーター便新規就航記念
(アウトバウンド) セレモニーへの参加
- 平成31年4月4日より遠東航空による台湾定期チャーター便が新規就航することを記念し、福島空港で開催されたセレモニーへ渡邊会長が参加した。

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携XI その他の
会議等への
参加

2. 台湾経済団体との交流促進事業の実施（風評被害・風化対策事業）

震災時最大規模の支援をいただいた親日国である「台湾」に主眼を置いた事業を平成25年度より展開してきたことから、令和元年度も東北六県商工会議所連合会の主催による現地訪問事業に参加した。台湾経済団体と新たな交流を持つとともに、風評被害の払拭および風化の防止に大きな成果を挙げた。

本県の復興に資するために、この取り組みを強化・継続していく必要があるため、改めて台湾に訪問し、台湾経済団体との交流をより深めるとともに、風評被害の払拭・風化の防止およびインバウンドの促進に努めた。

また、本県の経済・観光振興に向けた知見を深めることを目的に、経済・観光視察等も併せて実施した。

・実施内容

- ① 日本東北六県感謝祭（日本東北楽日2019だ
いすきとうほく）への参加
- ② 東北各県の魅力と現状説明・意見交換
台日商務交流協進会、中華民国三三企業交
流会、台北市日本工商会

・日 程 令和元年11月14日（木）～17日（日）

・参加者 14名

I F

地域の祭り・ 伝統文化の興隆

- 1 福島わらじまつりの実施
- 2 ふくしま花火大会の実施協力
- 3 ふくしま山車祭りの実施協力

1 福島わらじまつりの実施

第50回福島わらじまつりの実施



(令和元年度フォトコンテスト特選作品)

- 開催期間
令和元年8月2日(金)・3日(土)
- 会場
信夫通り(国道13号)
- 行事内容
初日は、平成わらじまつりファイナルとして、わらじ競走、平成わらじ音頭によるわらじおどりと、趣向を凝らした華やかなコスチュームによる情熱的な踊りのダンシングソーダナイトを実施した。
2日目は、新生わらじまつりとして、50回記念のオープニング演出、笛太鼓の生演奏による新わらじおどりをを行った。
また、両日とも長さ12mの大わらじパレードを陸上自衛隊福島駐屯地隊員および青年団体協力により実施した。
その他、昼間の交流人口拡大を目指し、わらじ作り体験教室やわらのわ作り教室を日中の時間帯に実施した。
- 参加規模

開催内容	団体数	人数
大わらじパレード	10	200名
わらじ競走(小学生・女性・一般)	19	190名
平成わらじおどり	29	2,689名
ダンシングソーダナイト	41	2,387名
わらじ作り体験教室	-	100名
わらのわ作り教室	-	30名
新わらじまつりオープニング	11	150名
新わらじおどり	15	836名
合計	125	6,582名

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

2 ふくしま花火大会の実施協力

第41回ふくしま花火大会の実施

- 開催日
令和元年7月27日(土)
- 会場
阿武隈川・松川合流地点
- 行事内容
 - テーマ「オールふくしまで奏しよう！
～未来へのビューティフルハーモニー～」
 - 縁起花火
 - オープニング花火
 - 花火3業者による競演
《川崎火工服部煙火店》
《丸玉屋》
《菅野煙火店》
 - 打ち上げ総数：約1万発

3 ふくしま山車祭りの実施協力

第12回ふくしま山車祭りへの協力

ふくしま山車祭り実行委員会が主催する、第12回ふくしま山車祭りに企画段階から参画した。

今回は東北絆まつり2019福島と同日に開催し、地域に伝わる自慢の山車とお囃子を多くの観光客に楽しんでもらった。

- 協力内容
 - 実行委員会、担当者会議への出席
 - 開催に向けた協賛金募集への協力
- 開催日 令和元年6月1日(土)、2日(日)
- 会場 吾妻通り、さんかく広場

I G

消費拡大の推進

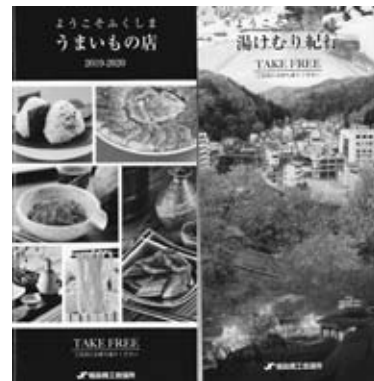
1 飲食店ガイド・パンフレット等活用による消費拡大の推進

1. 「2019-20ようこそふくしま うまいもの店 & 湯けむり紀行宿泊ナビ」の配布
2. 優待食事券事業「2019ランチで食うポン」の作成・配布

1 飲食店ガイド・パンフレット等活用による消費拡大の推進

1. 「2019-20ようこそふくしま うまいもの店 & 湯けむり紀行宿泊ナビ」の配布

- 発行目的 市内飲食店、宿泊施設、物産店、タクシーの利用促進
- 発行日 令和元年11月
- 発行回数 24回目（平成7年度に初回発行）
- 発行部数 冊子20,000部
- 掲載店数 飲食店68店、温泉旅館・ホテル10施設、菓子・物産関係5社・福島地区ハイヤータクシー（協）
- 情報内容 掲載店舗情報の他に古関裕而氏関連施設等の観光情報や物産、くだもの情報等を掲載
- 配布先 観光案内所および県外出先機関、各温泉組合、市内旅館・ホテル、タクシー会社のほか、市内金融機関にもご協力いただき、各支店等で配布。



2. 優待食事券事業「2019ランチで食うポン」の作成・配布

震災からの復興と、飲食業界における停滞モードの払拭ならびに飲食店の売上増進を目的として、参加店で使用できる優待食事券事業を実施した。

参加飲食店を記載したクーポン付きパンフレットを作成し、通常1,000円以上のメニューをクーポン持参のお客様に1,000円（税込）で提供していただ

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携XI その他の
会議等への
参加

く取り組みである。福島商工会議所のホームページや特設のスマートフォンサイトを立ち上げ、クーポン画面を見せるだけでもクーポンを使用できる仕組みとした。

- 参加店舗 64店舗
 福島商工会議所管内：61店舗
 飯坂町商工会管内：1店舗
 松川町商工会管内：2店舗

(1) 実施内容

① 春のランチで食うポン

- 期間
 平成31年4月1日～令和元年6月2日
 ※東北絆まつり2019福島の開催に伴い、今年度のみ2ヶ月と2日間で事業を実施。
- 実績
 クーポン券 79,692枚
 (ケータイクーポン表示利用も含む)
- 発行部数
 パンフレット…8万部
 添付クーポン券…72万枚
 (9枚/1部×8万部)

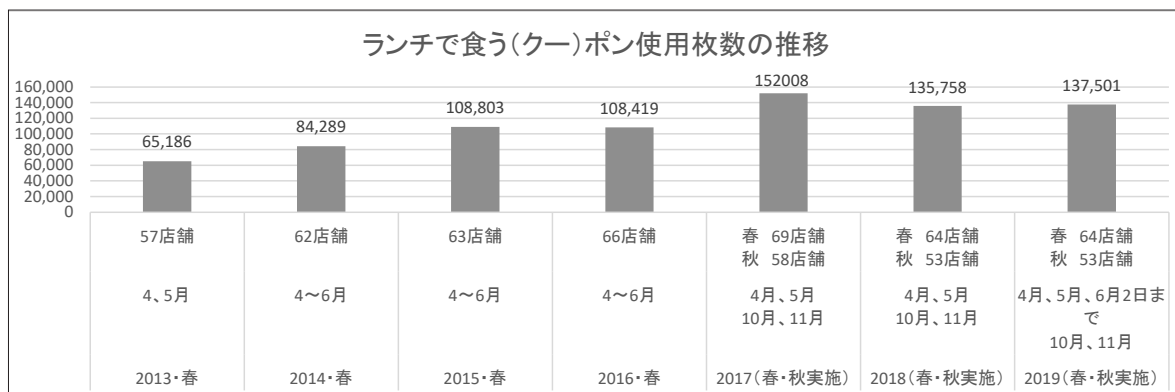


② 秋のランチで食うポン

- 期間 令和元年10月1日(火)～11月30日(土)
- 実績 クーポン券 57,809枚
 (ケータイクーポン表示利用も含む)
- 発行部数 パンフレット…6万部
 添付クーポン券…54万枚
 (9枚/1部×9万部)
- 参加店舗 53店舗
 福島商工会議所管内：50店舗
 飯坂町商工会管内：1店舗
 松川町商工会管内：2店舗



(2) クーポン券使用枚数の推移



Ⅱ 会員事業所の発展 (企業の安定・成長)

Ⅱ A 小規模事業者の伴走型支援の推進

1. 小規模支援法に基づく経営発達支援計画による伴走型個社支援の強化

Ⅱ B 相談支援体制の充実・強化

1. 金融に関すること

- (1) 小規模事業者経営改善資金融資制度（マルケイ融資）の利用促進
- (2) 小規模事業者経営発達支援融資事業の利用促進
- (3) 会員向け特別融資制度（メンバーズローン）の利用促進
- (4) 各種制度資金（国・県・市等）の利用促進
- (5) 金融相談会の開催

2. 税務・経理に関すること

- (1) 記帳、決算指導および確定申告に関する支援
- (2) 記帳の電子化に関する支援（ブルーリターンA等）
- (3) 消費税申告に関する支援

3. 消費税に関すること

- (1) 消費税転嫁対策窓口相談事業の実施
- (2) 消費税軽減税率導入に関する相談事業の実施

Ⅱ C 経営革新の推進

1. 経営革新等支援機関としての経営革新支援の充実・強化

- (1) 経営革新計画策定および認定に関する支援
- (2) 経営革新に関する個別相談会の開催

Ⅱ D 事業再生・事業承継の支援

1. 事業再生に関すること

- (1) 経営安定特別相談事業による倒産防止相談の実施
- (2) 事業転換に関する支援

2. 後継者対策、事業承継に関する支援の充実

- (1) 事業承継のマッチングに関する支援
- (2) 事業承継に関する個別相談の実施
- (3) 福島県事業引継ぎ支援センターとの連携

4. 労務に関すること

5. 原子力損害賠償に関すること

6. 専門家による指導体制の充実

- (1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業
- (2) 嘱託専門職員（専門指導センター）の活用
- (3) 専門家（中小企業診断士等）の個別企業への派遣指導
- (4) 弁護士、社会保険労務士等による個別相談の実施
- (5) 国際ビジネスアドバイザーによる貿易相談の実施

7. 事業継続に関する支援

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

Ⅱ F ふるさと元気支援事業

(新規創業・新分野進出・新たな販売促進等への補助支援)

ふるさとエール支援事業

(商品開発・サービス向上・売上増加・福島市PRへの補助支援)

1 ふるさと元気支援事業 (新規創業・新分野進出・ 新たな販売促進等への補助支援)

1. 目的

地域の活力を取り戻すために、商工会議所のふるさと元気支援基金を活用して、新分野に進出する事業所や新たな雇用を創出する創業者など、地域の需要や雇用を支える事業を興す方々を支援することにより、本市の賑わい創出と地域経済を活性化させることを目的に、平成28年度から令和2年度の5年間にわたり事業を実施する。

2. 募集対象者

- (1) 福島商工会議所の会員事業所（創業後に会員となる者を含む）で、次に該当する者。

但し、申請時点で会費の未納が無い者。

該当者（個人・法人問わず）	分類
①福島市内で創業してから概ね5年以内の者（今後、創業する者を含む。）	「創業」
②福島市内で既に事業を営んでおり、今後、業種転換や新たな事業に進出する者および進出して概ね2年以内の者	「新分野進出」
③福島市内で既に事業を営んでおり、創業、新分野進出以外で、今後、販売促進や販路拡大に効果があると認められる新たな事業を展開する者	「新たな販売促進等」

- (2) 応募者又は法人の役員が、暴力団等の反社会的勢力でないこと、また、反社会的勢力との関係を有しないこと。なお、反社会的勢力から出資等の資金提供を受ける場合も対象外とする。

3. 募集対象事業

- (1) 販売促進や販路を拡大し、売上を増加させるための事業であること。
- (2) 国（独立行政法人を含む）・県・市、その他の補助金、助成金を活用していない事業であること。

4. 事業年度

平成28年度～令和2年度（5年間）

5. 令和元年度の募集期間

令和元年7月1日(月)～8月30日(金) 17時（必着）

6. 事業予算

240万円／年

7. 補助率

「創業」「新分野進出」「新たな販売促進等」とともに、補助対象経費の2／3以内（補助上限額は30万円）

8. 審査会

日時：令和元年9月24日(火) 10：00～11：30

結果：応募総数15件、採択件数9件（採択金額合計1,852,718円）

9. 採択企業

下記事業計画に対して支援を行っていく。

No.	区分	事業所名	業種	応募事業内容（支援事業）
1	創業	(株)信夫和紙工房	小売業	「福咲和紙を使った新商品開発」
2	創業	SOY-PAIN	小売業	「みんなで一緒に食べれる幸せパン屋さん」
3	創業	(株)エースエージェンシー	サービス業	「クラウド勤怠管理導入による業務効率化」
4	創業	(株) B a n d e	サービス業	「車以外をターゲットにしたコーティング事業」
5	新分野進出	(株) 小 林	小売業	「英語で学童保育：英語力向上」
6	新分野進出	ス プ ラ ウ ト	サービス業	「「桃」と「繭」の成分を活用した美肌石鹸の開発」
7	新たな販売促進	(有)大谷生花店	小売業	「高齢者の為のお花の定期便サービスの実施」
8	新たな販売促進	(有)フォトスタジオ若葉	サービス業	「新しい撮影機材による商品開発」
9	新たな販売促進	キョウワプロテック(株)	サービス業	「業務内容を広報し営業に繋がるHPの作成」

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

2 ふるさとエール支援事業 (商品開発・サービス向上・ 売上増加・福島市PRへの補助支援)

1. 目的

令和2年春、連続テレビ小説で古関裕而先生ご夫妻をモデルにした「エール」が放送され、多くのお客様が来福することが予想されることに伴い、既存商品のパッケージの変更や古関裕而先生にちなんだ商品やサービスなどをつくって、売上の増加と福島市のPRを図ろうとする会員事業所の取り組みを本補助金により支援する。

2. 募集対象者

福島商工会議所の会員事業所で、主に小規模事業者

3. 令和元年度の募集期間

令和元年12月2日(月)～令和2年1月15日(水)

4. 事業予算

180万円

5. 補助率

補助率：4分の3以内(但し、補助上限額は15万円)

6. 審査会

開催日：令和2年1月20日(月)

結果：応募総数10件、採択件数10件

(採択金額合計1,425,938円)

7. 採択企業

下記事業計画に対して支援を行っていく。

No.	事業所名	応募事業内容(支援事業)
1	(有)特産食品販売	福島市コンベンション推進室で奨めている「古関裕而のまち福島市」のロゴを包装紙に使わせていただき福島市のPR商品売上アップを図る。
2	(株)ら・さんたランド	「古関金子さんの黄金メロンパン」という商品開発・販売して、福島を盛り上げていく。
3	(有)ニューキムラヤ	福島のいちごを使用した苺タルトの研究開発。
4	(有)松北園茶舗	創業当時より店頭にある「旧式ほうじ焙煎機」(今も現役)で製造する香り良いほうじ茶を活かした新商品づくりを行う。
5	澁谷レックス(株)	「栄冠は君に輝く」にちなみ、野球に携わる消費者に向けた菓子商品の小売販売・EC販売を行う。
6	日本旅行 福島支店	古関氏のメロディーを巡る個人向け宿泊プラン「音楽のふるさと福島」(仮称)を造成。
7	(有)やない製麺	この春のNHK朝の連続テレビ小説に福島県出身の古関裕而氏が取り上げられたことを受け、やないの麺を県内外の方にアピールする絶好のチャンスと考え、関連した商品を新しく開発し、売上の拡大を図る。
8	森藤食品工業(株)	朝の連続ドラマ『エール』のイメージを交えた商品を作り地域の活性化に役立てる。
9	特定非営利活動法人 土湯温泉観光協会	「福島夜曲」に、土湯にある「思いの滝」という歌詞があり、この「福島夜曲」をテーマにした旅行商品企画と機運醸成を図るため、「福島夜曲」に特化したチラシと施設の玄関前に置く古関裕而の夫妻置型パネルを制作設置する。
10	パティスリー エクロール	福島のフルーツを使ったお菓子を古関裕而さんをイメージして、ト音記号を模した形に作り、土産物や贈答品として福島をPRできる商品を開発する。

II G ビジネス拡大の 推進

1 医産連携推進事業の充実

1. ふくしま医療関連ビジネス研究会の推進並びに福島県立医科大学と中小企業のマッチングおよび医療機器メーカーと中小企業のマッチング支援

2 ビジネスチャンスの提供

1. 会員交流会の開催
2. 企業情報サイト「ザ・ビジネスモール」の利用促進による会員事業所の情報発信と取引拡大支援
3. 商取引の紹介・斡旋

3 優良会員事業所表彰制度による会員企業の顕彰

1 医産連携推進事業の充実

1. ふくしま医療関連ビジネス研究会の推進並びに福島県立医科大学と中小企業のマッチングおよび医療機器メーカーと中小企業のマッチング支援

市内の製造業者等が医療福祉分野との連携により技術開発を図り、新たな産業創出を推進していくことを目的とした福島市医産連携推進事業（名称：福島市医産連携研究会）については、平成25年度より福島市の委託事業として取り組んできたが、平成29年度をもって委託事業が終了となった。継続した取り組みが必要であることから、平成30年度以降は会の名称を「ふくしま医療関連ビジネス研究会」に変更し、福島商工会議所事業として事業運営を行っている。また、福島県立医科大学、福島大学等の関係機関より支援をいただき、連携して各種事業を行った。

1. 組織

- 会員数 18社
- 役員
 - 会長 渋谷 修一（有）福島熔材工業所
 - 副会長 林 克重（タカラ印刷株）
 - 幹事 細井 建紀（株）アイバック
 - 〃 渡辺 隆（東北精密工業株）
 - 〃 菅野 寿夫（アサヒ電子株）
 - 〃 中野泰三郎（株）中野製作所
 - 監事 五十畑昌之（東北自興株）
- 支援アドバイザー（団体名で記載）
 - 国立大学法人福島大学 うつくしまふくしま未来支援センター
 - 公立大学法人福島県立医科大学
 - 福島市商工観光部産業創出推進室
 - 福島県知財総合支援窓口

2. 会議関係

会の運営・活動に関する検討や会員企業の医産連携に向けた取り組み報告等について役員会および研究会を開催した。

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造VII 事業 II
会員事業所
の発展VII 事業 III
魅力ある
商工会議所VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携XI その他の
会議等への
参加



- 平成31年 4月26日 役員会
- 令和元年 6月14日 第1回研究会
- 令和元年 7月24日 第2回研究会

3. 講演会

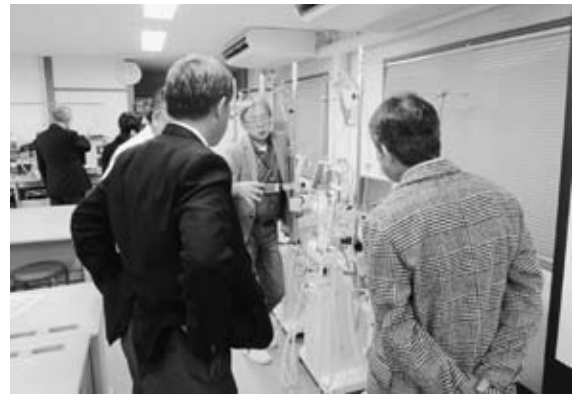
医産連携に向けた講演・意見交換、会員企業の参入に向けた動きの報告等を実施した。

- 令和元年 6月14日
 テーマ 福島県立医科大学 新学部（保健科学部）の創設・概要等について
 講師 公立大学法人福島県立医科大学
 新医療系学部設置準備室 副室長
 小島 哲氏
- 令和元年 7月24日
 テーマ 5cmの段差を解消したい！
 ～普通のことを 普通にできるために～
 講師 車椅子のバリアフリーを語ろう
 林 宏氏
 内容 会員企業の医療関連分野への参入に向けた動き（事例発表）
 企業名 (有)福島熔材工業所 代表取締役社長
 渋谷 修一氏
- 令和元年 9月11日
 (福島県立医科大学主催 産学官連携セミナーへの参加)
 テーマ ミツフジのウェアラブルIoTによる医療分野への進出
 講師 ミツフジ(株)
 執行役員 医療プロジェクト部 部長
 小副川博通氏

4. 視察会

福島県立医科大学等と会員企業のマッチング支援および医療分野への見識を深めることを目的に視察会・懇談会を開催した。

- 令和元年 7月18日
 北芝電機(株)変圧器技術開発センター（工業部会主催。ふくしま医療関連ビジネス研究会として参加）
- 令和元年 10月21日
 福島県立医科大学附属病院 放射線部
- 令和元年 12月 4日
 日大工学部「臨床工学技士課程」医療機器視察および医療機器メーカー（株）マイステック）との懇談会（郡山市）



5. 試作支援

① 試作に関する支援

昨年度に実施した県立医大検査部視察会により、エコー診断装置のプローブ受台部の滅菌対策についてのニーズをお聞きした。会員企業のアサヒ電子(株)が取り組むこととなり、今年度も引き続き試作品作成に関する支援を行った。

- 平成31年 4月22日
 福島県立医科大学附属病院検査部との面談
- 令和元年 11月25日
 福島県立医科大学附属病院検査部との面談

② 調査費（試作品作成）の活用

支援先 (有)福島熔材工業所
 試作品内容 県立医大看護部のニーズを受け、アイスノントレイの試作品を作成
 研究会調査費 5万円

6. 出展関係

研究会および会員企業の活動をPRするため各種展示会に出展した。

- ・メディカルクリエーションふくしま2019

開催日 令和元年11月27日・28日

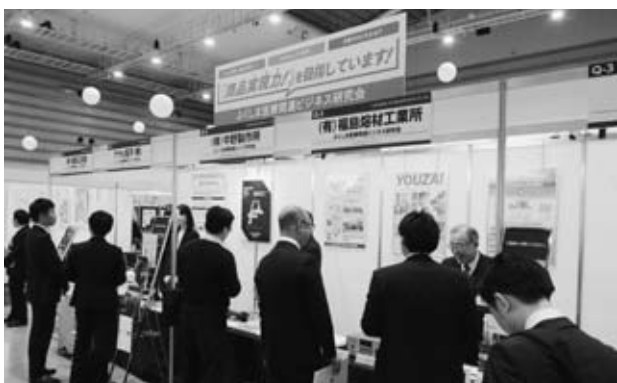
会場 ビッグパレットふくしま（郡山市）

内容 研究会として3ブースを確保し会員企業が共同出展を行った。

出展企業：(株)アイバック、アサヒ電子
(株)、(株)永沢工機

(株)中野製作所、(株)福島三技
協、(有)福島熔材工業所

また、会員企業「(株)緑の杜」が特許を取得した「指輪抜き具」のPRも行った。



▲ふくしま医療関連
ビジネス研究会ブースと
特許取得の「指輪抜き具」
PR（左）

7. 広報関係

研究会および会員企業をPRするため会員企業リーフレットを作成するなど広報活動を実施した。

- ・会員企業リーフレットの作成

作成部数 1,000部

配布先 会員企業、関係機関、展示会会場 等

8. 情報提供

会員企業に対して医産連携に向けた情報提供活動を実施した。（随時）

2 ビジネスチャンスの提供

1. 会員交流会の開催

(1) 会員交流会

開催日：令和元年2月17日（月）

場所：コラッセふくしま5階研修室

参加者：28社30名

内容：第1部 講演

テーマ：「まだ間に合う！キャッシュレス決済導入とビジネスチャンスの拡大！」

講師：中小企業診断士 橋本 泉氏

第2部 交流会

場所：コラッセふくしま12階交流サロン

内容：参加企業から約3分間の自社PR後、名刺交換などを行った。



2. 企業情報サイト「ザ・ビジネスモール」の利用促進による会員事業所の情報発信と取引拡大支援

「ザ・ビジネスモール」は、商取引支援を目的に全国の商工会議所が共同運営する企業情報サイト。

会員事業所にその周知と登録業務を行った。当所では、同サイトを当所の電子商工名鑑として平成22年度から活用しており、東日本大震災の発生後は販路拡大に役立つ同サイトの利用促進を呼び掛けている。

- ・公開情報：事業所名、住所、資本金、設立または創業年、従業員数、URL、業種、業務内容、連絡先
- ・周知方法：職員による会員巡回、チラシの配布等による周知
- ・登録件数：計82事業所（対前年度6事業所減）

導入年からの登録件数推移

年 度	登録件数	対前年比 (%)
令和元年度	82	▲6 (93.1%)
平成30年度	88	3 (103.5%)
平成29年度	85	3 (103.7%)

3. 商取引の紹介・斡旋

管内中小企業者をはじめ、全国各地の商工会議所や企業などからの商取引の紹介・斡旋を行なった。

令和元年度も販路拡大や業者照会の問い合わせが各地から寄せられた。

問合せ元	文書	電話	来所	合計
県 内	0 件	12件	3 件	15件
県 外	1 件	15件	1 件	17件
合 計	1 件	27件	4 件	32件

3 優良会員事業所表彰制度による会員企業の顕彰

1. 実施目的

経営革新や地域貢献などを積極的に推進している会員事業所を顕彰することにより、会員企業の経営意欲を高め地域経済の活性化を図ることを目的とする。

2. 表彰対象者

- ・福島市内に事業所を有する福島商工会議所の会員事業所

3. 表彰の種類および応募基準

- (1) 経営革新賞
 - ・製品（商品）製造において独自の技術・技能を持ち、他の模範と認められる会員事業所 等
- (2) 環境改善賞
 - ・省資源・省エネルギー化に積極的に取り組んでいる会員事業所 等
- (3) 地域貢献賞
 - ・コミュニティ活動やボランティア活動等を通じ地域活動に貢献している会員事業所 等

4. 応募期間

令和元年10月14日(月)～12月13日(金)

5. 選考委員会

令和2年2月12日(水)

6. 受賞者（順不同：敬称略）

賞	事業所名等	受賞理由
環境改善賞	(株)アポロガス 代表取締役 相良 元章	<ul style="list-style-type: none"> 福島県の目指す「2040年ごろまでにエネルギー需要を100%再生可能エネルギーで生み出す」という目標に賛同し、太陽光発電事業、ソーラーファーム事業、木質バイオマス事業を2000年11月より開始した。 また、グループ会社である福島ハイドロサプライ(株)において、商用日本初となる再生可能エネルギー由来の水素を利用した移動式水素ステーションを運用し、2018年4月よりFCVへ水素を供給している。 更に、2015年6月に「ふくしまさいえねパーク」を設置して、再生可能エネルギーが身近に感じられる体験型学習施設を広く開放し、県内外から年間1000名ほど見学を受け入れている。 また、社員研修プログラム「アポロ大学」を2015年から実施し、多岐にわたる内容は仕事へフィードバックしている。 今後は引き続き、福島を元気づけようという経営理念のもと、グループ会社内で、環境問題に配慮した再生可能エネルギーの普及啓発に努める他、職場環境を改善しながら事業展開を図る姿勢にある。これら取り組みは他社の模範とされる。
地域貢献賞	大久自動車販売(株) 代表取締役 大槻 一博	<ul style="list-style-type: none"> 2007年（平成19年）から、中古車販売から軽自動車の未使用車販売に特化し、現在は福島市・郡山市・白河市・いわき市の県内4市に営業を展開している。 東日本大震災の翌年（2012年）より、震災で親を失った子ども達にも、将来は自分自身の夢や目標を叶えてもらいたいと考え、自動車販売1台につき300円、車検1台につき100円を集め、福島県の「東日本大震災ふくしまこども寄付金」へ毎年寄付活動を実施している。 2019年は7月に約280万円を寄付し、2012年からの寄付額の累計は約1,870万円となっている。 このほかにも、社員からの提案により、地域小中学校の職場体験等や高校生のインターンシップの受け入れも実施している。 令和2年1月には自動車整備を学ぶ学生の教材用として、福島県立テクノアカデミー会津校へ中古乗用車1台の寄贈も行っている。 また、人材不足が深刻化する自動車整備士を目指す学生の支援を目的として、高校卒業後に自動車整備学校へ進学するための費用として上限200万円を貸与する奨学金制度も新たに創設している。 「東日本大震災ふくしまこども寄付金」は、最低でも震災の年に生まれた子どもが成人を迎えるまで続けたいと考えている。

賞	事業所名等	受賞理由
委員長特別賞	(同) TSUMIKI 代表社員 藤原光一郎	<ul style="list-style-type: none"> • 設立4年目の事業所で、「世のため人のためになることをしよう」の経営理念の下、全国初のセーフティネット住宅「つみきの家」を2019年8月から運営している。 • 「つみきの家」は、国交省の空き家対策と要配慮者がかけ合わされた取組であり、高齢者や障害者、低所得者であっても、「安心」「自由」「自立」した生活を送ることができるシェアハウスとなっている。部屋数は36戸全て個室で、建物内には共同浴室、ラウンジ、応接室を完備するなど、入居者が快適に生活できるような設備となっている。 • 現在の入居者は平均すると70歳くらいで男女比は半々となっている。生活保護を受けている方も入居しているが、ゆくゆくは入居者に業務委託をして仕事をしてもらい、社会とのつながりや生活基盤の確立などを目指すような取組も検討している。 • 「つみきの家」以外の事業はコンサル業をメインとしている。今後の人口の構成の変化や高齢化を考えると、他県での直営、FC展開も検討している。これまでのコンサル事業に加えて、今まで埋もれていた需要にマッチする事業を見出し、新たな収益の柱となっている。

Ⅱ H 人材育成事業の 推進

1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施

1. 商売力向上対策事業「商売繁盛塾」の開催
2. 製造企業の技術力向上に関するセミナーの実施
3. 生産性向上支援訓練セミナーの実施
4. 福島商工会議所生産性向上IT研修事業（パソコン教室）
5. 小学生職場体験事業の実施

2 各種検定試験による商工技能の向上

1. 簿記検定試験
2. リテールマーケティング（販売士）検定試験
3. 珠算能力検定試験
4. PC検定試験
5. 福祉住環境コーディネーター検定試験
6. ビジネス実務法務検定試験
7. カラーコーディネーター検定試験
8. 環境社会検定試験（ECO検定）
9. ビジネスマネジャー検定試験

1 人材育成・経営課題に関するセミナーの実施

1. 商売力向上対策事業「商売繁盛塾」の開催

福島市の商業力の底上げを図るため、啓発編として「商売繁盛のための意識啓発講座」（オープニングセミナー、販促セミナー）を開催。また実践編として「商売力・商人力向上のための個別実践講座」（訪問コンサルティング事業）を実施した。

■啓発編「商売繁盛のための意識啓発講座」オープニングセミナー

- ・日 時 令和元年7月18日（木）18：30～20：30
- ・場 所 ウエディングエルティ
- ・テーマ 全国の事例から学ぶ！「商売繁盛」への道
- ・講 師 ㈱いろは 代表取締役 竹内 謙礼 氏
- ・参加者 46名（受講料1,000円）
- ・内 容 全国の取組事例や成功事例を説明いただくとともに、商売の今後の方向性や効果的な販促等について講演いただいた。



販促セミナー（1回目）

※実践編の説明会と同時開催

- ・日 時 令和元年8月7日（水）14：00～15：45
- ・場 所 福島商工会議所 会議室
- ・テーマ 1割丁寧にやると9割うまくいく！

～前始末上手な店主の醍醐味満喫5事例～



総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所の
発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

- ・講師 (有)高橋幸司の事務所
取締役社長 高橋 幸司 氏
- ・参加者 13名
- ・内容 商売繁盛への考え方・心構えや小予算で
取り組める効果的な販促方法等について
講演いただく

民間企業勤務。1997年中小企業診断士登録。1998年より地元福島だけでなく北海道から九州まで、家族経営の商店、飲食店、サービス業などをコンサルティング。事例100%の販売促進セミナーや創業塾、金融機関や商工諸団体の研修会、各業界団体セミナーへの出講、月刊誌への執筆も行う。

販促セミナー（2回目）

- ・日時 令和元年12月2日(月) 14:00~16:00
- ・場所 福島商工会議所 会議室
- ・テーマ 年商1億円の壁は人の壁
～「私公混同」店主の人動かし術とは?～
- ・講師 (有)高橋幸司の事務所
取締役社長 高橋 幸司 氏
- ・参加者 25名
- ・内容 商売を続けていく上では「人」が重要。
いかに従業員のやる気を高めるか等につ
いて講演いただく

参加店

- ・1社（業種：自然食品小売業）

実施内容

事前説明会

※販促セミナー（1回目）と同時開催

- ・日時 令和元年8月7日(水) 14:00~15:45
- ・場所 福島商工会議所 会議室
- ・説明 (有)高橋幸司の事務所
取締役社長 高橋 幸司 氏

個別実践講座（計5回）

- ・1回目 令和元年8月28日(水) 10:00~11:45
- ・2回目 令和元年9月26日(木) 13:00~14:20
- ・3回目 令和元年10月30日(水) 9:00~10:45
- ・4回目 令和元年11月25日(月) 14:00~15:30
- ・5回目 令和元年12月19日(木) 14:00~15:20

※個別実践講座においては、参加店のフォローアップや経営指導のスキルアップを図るため、経営指導員が専門家に同行した。

■実践編 [商売力・商人力向上のための個別実践講座]

講師（訪問コンサルタント）

(有)高橋幸司の事務所 取締役社長 高橋 幸司 氏
《プロフィール》
福島県出身。1989年 福島大学経済学部卒業後、

2. 製造企業の技術力向上に関するセミナーの実施

(1) 2019人財育成塾「県北技塾」

- ・開催日 令和元年10月1日(火)~10月24日(木)
- ・開催場所 コラッセふくしま
- ・開催日数 8回（8日間）
- ・受講者数 160名
- ・講座内容 下記の通り

「CAD／CAMの基礎」	福島大学共生システム理工学類 教授 小沢 喜仁 氏
「金属材料学」	日本大学工学部 名誉教授 藤原 雅美 氏
「腐食・防食の基礎」	福島県ハイテクプラザ技術開発部 工業材料科長 杉内 重夫 氏
「不良原因の解析手法」	福島県ハイテクプラザ技術開発部 工業材料科 主任研究員 矢内 誠人 氏
「デジタル技術で理解を深める材料力学」	福島県ハイテクプラザ技術開発部 工業材料科 主任研究員 工藤 弘行 氏
「メカトロニクスの基礎」	福島大学 教授 高橋 隆行 氏
「生産管理の基礎と応用」	福島大学共生システム理工学類 教授 樋口 良之 氏
「品質管理の応用」 ～製造現場でのより良い製品 づくりの取り組み方～	亀井社会保険労務士事務所 ものづくり支援アドバイザー 亀井 浩之 氏

3. 生産性向上支援訓練セミナーの実施

今後の企業経営の上で、地域の中小企業等が持続的に成長するためには、労働者一人一人の生産性向上が重要であると考えられることから、中小企業等の人材育成を支援することを目的に、「生産管理」に携わる方等を対象にセミナーを開催した。

(1) 「顧客・販路拡大に結びつく提案型営業実践」

時代が変化しても「顧客を開拓」「顧客を離さないため」の提案力を磨く

- ・講師 風土刷新コンサルタント オフィスハセガワ 主宰 長谷川孝幸氏
- ・開催日 令和元年11月11日(月)、18日(月)
- ・開催場所 コラッセふくしま
- ・受講者数 17名(11/11) 18名(11/18)

4. 福島商工会議所生産性向上IT研修事業(パソコン教室)

1. 開講日 平成31年4月15日(月)
2. 委託先 (株)ミライフ(令和2年3月現在で全国100商工会議所113教室で受託運営)
3. 開講場所 チェンバおおまち
4. 授業内容
 - ・インストラクターが常駐して指導
 - ・受講料は1回(50分)1,000円の固定制。各自の都合によって何時間受講しても可
5. 在籍者数 247人(令和2年3月末現在)
6. のべ受講生数 2,721人



インストラクターが常駐指導して安心のパソコン教室

5. 小学生職場体験事業の実施

福島市の将来を担う子どもたちに働くことの楽しさ、やりがいを学ぶ場を提供することを目的に、福島市内の小学6年生を対象に実施した。

- ・実施期間 令和元年7月20日(土)～8月20日(火)
- ・参加児童数 129名(市内小学6年生:2,430名)
- ・内容

第1部/講演会・オリエンテーション

開催日 令和元年7月20日(土)

講演会 テーマ「働くってどんなこと？」

講師 (株)クリフ 代表取締役 石山 純恵氏



石山氏の講演後は保護者からも質問が相次いだ

第2部/職場体験

期間 令和元年7月22日(月)～8月20日(火)

内容 本事業に参加協力した31事業所が児童のために特別な体験プログラムを用意し、児童は実際の企業活動に触れながら働くことの楽しさ、やりがいを学んだ。

参加協力企業

29事業所、福島警察署、福島市消防本部



福島製作所



いちい

2 各種検定試験による商工技能の向上

1. 簿記検定試験（主催：日本商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数(合格者数)			今年度 合計	対比増減
		1級	2級	3級		
第152回	令和元年6月9日(日)	9 (2)	119 (32)	100 (59)	228 (93)	▲45 (15)
第153回	令和元年11月17日(日)	7 (1)	195 (27)	267 (118)	469 (146)	▲158 (▲84)
第154回	令和2年2月23日(日)	— (—)	259 (59)	244 (121)	503 (180)	21 (18)
合計		16 (3)	573 (118)	611 (298)	1,200 (419)	▲182 (▲51)

受験者数の推移

年度	1級	2級	3級	合計	対前年比
令和元年度	16	573	611	1,200	▲182
平成30年度	35	626	721	1,382	32
平成29年度	39	521	710	1,270	▲51

【各級の程度・能力】

1級 公認会計士、税理士などの国家資格への登竜門で、1級に合格すると税理士試験の受験資格が得られる。大学で専門に学ぶ程度の商業簿記、会計学、工業簿記、原価計算を習得し、財務諸表規則や企業会計に関する法規を踏まえて、経営管理や経営分析ができる。

2級 株式会社の経営管理に役立つ。企業の財務担当者として必要な高校（商業高校）程度の商業簿記、工業簿記を習得している。財務諸表を読む力が身につく、自社や取引先の経営内容を数字から把握できる。

3級 企業に働く者の必須の基礎知識が身につく、商店や中小企業の経理事務に役立つ。経理関連書類を読むことができ、青色申告などの書類作成もある程度できる。経理・財務担当以外でも必要な知識として評価する企業が多い。

2. リテールマーケティング（販売士）検定試験（主催：日本商工会議所）

回次	級	施行年月日	受験者数（合格者数）	前年度受験者数（合格者数）
第84回	2級	令和元年7月13日(土)	26(8)	33(13)
	3級	令和元年7月13日(土)	33(20)	40(22)
第85回	1級	令和2年2月19日(水)	5(0)	3(0)
	2級	令和2年2月19日(水)	85(45)	82(36)
	3級	令和2年2月19日(水)	164(77)	148(99)
合 計			313(150)	306(170)

受験者数の推移

年 度	1級	2級	3級	合 計	対前年比
令和元年度	5	111	197	313	7
平成30年度	3	115	188	306	14
平成29年度	2	108	182	292	▲61

3. 珠算能力検定試験（主催：日本商工会議所）

回 次	施行年月日	受験者数（合格者数）						今年度 合 計
		1級	2級	3級	4級	5級	6級	
第216回	令和元年6月23日(日)	22 (6)	32 (12)	43 (16)	7 (6)	3 (3)	8 (7)	115 (50)
第217回	令和元年10月27日(日)	25 (8)	29 (16)	48 (19)	6 (5)	6 (6)	7 (7)	121 (61)
第218回	令和2年2月9日(日)	25 (8)	27 (12)	39 (24)	8 (7)	6 (6)	2 (2)	107 (59)
合 計		72 (22)	88 (40)	130 (59)	21 (18)	15 (15)	17 (16)	339 (170)

受験者数の推移

年 度	1級	2級	3級	4級	5級	6級	合 計	対前年比
令和元年度	72	88	130	21	15	17	339	▲35
平成30年度	49	119	144	20	22	20	374	▲30
平成29年度	69	108	148	20	30	22	404	29

【各級の程度・能力】

	【みとり算(10題)】	【かけ算(20題)】	【わり算(20題)】
1級	10口 100字	実法合わせて11けた	法商合わせて10けた
2級	10口 80字	実法合わせて9けた	法商合わせて8けた
3級	10口 60字	実法合わせて7けた	法商合わせて6けた
4級	10口 50字	実法合わせて7けた	法商合わせて6けた
5級	10口 40字	実法合わせて6けた	法商合わせて5けた
6級	10口 30字	実法合わせて5けた	法商合わせて4けた

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

4. PC検定試験（主催：日本商工会議所） ※ネット試験認定校により随時実施

級		施行回数	受験者数 (合格者数)	今年度合計
文書作成	2 級	5	5(3)	53(15)
	3 級	20	15(11)	
	ベーシック	35	33(1)	
データ活用	2 級	12	11(8)	46(38)
	3 級	26	19(14)	
	ベーシック	18	16(16)	
プレゼン 資料作成	2 級	4	3(2)	7(6)
	3 級	4	4(4)	
合 計		124	106(59)	106(59)

受験者数の推移

年度	文書作成			データ活用			プレゼン資料作成		合計	対前年比
	2 級	3 級	ベーシック	2 級	3 級	ベーシック	2 級	3 級		
令和元年度	5	15	33	11	19	16	3	4	106	60
平成30年度	10	7	0	13	9	1	5	1	46	▲13
平成29年度	10	15	4	10	7	6	6	1	59	▲15

[各級の程度・能力]

文書作成	2 級	与えられた情報を整理・分析し、参考となる文書を選択・利用して、状況に応じた適切なビジネス文書、資料等を作成することができる。
	3 級	指示に従い、ビジネス文書の雛形、既存文書を用いて、正確かつ迅速にビジネス文書を作成することができる。
	ベーシック	ワープロソフトの基本的なスキルを有し、企業実務に対応することができる。
データ活用	2 級	表計算ソフトを用い、当該業務に関する最適なデータベースを作成するとともに、適切な方法で分析し、表やグラフを駆使し業務報告・レポート等ができる。
	3 級	表計算ソフトを用い、指示に従い正確かつ迅速に業務データベースを作成し、集計、分類、並べ替え、計算、グラフ作成等ができる。
	ベーシック	表計算ソフトの基本的な操作スキルを有し、企業実務に対応することができる。
プレゼン 資料作成	2 級	与えられた情報を整理・分析し、図解技術やレイアウト技術、カラー表現技術等を用いて、適切で分かりやすいプレゼン資料を作成することができる。
	3 級	指示に従い、プレゼン資料のひな型や既存の資料を用いて、正確かつ迅速にプレゼン資料を作成することができる。

5. 福祉住環境コーディネーター検定試験（主催：東京商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）			今年度合計
		1級	2級	3級	
第42回	令和元年7月7日(日)	－	40(6)	9(3)	49(9)
第43回	令和元年11月24日(日)	2(0)	38(11)	11(6)	51(17)
合計		2(0)	78(17)	20(9)	100(26)

受験者数の推移

年度	1級	2級	3級	合計	対前年比
令和元年度	2	78	20	100	▲ 4
平成30年度	0	66	38	104	▲ 3
平成29年度	2	86	19	107	▲ 5

【各級の程度・能力】

- 1級** 3級・2級で得た知識をもとに、新築や住宅改修の具体的なプランニングができる。さらに、安全で快適なまちづくりへの参画など、幅広い活動ができる。
- 2級** 3級レベルの知識に加え、介護、医療、福祉、住環境等の専門的な知識を身につけ、住環境の現場にて具体的な解決策を提案できる。
- 3級** 福祉と住環境の関連分野の基礎的な知識を有している。

6. ビジネス実務法務検定試験（主催：東京商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）			今年度合計
		1級	2級	3級	
第45回	令和元年6月30日(日)	－	3(0)	18(14)	21(14)
第46回	令和元年12月8日(日)	0(0)	12(4)	21(8)	33(12)
合計		0(0)	15(4)	39(22)	54(26)

受験者数の推移

年度	1級	2級	3級	合計	対前年比
令和元年度	0	15	39	54	▲ 10
平成30年度	0	30	34	64	13
平成29年度	0	31	20	51	▲ 4

【各級の程度・能力】

- 1級** 業務上必要な法律実務知識をビジネス全般にわたって持っており、その知識に基づいて多面的な観点から高度な判断・対応ができる。
- 2級** 企業活動の実務経験があり、弁護士などの外部専門家への相談といった一定の対応ができるなど、質的・量的に法律実務知識を有している。
- 3級** ビジネスパーソンとしての業務上理解しておくべき基礎的法律知識を有し、問題点の発見ができる。

7. カラーコーディネーター検定試験（主催：東京商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）			今年度合計
		1級	2級	3級	
第45回	令和元年6月16日(日)	－	5(3)	7(7)	12(10)
第46回	令和元年12月1日(日)	2(0)	9(4)	11(6)	22(10)
合 計		2(0)	14(7)	18(13)	34(20)

受験者数の推移

年 度	1級	2級	3級	合 計	対前年比
令和元年度	2	14	18	34	3
平成30年度	6	9	16	31	▲ 10
平成29年度	3	12	26	41	▲ 9

【各級の程度・能力】

- 1級** 「ファッション色彩」「商品色彩」「環境色彩」の各分野における専門的な知識を身につけ、より実践で役立つ能力を有している。
- 2級** 3級レベルの知識に加え、色彩の応用力など幅広い知識を有している。
- 3級** 色彩に関する基礎的な知識を有している。

8. 環境社会検定試験（ECO検定）（主催：東京商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）	対前年比
第26回	令和元年7月21日(日)	42(25)	▲ 7
第27回	令和元年12月15日(日)	52(38)	7
合 計		94(63)	0

受験者数の推移

年 度	合 計	対前年比
令和元年度	94	0
平成30年度	94	28
平成29年度	66	12

【エコピープル】

商工会議所ではeco検定合格者を「エコピープル」と呼んでいる。幅広い環境問題に対する基本的な知識を有し、そこから生まれる問題意識を日常の行動に移そうとしている方々、あるいは既にそうした活動を行っているeco検定合格者に対して、商工会議所として敬意を込めた名称。

【取得の意義】

- 企業にお勤めの方** 企業の社会的責任対応や今後の環境ビジネスの展開に向けて、知識を活用できるようになる。また、取得社員が増えることで、企業のイメージアップにもつながり、ISO取得後の継続学習の一環として、社員の意識改革や自己啓発にも役立てられる。
- 学生の方** 環境保全に取り組んでいる企業・団体などへの就職活動や進学時のアピール材料になる。知識の幅を拡げ、国際的な視野でこれからの社会の姿を考えられるようになる。
- 一般の方** 日常生活の中で、環境に配慮した生活知識を身につけることができる。また、環境への知識をもとに、地域再生や地域振興のために活動していただくことを期待できる。

9. ビジスマネジャー検定試験（主催：東京商工会議所）

回次	施行年月日	受験者数（合格者数）
第9回	令和元年7月14日（日）	12（8）
第10回	令和元年11月10日（日）	4（2）
合 計		16（10）

受験者数の推移

年 度	合 計	対前年比
令和元年度	16	▲32
平成30年度	48	16
平成29年度	32	▲18

【取得の意義】

経営者と社員の結節点であるマネジャーのミッションは、「チームとして成果を出すこと」。「人と組織のマネジメント」「業務のマネジメント」「リスクのマネジメント」を系統立てて学習する機会を提供し、マネジャーとしての活躍が期待されるビジネスパーソンの養成を目的に始まった検定試験。

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

Ⅱ | 雇用対策事業の推進

1 求人・求職間のミスマッチ解消に関すること

1. 会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会の開催

2 雇用創出事業の推進

1. 福島市雇用促進サポート事業の実施（職場体験講習事業）

3 健康経営に関すること

1. 健康経営セミナーの実施

1 求人・求職間のミスマッチ解消に関すること

1. 会員企業人事担当者と高等学校就職担当教諭との意見交換会の開催



高校と企業の連携強化と相互理解により、新規高卒者雇用環境の改善および学生の就職支援を図ることを目的として、会員企業の人事担当者と高等学校の就職担当者との懇談会を開催した。

また、懇談会開催前に高等学校就職担当の先生を対象とした企業見学を実施し、(株)山川印刷所、福島キヤノン(株)の2社を訪問し、事業内容の説明を受けたほか会社見学を行った。

【企業見学会】

- 開催日 令和元年10月30日(水)
- 見学企業 (株)山川印刷所
福島キヤノン(株)
- 出席者数 高等学校 11校11名

【懇談会】

- 開催日 令和元年10月30日(水)
- 開催場所 コラッセふくしま5階 特別会議室
- 出席者数 会員企業 12社12名
高等学校 9校9名
雇用・育成委員会 9名
中小企業振興委員会 2名
福島公共職業安定所 1名
福島県商工労働部雇用労政課 1名
福島市商工観光部商業労政課 1名
- 懇談内容 ①高等学校就職担当教諭からの現状ならびに要望発表
②会員企業人事担当者からの現状ならびに要望発表
③意見交換

2 雇用創出事業の推進

1. 福島市雇用促進サポート事業の実施 (職場体験講習事業)

市民生活の基盤である雇用を維持していくためには、企業の経営改善を支援し、雇用の拡大を図るとともに、求職者自身が直接企業のニーズを把握しミスマッチを解消していく仕組みをつくり上げることが必要である。

当所では、求職者が実際に受入れ企業の中で“働く”ことを体験し、働くということの意義や地域にお

ける企業の役割などを学びながら、就職へのチャンス拡大につなげることを目的として実施した。

- 事業所訪問件数 316社
- 登録事業所数 211社
- 職場体験講習受講者数 37名
- 職場体験講習受入事業所数 21社

年 度	事業所訪問件数	仕事体験講習受講者数
令和元年度	316	37
平成30年度	260	38
平成29年度	353	28

3 健康経営に関すること

1. 健康経営セミナーの実施

本県における心疾患・脳血管疾患などの生活習慣病の死亡率が上昇している傾向と、少子高齢化等による労働人口の減少が予想される中、従業員の健康の維持・増進と併せ、事業所の生産性向上を高めていくことが企業の継続的発展に今後重要な要素になると考え、健康をキーワードとしたテーマを設け、健康経営セミナーを前年度に引き続き実施した。

	日 程	テーマ	講 師	内 容
1	令和元年 6月12日(水)	• 運動	大橋 翼氏 (RIZAPパーソナルトレーナー)	● 脂肪燃焼効果を追求したRIZAPメソッド ● 脂肪燃焼効果の高いRIZAP式トレーニング 他
2	令和元年 9月5日(木)	• 従業員が働きやすい職場環境作り • 社員の幸福	奥山由実子氏 (国際人事コンサルタント、(株)カルチャリア代表取締役社長)	● 社内コミュニケーション ● 管理職マネジメント 他
3	令和元年 11月7日(木)	※女性限定 • 女性の健康 • 病気の治療と両立	佐々木純子氏 (看護師・助産師、日本ホスピタルクリエーション代表理事)	● 月経・不妊・妊娠・子育て・更年期等について ● 看護師による病気の治療と両立 他
4	令和2年 1月20日(月)	• 食事	柴崎 真木氏 (日本代表の女子スケート選手の担当栄養士)	● スポーツ栄養学 ● 予防医学 他



実際にカラダを動かしたり(第1回)、トップアスリートへのサポート事例(第4回)など具体例を通じて健康経営の重要性を学んだ

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所の
発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

Ⅱ J 各種調査・ 情報提供

1 登録・申請・検査業務の実施

1. 公害健康被害補償業務の徴収業務の実施
2. 容器包装リサイクル業務の実施
3. GS 1 コードの登録受付業務の実施
4. 貿易関係証明書の発行
5. 加工食品の放射性物質測定事業の実施

2 地域経済に関する各種調査の実施

1. LOBO（早期景気観測）調査
2. 年末年始商戦アンケート調査
3. 中小企業景況調査

1 登録・申請・検査業務 の実施

1. 公害健康被害補償業務の徴収業務 の実施

- (1) 受託先
独立行政法人環境再生保全機構
- (2) 受託業務内容
 - ① 浜通り地区（いわき、相馬、原町）を除く県内に事業所を有する汚染負荷量賦課金納付義務者に対する、申請書、添付書類および納付書の送付
 - ② 汚染負荷量賦課金申告説明会（平成31年4月10日）の開催
 - ③ 納付義務者に対する制度の啓蒙及び指導
 - ④ 申告書類の受理等の業務
- (3) 取扱数
汚染負荷量賦課金取扱事業所数（90件）

2. 容器包装リサイクル業務の実施

リサイクル社会の拡大と定着を図り、循環型社会の実現に寄与することを目的とする福島リサイクル推進協議会に対して、協議会運営および事務所から排出される古紙を資源化するための効率的な分別回収に対する支援を行った。

古紙分別回収の実績（毎月1回）

[令和元年度回収実績]

・回収事業所数	18事業所
・回収量（kg）	
上質紙	8,628
新聞	13,666
ダンボール	13,980
雑誌	50,778
合 計	87,052
・1社当たり回収量	
	4,836kg/年（約403kg/月）

3. GS 1 コードの登録受付業務の実施

POSシステムの導入に必要な商品メーカーコードの登録受付業務と申請者からの各種相談に対応した。

昭和60年から続いてきた商工会議所での受付業務は、デジタル化・ネット化の急速な進展により令和2年3月31日をもって全国の商工会議所で受付業務を終了した。

(1) 受託先

一般財団法人流通システム開発センター

(2) 件数

年度	新規登録	更新登録	合計
令和元年度	2	8	10
平成30年度	4	19	23
平成29年度	4	24	27

4. 貿易関係証明書の発行

商工会議所が発給する貿易関係証明書は、真正・公正な証明として海外でも認知されており、会員事業所の円滑な海外取引のために発給業務および相談に対応した。

- 証明内容 原産地証明、サイン証明 他
- 発給件数 1,191件

発給件数の推移

年度	合計	対前年比
令和元年度	1,191	263
平成30年度	928	▲ 48
平成29年度	976	123

5. 加工食品の放射性物質測定事業の実施

東京電力福島第一原発事故による風評被害の払拭に向け、事業者の信頼性を確保するため、加工食品を対象とした放射性物質測定装置によるスクリーニング検査事業を実施した。

- 実施期間
平成31年4月1日～令和2年3月31日

- 対象
県内で製造し出荷・販売する加工食品
- 検査機器
TBベクレルモニター
(ゲルマニウム半導体検出器)
- 検査実績
1社2検体

2 地域経済に関する各種調査の実施

1. LOBO（早期景気観測）調査

(QUICK SURVEY OF LOCAL BUSINESS OUTLOOK)

LOBO調査は、商工会議所のネットワークを活用して、各地域の「肌で感じる足元の景気感」を全国ベースで毎月調査・集計。その結果を景気対策等に関する意見活動等に資することを目的に実施した。

- 調査内容
売上・採算・仕入単価・従業員の状況及び業界として当面する問題など
- 調査対象
管内4事業所 ※組合含む
- 調査回数
毎月1回（計12回）

2. 年末年始商戦アンケート調査

管内の景気動向を把握する一環として実施した。今回の年末年始商戦調査では、年末・年始とも減少との回答が多い結果となった。これについては、消費税増税に加え暖冬が要因であると考えられる。

なお、商店街については近年、年末年始商戦を行っていない状況にある。

- 調査内容
年末商戦並びに年始商戦の結果について
- 調査対象
管内で年末・年始商戦を実施した市内大型店
8店
商店街26ヶ所

- 調査期間

令和元年12月15日～令和2年1月9日

3. 中小企業景況調査

管内中小企業の景況ならびに経済動向に関する情報の収集および分析を行い、全国・東北地域と比較し、管内業況を把握する事で中小企業関係機関の施策および指導、ならびに一般企業者の経営の参考にする事を目的として実施した。

- 調査内容

売上高、採算、設備投資、経営上の問題点等について

- 調査対象

管内52事業所（製造業10社、建設業3社、卸売業7社、小売業19社、サービス業13社）

- 調査回数

4半期に1回実施（計4回）

- その他

当所議員事業所を中心に52社に同様の調査を行い、全104社の結果をまとめ「所報ふくしま」およびホームページで発表。

Ⅱ K 業種別振興 事業の推進

- 1 食品商業に関すること
- 2 生活関連商業に関すること
- 3 工業に関すること
- 4 建設業に関すること
- 5 金融・経営支援業に関すること
- 6 観光・飲食業に関すること
- 7 情報・通信業に関すること
- 8 不動産業に関すること
- 9 健康・社会サービス業に関する
こと

※ 1～9については、「Ⅵ 会議 6部会」
(P32～P38) で報告

Ⅱ K

業種別
振興事業
の推進

総括的概要

施策体系

I 定款・
規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

Ⅱ L 福利厚生の実

1 会員事業所の福利厚生と事業リスク対策の充実

1. 生命共済制度等の普及・拡大

- (1) 生命共済制度
- (2) 特定退職金共済制度
- (3) 個人保険（商工会議所福祉制度）

2. 共済加入者還元バスツアーの開催

2 会員事業所従業員の健康増進と疾病リスク対策の推進

1. 生活習慣病健診の実施

3 会員事業所従業員の永年勤続表彰事業の実施

4 会員事業所従業員の婚活事業の推進

1. 「～クリスマス前に素敵な出逢いを～スイーツビュッフェパーティー」の開催

1 会員事業所の福利厚生と事業リスク対策の充実

1. 生命共済制度等の普及・拡大

(1) 生命共済制度（令和2年3月31日現在）

- 事業所数 1,288事業所
- 加入者数 5,893人
- 加入口数 7,969口

◆給付金・保険金の支払状況

給付の種類		年間累計	
		件数	金額（円）
独自給付金	結婚祝金	58	730,000
	出産祝金	101	1,165,000
	事故通院給付金	48	1,010,000
	病気入院給付金	116	3,400,000
	家族災害死亡	0	0
	小計	323	6,305,000
アクサ給付金	事故入院給付金	16	2,535,000
	死亡給付金	9	15,670,000
	高度障害給付金	0	0
	ガン入院一時金	26	870,000
	6大生活習慣病入院一時金	16	230,000
	ガン先進医療一時金	0	0
小計	67	19,305,000	
給付合計		390	25,610,000

(2) 特定退職金共済制度（令和2年3月31日現在）

- 事業所数 150事業所
- 加入者数 973人
- 加入口数 5,951口

◆退職給付金の支払状況

件数・金額 給付の種類	年間累計	
	件数	金額（円）
退職給付金	74	75,467,096
解約手当金	0	0
遺族給付金	0	0
給付合計	74	75,467,096

(3) 個人保険（商工会議所福祉制度）

（令和2年3月31日現在）

- 事業所数 2,909事業所
- 加入者数 4,167人

◆保険制度別の加入状況

制度No.	制度名	事業所数	加入者数
702	大型損保セット	106	119
711	医療保障プラン	49	56
721	個人年金プランS	47	48
731	ガン保険	11	12
735	ガン治療	509	644
751	終身保障プラン	82	92
801	総合	1,621	2,591
841	逡増定期	7	10
845	定期保険群集団	211	247
851	低払型定期保険	266	348
	合計	2,909	4,167

2. 共済加入者還元バスツアーの開催

共済加入事業所への謝恩事業として、日帰り旅行を実施した。

- 実施日 令和元年10月3日(木)・7日(月)・16日(水)・25日(金)
- 参加人数 55事業所・110名
- 行先 埼玉県深谷市・川越方面（渋沢栄一記念館・小江戸川越散策）



2 会員事業所従業員の健康増進と疾病リスク対策の推進

1. 生活習慣病健診の実施

会員事業所の福利厚生充実・健康管理に寄与することを目的に生活習慣病健診を実施した。労働安全衛生法の診断項目やメタボリックシンドローム症候群の健診項目にも対応した内容とした。

- 実施期間 令和元年7月16日(火)～23日(火) (7日間)
- 受診者数 129事業所・486名



3 会員事業所従業員の永年勤続表彰事業の実施

会員事業所において永年勤続された優良な従業員に対し、日本商工会議所会頭、福島商工会議所会頭名で表彰するとともに記念品を贈呈した。

- 表彰日 令和元年11月19日(火)
- 会場 ウエディングエルティ
- 受章者数 46事業所 173名



総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

4 会員事業所従業員の婚活事業の推進

1. 「～クリスマス前に素敵な出逢いを～スイーツビュッフェパーティー」の開催

- ・開催日 令和元年12月8日（日）
- ・会場 クーラクーリアンテナサンパレス
- ・参加数 当所会員事業所等に勤務する独身男女各20名
- ・内容
 - 第1部 男女別セミナー
 - 男性 異性間コミュニケーションセミナー
 - 女性 メイクアップセミナー
 - 第2部 スイーツビュッフェパーティー
 - 1対1トークや軽食フリースタイム、交流タイムを経て6組のカップルが成立

～クリスマス前に素敵な出逢いを～
Sweets Buffet Party
 スイーツビュッフェパーティー

日時 2019年12月8日 14:30～17:30

会場 Coeur a Coeur Liente SUNPALACE (クーラクーリアンテナサンパレス)

参加費 男性▶2,000円 女性▶1,000円

第1部 男女別セミナー 14:30-15:15
 女性 メイクアップセミナー
 男性 異性間コミュニケーションセミナー

第2部 パーティー 15:30-17:30
 ◎1対1トーク ◎軽食フリースタイム ◎交流タイムなど

申込締切 2019年11月29日(金)

TEL 024-572-7116

主催▶福島商工会議所/ふくしま結婚・子育て応援センター

スイーツビュッフェパーティー申込書

氏名	性別	男・女
年齢	新 月 日 (歳)	
メールアドレス	電話番号 (フリガナ)	(フリガナ)
職業	勤務先	
住所		

Ⅲ

魅力ある商工会議所 (商工会議所の活性化)

Ⅲ A

商工会議所の運営強化

1 運営強化のための会議等の充実

1. 常議員会・議員懇話会の充実
2. 職員親睦事業の開催
 - (1) 議員親善ゴルフ会
 - (2) 議員新年会
3. 福島市新年市民交歓会の開催

2 部会・委員会の運営強化

1. 部会・委員会活動活性化に向けた意見交換
2. 正副会頭・委員長会議

3 会員サービスの充実

1. 会員交流ビアパーティーの開催
2. スイーツバイキングの開催
3. オリジナルカレンダーの作成

4 女性会・青年部の運営支援と連携強化

5 福島県商工会議所連合会の運営

6 外郭団体との連携

1. 福島市商店街連合会
2. 福島市商店街連合会青年部
3. 福島青色申告会連合会
4. 福島市青色申告会
5. 福島県珠算連盟
6. 福島珠算連盟
7. 福島エネルギー懇談会
8. 東北経済連合会福島地域懇談会
9. 福島県警察官友の会連合会
10. 福島地区警察官友の会
11. 福島県自衛隊協力会連合会
12. 福島市自衛隊協力会
13. 福島わらじまつり実行委員会
14. 福島リサイクル推進協議会
15. 福島県クリーンふくしま運動推進協議会県北地域協議会
16. ふくしま台湾友好協会
17. 福島市にサッカースタジアムをつくる会

1 運営強化のための会議等の充実

1. 常議員会・議員懇話会の充実

地域経済再生のために議員が意見を交わし、それぞれの知見や情報の共有を図るため、常議員会と議員懇話会を積極的に開催した。

- 常議員会 計6回開催
- 議員懇話会 計2回開催

2. 議員親睦事業の開催

(1) 議員親善ゴルフ大会

第1回 (第225回)	開催日：令和元年6月19日(水) 場 所：福島ゴルフ倶楽部民報コース 参加数：14名 表 彰：優勝 大内 弘之 氏 準優勝 大橋 広明 氏
第2回 (第226回)	開催日：令和元年8月28日(水) 場 所：ボナリ高原ゴルフクラブ 参加数：14名 表 彰：優勝 佐藤 允昭 氏 準優勝 八巻 正衛 氏
第3回 (第227回)	開催日：令和元年10月16日(水) 場 所：大洗ゴルフクラブ 参加数：13名 表 彰：優勝 丹野 典之 氏 準優勝 渡邊 宣之 氏
第4回 (第228回) 議員・女性会 ・青年部交流	開催日：令和元年11月30日(土) 場 所：福島ゴルフ倶楽部民報コース 参加数：26名 表 彰：優勝 三瓶 善明 氏 準優勝 丹野 典之 氏

(2) 議員新年会

- 開催日 令和2年1月9日(木)
- 場 所 ウェディングエルティ
- 参加者 105名(来賓16名・議員等89名)

3. 福島市新年市民交歓会の開催

年頭にあたり、会員事業所をはじめとした地域商工業者と市長、福島市幹部の参加により各々の年頭所信の表明、参加者の相互交流を図るために実施した。

- 開催日 令和2年1月6日(月)
- 場 所 ホテル福島グリーンパレス
- 参加者 1002名(当日出席者数917名)



ゲスト登場した東京ヤクルトスワローズ・宮本慎也コーチ(中央)と木幡市長、渡邊会頭によるトーク

2 部会・委員会の運営強化

1. 部会・委員会活動活性化に向けた意見交換

各部会・委員会の活動内容について議員間で共通の認識を持つことで、より活動の活性化を図ることを目的に議員懇話会を開催し、各部会長・委員長よりそれぞれの活動内容について説明をした。

- 開催日 令和2年3月5日(木) (議員懇話会)
- 内 容 「各部会・委員会の令和元年度事業概要並びに令和2年度事業計画について」(各部会長並びに委員長から説明)

2. 正副会頭・委員長会議

福島商工会議所の活動内容並びに課題等について共通の認識を持つことで、今後の委員会活動の参考にしていただくことを目的とした、正副会頭・委員長会議を開催した。

- 開催日 令和元年12月25日(水)
- 内 容

〔報 告〕

「第30期福島商工会議所各委員会構成(案)について」

〔意見交換〕

「福島商工会議所の活動内容並びに課題について」

3 会員サービスの充実

1. 会員交流ビアパーティーの開催

会員サービス事業の一環として開催し、日ごろの感謝を表すとともに、会員の相互交流と情報交換・販路拡大につながる場として活用いただくことを目的に実施した。

- 開催日 令和元年8月23日(金)
- 場 所 クーラクーリアンテサンパレス
- 参加者 243名



▲会話に花が咲き、人脈拡大につながったビアパーティー

2. スイーツバイキングの開催

会員事業所の女性従業員を主なターゲット層とした会員サービス事業として開催した。

本事業は伴走型支援事業の一環として開催し、スイーツを出品した事業所の販路開拓につながるようアンケート調査も実施した。(関連記事P121)

- 開催日 令和元年10月12日(土)
- 場 所 ウェディング・エルティ
- 参加者 91名



▲参加店自慢のスイーツを楽しみながら販路開拓も

3. オリジナルカレンダーの作成

会員事業所へのサービス事業の一環として、当所オリジナルカレンダーを作成した。

テーマ：「すべての人に夢とエールを！～人間讃歌 古関メロディ～」

福島市出身で昭和の大作作曲家である古関裕而先生を題材としたカレンダーを作製し、当所会員事業所への配布の他、各関係機関など福島市内外へ広くPRを行い、2020年に放映される連続テレビ小説「エール」や東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に向けて機運を高めた。

仕様：A2版カラー13ページ



4 女性会・青年部の運営支援と連携強化

1. 女性会の活動状況

地域経済の担い手たる企業の女性経営者および社会におけるリーダーの集まりとして自己研鑽にはげむとともに会員間の連携を図り、また地域に根差す企業として福島の復興と地域の発展のための事業活動に取り組んだ。

(1) 会議の開催

① 第39回通常総会

- ・開催日 令和元年5月20日(月)
- ・会場 クーラクーリアンテサンパレス
- ・出席者数 23名

(2) 研修会・全体会の開催

講演会やわらじまつりへの参加、視察会など会員親睦事業等の全体会を実施した。(年間6回開催)



▲第3回福島・相馬・米沢商工会議所女性会交流事業（相馬市）



▲わらじおどりへの参加



▲12月定例会・クリスマスランチ会（四季茶寮 花洛）

(3) コラッセ夢ばざー（第37回バザー）



▲今年も大勢の買い物客が詰め掛けたばざー

地域社会福祉への貢献を目的として、議員事業所からもたくさんの商品協賛をいただいてバザーを開催し、地域住民との交流や街の賑わいの創出を図りながら、女性会活動の対外的PRを行った。

- ・開催日 令和元年10月19日(土)
- ・場所 コラッセふくしま1階アトリウム
- ・実施内容 日用品・食料品、雑貨等の販売

(4) 花時計の花植替えおよび維持・管理



▲花時計植替え作業（福島駅東口駅前広場）

福島駅に訪れた方々をきれいな花でお出迎えし、「花のまち ふくしま」を印象づけるために、平成

20年4月からJR福島駅東口駅前広場に設置している「巨大な花時計」が福島駅前のシンボルとして定着するように、福島明成高校の協力で植替えを定期的に行うなどPRおよび年間の維持管理に努めた。

2. 青年部の活動状況

地域を支える青年経済人として、次代への先導者としての責任を自覚し、地域の経済的発展の支えとなり、新しい文化的創造をもって豊かで住みよい郷土づくりに貢献していくことを目的に「Do one's best」～未来に向かって突き進め…そして感謝を～を平成31年度テーマに掲げて下記の事業を実施した。

(1) 総会の開催

[第35回通常総会]

- ・開催日 平成31年4月18日(木)
- ・会場 ザ・セレクトン福島
- ・出席数 69名

[臨時総会]

- ・開催日 令和元年12月19日(木)
- ・会場 ザ・セレクトン福島
- ・出席数 54名



▲加藤淳志会長あいさつ

(2) 定例会の開催

5月から3月まで毎月の講演会や会員親睦事業等の定例会を実施した。

開催日時・場所	出席者数	内容
1.6.1(土) 2(日) 国道13号 他	48名	5月定例会 東北絆まつり2019福島への参加
1.6.29(土) パセナカmisse	35名	6月定例会 「田中富幸直前会長慰労会」
1.7.24(水) 福島駅東口駅前広場	51名	7月定例会 「『ふくしま古関楽団2020 (FKG2020)』 結成発表会」

開催日時・場所	出席者数	内 容
1. 8. 2 (金) ～4 (土) 信夫通り 他	のべ 72名	8月定例会 「福島わらじまつりへの参加」
1. 9. 14 (土) さんかく広場・吾妻通り	41名	9月定例会 「創立35周年記念事業 Thanks to Fukushima」
1. 10. 17 (木) 18:30～ シーズン	37名	10月定例会 「令和元年!! 初の親睦事業 やつ た事ある人もない人も皆で楽し もう!!」
1. 11. 21 (木) 18:30～ ザ・セレクトン福島	33名	11月定例会 「Passion of YEG」
1. 12. 19 (木) 19:00～ ザ・セレクトン福島	53名	12月定例会 「クリスマスパーティー」
2. 1. 23 (木) 18:00～ ザ・セレクトン福島	46名	1月定例会 「新春セミナー・新年会」
2. 2. 20 (木) 18:30～ 商工会議所会議室	41名	2月定例会 「委員会活動報告会」
2. 3. 19 (木) 18:00～ 商工会議所会議室	51名	3月定例会 「令和元年度卒業生送別会」(卒 業生7名) ※新型コロナウイルスの影響に より規模を縮小して開催

7月定例会「福島市民2020参加宣言“YELL” from Fukushima city」の開催

- 日時 令和元年7月24日(水)
- 会場 福島駅東口駅前広場
(同時開催：あづま総合運動公園)
- 参加者：紺野恭子氏 (オペラ歌手)、早稲田大学
応援団、ソフトボール元日本代表の馬場
千宙氏、田本博子氏、
- 内容と目的

東京2020オリンピック開幕1年前の当日、オリンピックの機運を盛り上げながら市民の多くの「参加宣言」を集めて「おもてなし」の空気を醸成するとともに、発信力を高めるためのキャンドルイベントを実施し、事後PR用の動画を作成した。

また、早稲田大学応援部による「エール」披露、ソフトボール元日本代表によるトークイベントおよび参加者とのふれあいを実施した。加えて、同日にあづま運動公園にて開催された福島県主催の「1964 炬火台点火イベント」に「ふくしま古関楽団2020」が出演し、点火に合わせてオリンピックマーチを披露して東京2020オリンピック開幕式出場に向けた実

績をつくることができた。

福島商工会議所創立35周年記念事業

Thanks to Fukushimaの開催

- 日時 令和元年9月14日(土)10:00～15:00
- 会場 さんかく広場、吾妻通り
- 内容と目的

市民の皆様へ感謝を伝え、改めて福島市の良さを伝える目的で福島の「子供」・「食」・「音楽」に焦点を当てた複合型事業を展開した。

子ども部門については福島の未就学児を対象としたオリンピック公認イベント「ちびタン運動会」を開催。食部門については、県内のおいしい食を知ってもらうために「福島食の感謝祭」と銘打ち、開催した。音楽部門は福島を代表する音楽家・古関裕而先生の代表作を「ふくしま古関楽団2020」の福島県立福島工業高等学校と桜の聖母中学校・高等学校の合同演奏で奏でた。



▲福島市民に感謝を伝えた35周年記念事業

5 福島県商工会議所連合会の運営

※「☑」団体への加入および連携 ☑福島県商工会議所連合会」(P125)に掲載

6 外郭団体との連携

1 福島市商店街連合会

商店街販売促進事業、従業員の研修、商店および商店街の連絡

2 福島市商店街連合会青年部

青年経営者の資質の向上と市商連事業に対する協力

3 福島青色申告会連合会

青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動

4 福島市青色申告会

青色申告者の適正申告、記帳の指導・税制改正に関する意見活動

5 福島県珠算連盟

珠算の普及および技能の向上に関する事業

6 福島珠算連盟

珠算の普及および技能の向上に関する事業

7 福島エネルギー懇談会

エネルギー問題の調査・研究に関する事業

8 東北経済連合会福島地域懇談会

東経連の会議への出席や県内での講演会の開催および東経連活動を円滑に行なうための情報提供

9 福島県警察官友の会連合会

福島県警察官の士気の高揚を図るための支援事業

10 福島地区警察官友の会

福島警察署警察官の士気高揚を図るための支援事業

11 福島県自衛隊協力会連合会

自衛隊との相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力

12 福島市自衛隊協力会

自衛隊との相互理解と親睦を図り、健全な育成発展に協力

13 福島わらじまつり実行委員会

わらじまつり実行と宣伝普及、企画検討
【福島わらじまつり実行委員会】
【福島夏まつり委員会】

14 福島リサイクル推進協議会

事業所の廃棄物を資源化するための効率的な分別回収事業

15 福島県クリーンふくしま運動推進協議会県北地域協議会

地域内の清掃美化の促進

16 ふくしま台湾友好協会

双方の観光・経済・文化等の交流促進並びに情報交換および親善協力

17 福島市にサッカースタジアムをつくる会

福島ユナイテッドFCのJ2、J1昇格のための、サッカースタジアムの早期整備に向けた活動

Ⅲ B

運営基盤の強化

- 1 議員・職員による新規会員加入促進
- 2 会員事業所の巡回訪問

1 議員・職員による新規会員加入促進

運営基盤強化の取り組みの一環として、議員・職員一丸となった新規会員の加入促進に努めた。

2 会員事業所の巡回訪問

平成21年度から始めた全会員事業所の巡回訪問。約4,000の会員を全職員で訪問し、経営支援に関する情報提供や相談事項への対応に努めた。

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所の
発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

Ⅲ C

事務局機能の強化

- 1 職員の経営支援能力等の向上

中小企業支援担当者研修（基礎研修Ⅱ）

中小企業大学校東京校 令和元. 06. 03～06. 28

伴走型支援計画の策定（専門研修）

中小企業大学校仙台校 令和元. 06. 12～06. 14

共済担当職員研修会（米沢市）

東北六県連 令和元. 06. 18～06. 19

経営指導員研修会（1回目）

福島県商工会議所連合会 令和元. 06. 20～06. 21

小規模事業者のマーケットイン支援

中小企業大学校仙台校 令和元. 06. 25～06. 27

経営指導員全国研修会（岡山）

日本商工会議所 令和元. 07. 03～07. 04

中小企業支援担当者研修（基礎研修Ⅱ）

中小企業大学校仙台校 令和元. 08. 19～09. 13

1 職員の経営支援能力等の向上

日本商工会議所、東北六県商工会議所連合会、福島県商工会議所連合会等が主催する各種研修会等に職員を積極的に派遣し資質向上を図った。

労務リスク管理支援の進め方(2)

中小企業大学校東京校 令和元. 10. 09～10. 11

顧客に愛される高収益な会社づくりの支援

中小企業大学校東京校 令和元. 10. 23～10. 25

中小企業支援担当者研修（基礎研修Ⅰ）

中小企業大学校仙台校 令和元. 11. 11～12. 06

経営指導員研修会（2回目）

福島県商工会議所連合会 令和元. 11. 21～11. 22

補助員研修会

福島県商工会議所連合会 令和元. 12. 02～12. 03

日商オンラインセミナー

福島商工会議所 令和元. 06. 03、令和元. 10. 28、
令和元. 12. 11、令和2. 01. 28、令和2. 03. 12

Ⅲ D

情報収集力と 発信力の強化

1 情報戦略の構築

1. 情報発信の研究・強化
2. 未加入事業所と市民への発信情報の研究・強化
 - (1) 街かど情報ステーション「ほっとボックス」による情報発信
 - (2) ももりんビジョンによる情報発信
3. メディアへの発信情報の強化
 - (1) マスコミとの意見交換会の開催
 - (2) ラジオによる情報発信
4. コーポレートアイデンティティの構築

2 所報ふくしまの充実

1. 所報ふくしまによる情報発信
2. DM配送サービスによる企業情報の発信
(企業情報宅配便)

3 物産展示室における資料提供の 拡充・強化

4 ICT環境の整備促進（ホームページによる情報発信）

1 情報戦略の構築

1. 情報発信の研究・強化

市民・企業・地域への積極的な情報発信を常に意識しながら業務を推進した。ホームページやファックス等を利用し、担当業務上における情報の迅速な発信に努めた。

2. 未加入事業所と市民への発信情報の 研究・強化

(1) 街かど情報ステーション「ほっとボックス」による情報発信

街なかの店舗の協力を得て、当所が開催するイベントやセミナー等の情報を紙媒体を利用して市民に発信。街なかへの交流人口拡大に向けた施策を継続実施した。

① 協力店舗

8店舗（平成19年12月から開始）

おぐら茶屋、コスメハウスポピー、第一薬局、チェンバおおまち、中合、ふくしん総合相談センター、ヘアーサロンさんかく、松北園茶舗（50音順）

② 発信情報

イベント、講演会、観光情報 他

③ 更新頻度

原則 月1回

(2) ももりんビジョンによる情報発信

会員事業所のみならず、未加入事業所や市民へ商工会議所の事業を紹介することを目的とし、福島駅東口前の「ももりんビジョン」から当所オリジナルCMを放送した。

・CM時間 15秒

・放映本数 1本／1時間 15本／1日、
年間5,455本

月	放映内容	本数
4月	東北絆まつり	450本
5月	東北絆まつり（3パターン）	465本

月	放映内容	本数
6月	東北絆まつり（2パターン） マル経融資 職場見学体験講習	30本 240本 180本
7月	マル経融資 職場見学体験講習	240本 225本
8月	マル経融資 職場見学体験講習	240本 225本
9月	マル経融資 職場見学体験講習	225本 225本
10月	マル経融資 職場見学体験講習	240本 225本
11月	マル経融資 職場見学体験講習	225本 225本
12月	マル経融資 職場見学体験講習	240本 225本
1月	マル経融資 職場見学体験講習	240本 225本
2月	マル経融資	435本
3月	マル経融資	465本

FM-POCO（76.2MHz）

④ 放送時間 毎週木曜日 8：30～8：35

放送期間	放送内容
4/4～5/9	春のランチで食うポン2019春
5/16～5/30	東北絆まつり福島
6/6～6/20	消費税軽減税率導入に関するレジのお話
6/27～7/4	商工会議所って何？
7/11～7/18	商売繁盛塾を開講
7/25～8/1	第50回福島わらじまつり
8/8～8/22	健康経営セミナー
8/29～9/12	福島創業スクールを開講
9/19～9/26	事業承継について
10/3～10/17	秋のランチで食うポン2019秋
10/24～10/31	台風19号による災害に関する特別相談窓口開設
11/7～11/14	フユフェスinえきまえ2019
11/21～11/28	当所基本理念「足腰の強い健都ふくしまを目指して」
12/5～12/12	会員限定「ふるさとエール補助金」
12/19～1/2	外国人観光客向け接客マニュアルの作成
1/9～1/16	健康経営を推進しよう
1/23～1/30	会員交流会
2/6～2/20	マルケイ融資制度
2/25～3/12	古閑裕而事業 ～ノスタルジックふくしま～
3/19～3/26	新型コロナウイルス対応支援

3. メディアへの発信情報の強化

(1) マスコミとの意見交換会の開催

調査事項やイベント等の情報発信のために市内報道機関との懇談会を定期的で開催。

- ① 報道機関：市内の報道機関17社
(新聞・テレビ・ラジオ)
- ② 開催頻度：毎月1回開催(計12回)

第1回	平成31年4月24日
第2回	令和元年5月22日
第3回	令和元年6月26日
第4回	令和元年7月18日
第5回	令和元年8月30日
第6回	令和元年9月25日
第7回	令和元年10月30日
第8回	令和元年11月22日
第9回	令和元年12月25日
第10回	令和2年1月22日
第11回	令和2年2月26日
第12回	令和2年3月17日

(2) ラジオによる情報発信

経営支援に関する情報や当所主催のイベント情報、商工会議所のPRなどを5分間の番組内でわかりやすく伝えるよう努めた。

- ① 番組名 「福島商工会議所だより」
- ② 放送内容 別表のとおり
- ③ 放送局 福島コミュニティ放送(株)

4. コーポレートアイデンティティの構築

市民・企業・地域の元気をつくる当所の認知度を高めることを目的に、当所の広告を福島駅東西地下自由通路に掲出している。令和元年度は6月1日・2日に開催した「東北絆まつり2019福島」、令和2年3月30日から放送が始まった連続テレビ小説「エール」にちなんだ広告などを展開した。



▲期間：平成31年2月～令和元年6月2日



▲期間：令和2年3月～

- ②商品・新サービス
- ③各種イベント・セミナー開催案内など

令和元年度の記事内容

[特集]

	内 容
4月号	2019年度事業計画の紹介
5月号	1. いよいよ開幕 東北絆まつり福島 2. 「大きなわらじに大きな絆を」 福島わらじまつり50年
6月号	消費税軽減税率に備えよう
7月号	1. 「東北絆まつり福島」開催報告 2. 第50回福島わらじまつり
8月号	「ふるさと元気支援補助金」を使って挑戦しませんか
9月号	開通60年 磐梯吾妻スカイライン
10月号	早いほど効果的 成功する事業承継に向けて
11月号	福島商工会議所議員改選 第30期が始動
12月号	事業継続計画（BCP）を本気で策定しよう
1月号	2020 感動は福島から世界へ
2月号	企業の発展を支える健康経営
3月号	いよいよ放送開始「エール」で福島を元気に

2 所報ふくしまの充実

1. 所報ふくしまによる情報発信



当所が実施する各種事業等に関するお知らせや渡邊博美会頭による会員事業所訪問リポートなどを掲載し、地域の元気、経営者の勇気・本気を会員に向けて発信した。

- ・発行日 毎月10日
- ・発行部数 4,500部
- ・ページ数 全16ページ

2. DM配送サービスによる企業情報の発信（企業情報宅配便）

所報「ふくしま」に会員事業所のチラシやパンフレットを同封し、販路拡大に役立ていただくことを目的としてサービスを実施した。

- ・利用数 73件
- ・利用例 ①自社PR・事業内容の案内

表紙のテーマ	福島市内の風景
こちら中小企業相談所	消費税率引上げ・軽減税率への対応など経営に役立つ情報を提供。
ヒロミGo!	渡邊博美会頭が会員事業所を訪問し、その企業の「いいね!」を聞き出した。
東北中央自動車道がつなぐ	相馬市・米沢市の観光情報等を提供。
会議所のうごき	実施事業を報告。
会員ビジネスボード	会員の新商品、新サービスなどを何でも紹介する、会員限定の無料情報発信サービスを提供。23社を紹介した。
新会員のご紹介	新たに加入した事業所を紹介。

3 物産展示室における資料提供の拡充・強化

地元名産品の紹介コーナーを設けるとともに創立100周年記念事業「小学生作文コンクール」で応募いただいた全作文を封入した“タイムカプセル”を設置している。また、経営支援を中心とするチラシ・パンフレット、書籍等を整備し、情報提供の強化を図りながら来訪者にご利用いただきやすい空間を創った。

チラシ・パンフレット関係

- ・セミナー
- ・経営支援情報
- ・融資・税制・会計
- ・共済・保険・雇用
- ・新規創業・海外展開 他

書籍関係

- ・まちづくり
- ・統計調査
- ・企業経営調査
- ・歴史 他

タイムカプセル (2037年 (20年後) 開封)



このほかに、福島県内の観光・物産や福島市内のイベントに関するチラシ・パンフレットを常備。

4 ICT環境の整備促進 (ホームページによる情報発信)

事業担当者それぞれが積極的に鮮度の高い情報の発信に努めている。東北絆まつり、福島わらじまつりのリニューアルといった注目度の高いイベント開催、消費税率引き上げ、台風19号被災支援や新型コロナウイルス対策支援など情報をタイムリーに発信した。

1. アクセス総数 82,717件

2. 地域別アクセス数

- ・国内 81,776件
- ・国外 941件

(内訳)

- ・国内

福島県	38,423件	宮城県	1,877件
東京都	17,991件	愛知県	970件
神奈川県	6,983件	埼玉県	660件
北海道	5,492件	茨城県	477件
大阪府	4,007件	千葉県	454件
- ・国外 (アメリカ、ドイツ等) 941件

②～⑦については、「VII 事業」内にて記載しています。該当ページは下表の通りです。

事業項目	ページ
② 意見活動 (陳情・要望活動等)	P 50～52
③ 調査研究	P 92～94
④ 広報	P 106
⑤ 証明等 (貿易関係証明)	P 93
⑥ 技能技術の普及および検定	P 81～83 P 84～89
⑦ 取引紹介 (照会) 斡旋件数	P 78

8 経営改善普及事業

1. 小規模企業振興基本法および改正小規模支援法に対応した中小企業経営発達支援事業の充実

小規模企業の持続的な発展と事業運営の支援強化を図ることを目的として施行された「小規模企業振興基本法」および「改正小規模支援法」に則り、経営指導員、専門経営指導員による経営相談の充実・強化を図った。

特に、平成30年3月16日認定を受けた「経営発達支援計画」に基づき、『小規模事業者の安定・成長・継続・創出を目指す』ことを目標として、事業所に寄り添った伴走型の支援を行い、売上が増加するように個社の経営力を高めるとともに、地域経済の活性化と、小規模事業者の経営環境の改善を図った。

(1) 巡回・窓口相談事業

① 経営指導員の指導

業種	巡回件数									
	企業数	金融	税務	経理	経営	労働	取引	情報	その他	計
製造業	155	2	4	1	156	9	0	3	44	219
建設業	197	6	6	0	174	12	0	1	27	226
小売業	289	7	21	0	309	10	0	0	57	404
卸売業	60	0	3	0	54	2	0	0	14	73
サービス業	545	9	37	2	488	15	0	2	88	641
その他	44	1	2	0	39	2	0	0	5	49
小規模計	1,290	25	73	3	1,220	50	0	6	235	1,612
小規模以外	112	1	1	1	97	2	0	0	28	130
回数計	1,402	26	74	4	1,317	52	0	6	263	1,742
創業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

業種	窓口件数									
	企業数	金融	税務	経理	経営	労働	取引	情報	その他	計
製造業	87	7	45	4	97	0	0	7	174	334
建設業	91	16	65	10	36	1	0	0	123	251
小売業	191	19	153	14	196	5	1	5	302	695
卸売業	44	2	16	1	53	1	0	1	74	148
サービス業	379	30	328	54	193	5	0	62	301	973
その他	27	2	23	1	20	0	0	0	22	68
小規模計	819	76	630	84	595	12	1	75	996	2,469
小規模以外	73	9	53	22	65	1	0	0	3	153
回数計	892	85	683	106	660	13	1	75	999	2,622
創業	5	6	0	1	4	0	0	0	0	11

② 専門経営指導員の指導

業種	巡回件数			業種	窓口指導（通信・電話によるものを含む）		
	企業数	専門指導件数計			企業数	専門指導件数計	
		回数	人数			回数	人数
製造業	76	86	86	製造業	68	152	152
建設業	85	91	91	建設業	71	121	121
小売業	95	99	99	小売業	84	151	151
卸売業	16	17	17	卸売業	27	69	69
サービス業	176	195	195	サービス業	172	316	316
その他	13	15	15	その他	20	30	30
小規模合計 小規模人数	461	503	503	小規模合計 小規模人数	442	839	839
小規模以外	47	47	47	小規模以外	31	53	53
回数計 人数計	508	550	550	回数計 人数計	473	892	892

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

2. 講習会等の開催による指導

(1) 専門指導員等の指導

内容	区分	経営革新	経営一般	金融	税務	労働	取引	その他	計
		のべ回数	0	10	2	2	0	0	0
集団指導	のべ人数	0	157	12	54	0	0	0	223
	のべ回数	0	0	0	29	0	0	12	41
個別指導	のべ人数	0	0	0	771	0	0	7	778

(2) 金融に関すること

① 金融の斡旋

区分	金額	斡旋件数・金額		貸付決定件数・金額	
		件数	金額	件数	金額
日本政策金融公庫	一般・特別	5	2,800万円	5	2,700万円
	経営改善資金	33	13,220万円	33	13,220万円
	合計	38	16,020万円	38	15,920万円
小規模事業者 経営改善資金制度 (マルケイ資金)	融資実績	申込件数・金額		33件・13,220万円	
		斡旋件数・金額		33件・13,220万円	
		融資決定件数・金額		33件・13,220万円	
		資金の用途	運転資金	18件・6,920万円	※決定件数中、 運転・設備資金の 併用申込決定分あり
設備資金	15件・6,300万円				

② 小規模事業者経営改善資金審査会

回数	開催年月日	審査件数	審査金額
第1回	平成31年4月15日	2件	190万円
2	令和元年5月16日	3件	1,210万円
3	6月6日	2件	1,250万円
4	7月12日	1件	300万円
5	7月29日	4件	1,800万円
6	8月26日	1件	170万円
7	9月12日	3件	830万円
8	10月7日	1件	50万円
9	10月31日	2件	540万円
10	11月28日	6件	3,750万円
11	2年1月23日	1件	300万円
12	2月28日	4件	1,730万円
13	3月26日	3件	1,100万円
合計	13回	33件	13,220万円

(3) 講習会の開催状況

① 集団指導

開催日	指導分類	内容／講師の職・氏名	参加人数
元年5月13日	小規模事業者持続化補助金セミナー 1回目（午前・午後 2回開催）	「小規模事業者持続化補助金」申請のポイントについて 講師 (株)エイチ・エーエル 三上 康一 氏	28名
元年5月21日	小規模事業者持続化補助金セミナー 2回目（午前・午後 2回開催）	「小規模事業者持続化補助金」申請のポイントについて 講師 (株)エイチ・エーエル 三上 康一 氏	19名
元年5月21日	事業承継セミナー	(株野村証券(株)福島支店との共催) 第1部 テーマ 「事業の承継方法について～事業承継税制（納税猶予制度）の解説～」 講師 (株)野村資産承継研究所 副主任研究員 内藤 秀司 氏 第2部 テーマ 「最近のM&Aの状況について」 講師 野村証券(株)福島支店 支店長 江本 和彦 氏	33名
元年6月24日	販路開拓セミナー	基礎編 (1) 営業力強化のポイント (2) 提案力強化のポイント (3) 商品力を高める (4) インパクトを強める 講師 (株)エイチ・エーエル 菊地 亮太 氏	9名
元年7月1日	販路開拓セミナー	応用編 (1) 商談のポイント（復習） (2) セールスポイントを考える (3) セールストックを考える (4) 商談の流れを組み立てる 講師 (株)エイチ・エーエル 菊地 亮太 氏	7名

開催日	指導分類	内容／講師の職・氏名	参加人数
元年7月8日 元年7月9日	金融相談会 (1日公庫)	福島商工会議所(経営指導員) 日本政策金融公庫(担当者)	8名
元年8月26日	キャッシュレス対応セミナー	「キャッシュレス決済導入に備える3つのポイント」 講師 大谷更生総合研究所合同会社 代表社員 大谷 更生 氏	23名
元年10月12日	IT活用セミナー	「商売に活かす!誰でも明日からすぐ活用できるIT活用セミナー ~持続的に売上を伸ばすためのIT活用法~」 講師 イースパイア(株) 代表取締役 横田 秀珠 氏	9名
元年10月23日	中小企業経営セミナー	日本政策金融公庫・TKC東北会福島県支部・福島県社会保険労務士会との共催 「専門家が教える経営力アップ講座」 第1部 講演 「黒字体質の会社をつくる8つのステップ」 講師 TKC東北会会員 税理士 吉田 寛司 氏 第2部 説明 「今知っておきたい!中小企業・小規模事業者支援策」 講師 福島県社会保険労務士会、日本政策金融公庫福島支店、福島商工会議所 第3部 個別相談	29名
元年11月6日 元年11月7日	金融相談会 (1日公庫)	福島商工会議所(経営指導員) 日本政策金融公庫(担当者)	4名
2年1月24日 2年1月28日	消費税確定申告相談会	「消費税確定申告 講習会(本則課税)」 消費税率ごとの課税売上、課税仕入等の整理方法 講師 東北税理士会福島支部 佐藤 正志 氏 〃 深瀬 善太 氏	14名
2年1月27日 2年1月28日	消費税確定申告相談会	「消費税確定申告 講習会(簡易課税)」 消費税率ごとの課税売上、課税仕入等の整理方法 講師 東北税理士会福島支部 佐藤 正志 氏 〃 深瀬 善太 氏	40名
2年2月27日	事業承継セミナー ※新型コロナウイルスの影響により開催中止	共催:日本政策公庫福島支店 第1部 講演 「廃業せずに事業を残す新しい仕組み」 講師 (株)トランビ 代表取締役 高橋 聡 氏 第2部 トークセッション「継ぐヒトのホンネ」 第3部 個別相談	-名

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所の
発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

② 個別指導

開催日	講習会内容	講師の職・氏名	参加人数
31年4月 ～2年3月	無料法律相談 (随時)	弁護士 片岡 正彦 氏	8名
31年4月～ 毎月第3水曜日	貿易何でも相談会	ジェトロ認定貿易アドバイザー 岩永 秀典 氏	2名
2年2月6日 ～3月13日	所得税税務指導 (16回)	税理士(敬称略) 安部修太郎/阿部 寿子/阿部 崇/今井 智恵 江本 潔/大和田利明/小野 宏一/鍛冶 輝雄 加藤 浩/齋藤 敏春/玉根 一憲/二階堂良子 本田 文利	659名
2年3月19日 ～3月30日	消費税個別指導 (11回)	税理士(敬称略) 安部修太郎/阿部 寿子/今井 智恵/大和田利明 菅野 敦史/佐藤 昌彦/佐藤 充孝/田部 光洋 行形 裕司/野尻 伸吾/渡邊 高志	112名

(4) 経営安定特別相談事業

経営の不安定な中小企業に対し、健全経営を図るための相談や指導事業を実施した。

① 講習会の開催

開催日等	開催内容	参加人数
元年12月11日 福島商工会議所	知って得する「働き方改革・実務対応セミナー」 講師 (株)LM&C 代表取締役 宮子 智子 氏	40人
2年1月14日 福島商工会議所	お客様の心をつかめ!「ワクワクしながら繁盛店になる秘訣」 講師 (株)浅野屋 代表取締役 岸 正龍 氏	17人

② 倒産防止関連事業の開催

個別相談件数 3件

(5) 専門家活用経営支援事業

① 専門家派遣

中小企業者の経営・技術力強化を図るため、経営上の課題解決への助言・診断を行う専門家を派遣した。(一般枠)

派遣回数 8件

② 集合研修

震災により経営環境が激変した中小企業者等の経営課題に対応するための研修事業を実施した。

開催日等	開催内容	参加人数
2年2月17日 福島商工会議所	「まだ間に合う!キャッシュレス決済導入とビジネスチャンスの拡大!」 講師 中小企業診断士 橋本 泉 氏	30人

3. 経営支援特別事業

(1) 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業

経済産業省が実施した「中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業」を活用し、事業者の経営課題に応じて専門家派遣を行った。また専門家派遣には経営指導員の同行を原則とし、支援ノウハウの習得や指導後のフォローアップを行った。

専門家派遣 延べ件数	支援課題別内訳						
	経営革新	創業	IT活用	販売促進	知的財産	雇用・労務	その他
2件	0件	0件	0件	2件	0件	0件	0件

(2) 嘱託専門指導員（専門指導センター）の活用

区分	巡回指導	窓口指導	合計
内容	のべ回数	のべ回数	
経営一般	115	53	168
創業	0	4	4
合計	115	57	172

(3) 相談事業

支援内容	開催日・開催場所	相談員	相談件数
金融相談会 (1日公庫)	元年7月8日(月)、9日(火) 福島商工会議所	日本政策金融公庫国民生活 事業職員、当所経営指導員	8事業所
金融相談会 (1日公庫)	元年11月6日(水)、7日(木) 福島商工会議所	日本政策金融公庫国民生活 事業職員、当所経営指導員	4事業所

(4) 消費税軽減税率対策窓口相談等事業

令和元年10月に実施された消費税率10%への引き上げと、それに伴う軽減税率の導入に備え、当所において相談窓口を設置し、中小・小規模事業者からの相談にワンストップで対応した。さらに、中小・小規模事業者が軽減税率の導入にスムーズに対応することと、消費税率引上げ分を円滑・適正に価格に転嫁できるように支援することを目的に事業を実施した。

① 講習会の開催

開催日等	開催内容	参加人数
元年6月10日 福島商工会議所	「小売店・飲食店の軽減税率対応セミナー」午前の部 講師 ネクストマーケティング(株) 代表 水下 智則 氏	38人
元年6月10日 福島商工会議所	「小売店・飲食店の軽減税率対応セミナー」午後の部 講師 ネクストマーケティング(株) 代表 水下 智則 氏	34人
元年6月28日 福島商工会議所	「タブレット型POSレジの導入と活用法」 講師 河合中小企業診断士事務所 代表 河合 正尚 氏	18人
元年7月12日 福島商工会議所	「キャッシュレス決済の事例と動向」 講師 G-word 代表 杉山 貴思	28人
元年8月8日 福島商工会議所	「消費税率引き上げ・軽減税率導入直前！実務対策講座」午前の部 講師 税理士法人トリプル・ウイン 顧問 星 叡 氏	26人

開催日等	開催内容	参加人数
元年8月8日 福島商工会議所	「消費税率引き上げ・軽減税率導入直前！実務対策講座」午後の部 講師 税理士法人トリプル・ウイン 顧問 星 叡 氏	30人
元年9月12日 福島商工会議所	「軽減税率導入で予測されるトラブル・クレーム防止策」 講師 オフィスにしむら 代表 西村 秀幸 氏	38人
元年10月9日 福島商工会議所	「消費税軽減税率導入における価格転嫁と資金繰りへの影響」 講師 河合中小企業診断士事務所 代表 河合 正尚 氏	19人

② モバイルPOSレジ等体験コーナー設置に係る各種窓口対応および施策普及員巡回

開催日等	レジ個別相談	レジ職員対応	キャッシュレス関係	レジ導入	施策普及員
平成31年4月	-	-	-	-	133件
令和元年5月	3件	6件	2件	1件	119件
令和元年6月	4件	4件	0件	2件	108件
令和元年7月	4件	8件	5件	5件	125件
令和元年8月	3件	8件	1件	7件	64件
令和元年9月	1件	5件	6件	2件	94件
令和元年10月	-	-	-	-	99件
令和元年11月	-	-	-	-	99件
令和元年12月	-	-	-	-	20件



経営指導員がモバイルPOSレジの操作方法を解説した

(5) 経営計画策定および実施等の支援

【平成30年度第2次補正予算 小規模事業者持続化補助金】

1. 受付期間：平成31年4月25日(木)～令和元年6月12日(水)

2. 会員事業所への周知

所報（4月・5月号）での案内、ホームページ掲載、FAX（約3,200事業所）を送付

3. 説明会の開催

（第1回）令和元年5月13日(月) 9：00～12：00 12名

13：30～16：30 16名

（第2回）令和元年5月21日(火) 9：00～12：00 13名

13：30～16：30 6名（合計47名）

4. 申請事業所の状況

申請 18事業所（内訳：建設1、小売1、飲食・サービス11、製造4、その他1）

採択 18事業所（7月31日公表）（内訳：建設1、小売1、飲食・サービス11、製造4、その他1）



【ふくしま小規模企業者等いきいき支援事業補助金】

1. 受付期間：令和元年6月3日(月)～7月31日(水)
2. 会員事業所への周知
所報(6月号)での案内、ホームページ掲載
3. 申請事業所の状況
申請 7事業所(内訳：建設1、卸1、小売2、飲食・サービス1、製造2)
採択 6事業所(8月29日公表)(内訳：建設1、卸1、小売2、製造2)

【ふくしま小規模企業者等いきいき支援事業補助金(追加)】

1. 受付期間：令和元年8月30日(金)～9月17日(火)
2. 会員事業所への周知：ホームページ掲載
3. 申請事業所の状況
申請 1事業所(内訳：飲食・サービス1)
採択 0事業所(10月3日公表)

(6) 令和元年台風第19号による災害対策関連事業

【令和元年台風第19号による災害に関する特別相談窓口設置】

1. 設置日：令和元年10月13日(日)
2. 周知：被災地域と思われる地区を巡回しながらチラシの配布、ホームページ掲載、FAXを送付

【令和元年度被災小規模事業者再建事業(持続化補助金台風19号型)】

1. 受付期間：令和元年12月17日(火)～令和2年1月17日(金)
2. 周知：被災地域と思われる地区を巡回しながらチラシの配布、ホームページ掲載
3. 申請事業所の状況
申請 10事業所(内訳：建設2、小売2、飲食・サービス6)
採択 10事業所

【令和元年度福島県中小企業施設設備等復旧補助金】

1. 受付期間：令和2年1月27日(月)～令和2年2月21日(金)
2. 周知：ホームページ掲載
3. 申請事業所の状況
申請 1事業所(内訳：製造1)
採択 申請中(令和2年3月31日現在)

【令和元年台風第19号等「中小企業等グループ施設等復旧整備補助金」】

1. 受付期間：令和2年1月15日(水)～1月22日(水)(当所グループ形成の受付期間)
2. 内容：被災地域の中小企業等のグループが復興事業計画を作成し、地域経済・雇用に重要な役割を果たすものとして県から認定を受けた場合に、施設・設備の復旧・整備について補助を行う制度で、福島商工会議所として「福島商工会議所復興グループ」を形成し、被災された中小企業の支援を行う。
次年度より実施する共同事業として、ワークショップ形式によるグループ参加事業所における事業継続計画(BCP)策定支援等を予定している。



相談窓口の設置を知らせる渡邊会頭

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所の
発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

3. 説明会・相談会の開催

(説明会) 令和2年1月15日(水) 10:00~12:00 13名
3:30~16:30 10名

(相談会) 令和2年1月28日(火) 10:00~15:30 5名(6社)
令和2年2月13日(木) 10:00~15:30 4名(5社)

4. 周知:被災地域と思われる地区を巡回しながらチラシの配布、ホームページ掲載(相談会の開催・グループ参加事業所募集)

5. 福島商工会議所復興グループ参加事業所の状況

14事業所(令和2年3月31日現在)

(内訳:建設1、製造2、卸1、小売3、飲食・サービス4、宿泊1、その他2)

6. 参加事業所における補助金交付申請の状況

申請済 6事業所

申請準備中 5事業所

申請なし 3事業所

採択 5事業所(令和2年3月31日現在)



(7) 新型コロナウイルス感染症に関する経営相談窓口の設置

令和2年3月25日に渡邊会頭を本部長とする「新型コロナウイルスに伴う経営支援対策本部」を設置し、会員事業所に寄り添った各種取り組みを支援している。

1. 設置日:令和2年1月29日(水)

2. 周知:ホームページ掲載

3. 相談件数:59件(内訳:建設8、製造6、卸2、小売17、飲食・サービス25、その他1)

4. 情報提供:会員事業所への支援施策の情報提供(周知方法:所報3月号への掲載、ホームページ掲載、FAXの送付)

4. 事業再生・事業承継の支援

(1) 事業承継セミナーの開催

事業承継は、地域経済の根幹を担う中小企業にとって極めて重要な課題であるものの、景気の低迷や従業員不足など目の様々な経営課題を抱える中、差し迫った問題としての認識が十分に進んでいないのが現状である。事業承継の重要性を理解いただくため、野村証券(株)福島支店と連携して事業承継セミナーを開催した。

開催年月日	開催内容
元年5月21日 30名	第一部 演題 「事業の承継方法について~事業承継税制(納税猶予制度)の解説~」 講師 株式会社野村資産承継研究所 研究部 コンサルティング課 副主任研究員 内藤 秀司 氏 第二部 演題 「最近のM&Aの状況について」 講師 野村証券株式会社福島支店 支店長 江本 和彦 氏



(2) 事業承継 個別相談会の定期開催

事業承継セミナーの開催を契機として、事業承継への取り組みをさらに促進するため、福島県事業引継ぎ支援センターと連携し個別相談会を定期的に開催した。

- ① 日 時 毎月第2週の水曜日 10時～17時 1社約45分（事前予約制）
- ② 対 象 中小企業・小規模事業者の経営者・後継者
- ③ 参加者数 4社（のべ4回）

5. 創業支援事業

(1) 地域創業促進支援事業（福島創業スクール）

福島市に新たな商いの芽をつくり、元気な企業を創出するために創業スクールを開催した。講座は6日間をかけて商売の基礎知識を習得しながら自身のビジネスプランを何度も練り直して具体化した。

- ・日時・内容 下記の通り
- ・会 場 福島商工会議所 会議室
- ・受 講 者 6名
- ・新規創業者数 4名（予定者含む）

日 程	時 間	テ ー マ	講師等名
1 講 9/28(土)	10:00～10:30	開講式	福島商工会議所
	10:30～12:00	創業の前に	柳沼マネジメント・コンサルティング事務所 代表 柳沼 芳裕 氏
	13:00～15:00	創業のビジョンとビジネスモデル	
	15:00～17:00	ビジネスプランの作成準備	
2 講 10/5(土)	10:00～17:00	ビジネスプランをつくってみよう！	柳沼マネジメント・コンサルティング事務所 代表 柳沼 芳裕 氏
	13:00～13:45	地域創業者による体験談（コンサルティング業の開業）	アークテムコンサルティング事務所 代表 齋藤 貴史 氏
3 講 10/12(土)	9:00～16:30	誰でも明日からすぐできるIT活用法	イースパイア(株) 代表取締役社長 横田 秀珠 氏
4 講 10/19(土)	9:00～16:00	商売とは（営業・販売戦略、マーケティング）	(有)高橋幸司の事務所 取締役社長 高橋 幸司 氏
5 講 10/26(土)	9:00～12:00	会計の基礎知識	柳沼マネジメント・コンサルティング事務所 代表 柳沼 芳裕 氏
	13:00～16:30	税務・法務・労務	
	16:30～17:00	創業に必要なお金をどう集めるか？	
	17:00～17:30	資金調達と公的支援制度の活用	
6 講 最終 11/2(土)	10:00～14:00	ビジネスプラン作成	柳沼マネジメント・コンサルティング事務所 代表 柳沼 芳裕 氏
	14:00～16:20	ビジネスプランのプレゼンテーション	
	16:20～16:45	講評	
	16:45～17:00	閉講式	

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所の
発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加



(2) 産業競争力強化法に基づく創業支援事業への参画

福島市が国の認定を受けて実施する「産業競争力強化法に基づく創業支援計画」により、本計画に位置付けられる「創業支援機関」との情報交換等を行い連携を強化することで、創業支援体制の充実を図った。

・実施主体 福島市

・連携する創業支援機関（当所以外の支援機関）

(株)福島まちづくりセンター・飯坂町商工会・松川町商工会・飯野町商工会・(株)日本政策金融公庫福島支店・(株)東邦銀行・(株)福島銀行・福島信用金庫・福島県信用保証協会・福島県ベンチャー SOHOテレワーカー共働機構

6. 伴走型小規模事業者支援推進事業

各種支援機関と連携し、事業計画策定支援として、①飲食店割引クーポン「ランチdeクーポン」を活用したレベルアップ事業、②事業承継と後継者育成支援事業、新たな需要の開拓に寄与する事業として、③ふくしまのフルーツを活用したスイーツのブラッシュアップ事業などの推進を図りながら、地域内の小規模事業者の安定・成長・継続・創出につなげることを目的として実施した。

(1) 事業計画策定支援

(ア) 飲食店割引クーポン「ランチdeクーポン」を活用したレベルアップ事業

① 事業概要：

期間限定で実施している割引クーポン事業を活用し、参加店の売上（利用）状況や利用者アンケートによる利用実態を把握して、前年度からの継続支援となる売上がさらに増加したい店舗、売上が伸び悩んでいる店舗等を抽出し、専門家による事業計画の策定支援等を行った。

② 開催日時：

第1回目 令和元年9月20日(金)、
9月21日(土)、9月27日(金)、
10月7日(月)、10月8日(火)

第2回目 令和元年12月9日(月)、
12月10日(火)、
令和2年1月23日(木)、
1月24日(金)

③ 開催会場：対象事業所店舗

④ 参加人数：12社

(イ) 事業承継と後継者育成支援事業

① 事業概要：

事業承継を円滑に行えるよう現経営者（継がせる側）と後継者（継ぐ側）双方がこれから歩む方向性を正しく認識し共有していくために事業承継塾（勉強会）に参加して頂き、事業承継計画策定について早期着手に向けた支援を行った。

また、特に方向性が共有できている事業所については、専門家を派遣するフォロー個別相談会により具体的な事業承継計画書の作成支援を行った。

② 開催日時等：

[事業承継塾（勉強会）の開催]

◇第1回「事業承継の秘訣」

開催日時：令和元年10月3日(木)

午後2時～4時

実施場所：福島商工会議所 会議室

講師：(株)ライフプロデュース

代表 振田 仁氏

参加人数：18社20名

◇第2回「相続税・贈与税の基礎知識」

開催日時：令和元年10月7日(月)

午後2時～4時

実施場所：福島商工会議所 会議室

講師：税理士法人トリプル・ウィン

顧問 星 叡氏

参加人数：16社17名

◇第3回「失敗から学ぶ事業承継の現実」

開催日時：令和元年10月17日(木)

午後2時～4時

実施場所：コラッセふくしま402

講師：(株)ライフプロデュース
代表 振田 仁 氏



参加人数：11社13名
[フォロー個別相談会の開催]
開催日時：令和元年11月5日(火)
午前9時～午後3時
(各1事業所75分程度)

実施場所：各事業所
講師：(株)ライフプロデュース
代表 振田 仁 氏

参加人数：3社4名

(2) 新たな需要の開拓に寄与する事業

(ア) ふくしまのフルーツを活用したスイーツのブラッシュアップ事業

① 事業概要：

福島市は、出荷量が全国第2位となる「桃」をはじめ、さくらんぼ、梨、リンゴなどの果実を多く産出する「くだもの大国」と言われており、これらの果実を利用したスイーツはあるものの、福島市を代表するスイーツに育っていない。

このため、本年度は、当事業2年目として昨年度参加したスイーツ店を継続支援すると

ともに、新規のスイーツ店舗の方々も新たに募集し、当所が独自で行うスイーツバイキング等にブラッシュアップ希望の商品を試食用として出品いただき、スイーツ好きなバイキング参加者からアンケート調査を実施するとともに、アンケート調査の結果を踏まえてフードコーディネーターと連携し、パッケージを含めたスイーツのブラッシュアップを図り、新規スイーツの商品化や売上の向上を目指した。

② 開催日時：

【A】 試食会（スイーツバイキング）
令和元年10月12日(土)

【B】 専門家によるブラッシュアップ等の支援（指導日）

(第1回目)令和元年9月27日(金)、
9月28日(土)、10月8日(火)、
10月25日(金)

(第2回目)令和元年11月7日(木)、
11月8日(金)、11月9日(土)、
12月9日(月)

(第3回目)令和元年12月4日(水)、
12月5日(木)、12月6日(金)、
令和2年1月23日(木)

③ 開催会場：

【A】 市内催事場（ウェディングエルティ）
【B】 対象事業所店舗

④ 参加人数：9社

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

9 受託事業

No.	事業名	ページ
1	福島市雇用促進サポート事業	P 91
2	公害健康被害補償業務の徴収業務に関する業務	P 92
3	容器包装リサイクル事業	P 92
4	GS 1 コード（旧称：JANメーカーコード）	P 93
5	地域創業促進支援事業（創業スクール）	P 119
6	放射線セシウム測定事業	P 93
7	消費税軽減税率対策窓口相談等事業	P 115

VIII 登 録

1 法定台帳

1. 作成年月日 平成31年4月1日付で調査し、4月7日までに台帳の補充登録
2. 登録業者数 1,764名
3. 負担金 2,000円

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登 録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

IX 事務所等

1. 地 番 福島市三河南町1番20号「コラッセふくしま」8階と9階の一部
2. 構 造 鉄骨造、一部鉄骨鉄筋コンクリート造
3. 面積等

面積	積	内 容
919.57㎡	870.05㎡（8階）	事務室、会議室、物産展示室、会頭室、専務理事室、資料室、貸事務所、その他
	49.52㎡（9階）	テナント

4. 事務所レイアウト（8階）

貸事務所	県商工会議所連合会 会議室	会議室	物産展示室	会議所事務室	会頭室	小会議室	印刷室	更衣室
						応接室		専務室

X

団体への加入および連携

① 日本商工会議所（地位：常議員）

※会議出席状況は下記の通り

開催月	常議員会	議員総会	会員総会	総合政策委員会	各種委員会	専務理事会議
4月	4月18日				4月16日・17日	
5月						
6月 (岐阜)	6月21日	6月21日			6月19日・20日	
7月	7月18日	7月18日		7月2日	7月17日・18日	
8月						
9月	9月18日	9月18日	9月18日		9月16日・17日	
10月	10月17日				10月15日・16日	
11月	11月21日	11月21日	11月21日		11月19日・20日	
12月	12月19日				12月17日・18日	
1月	1月16日	1月16日			1月15日・16日	1月15日
2月	2月20日				2月18日・19日	
3月						
計	9回	5回	2回	1回	9回	1回

※日商 まちづくり・農林水産資源活用専門委員会

令和元年7月5日・10月7日～8日

※日商と北海道ブロック商工会議所との懇談会

令和元年6月1日

※日商役員・議員・委員長副委員長商工会議所専務理事会議

令和2年1月16日

※日商三村会頭と東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所との懇談会

令和2年1月27日

② 東北六県商工会議所連合会（地位：副会長）

※会議出席状況は下記の通り

開催月	総会・理事会	県連会長会議	東北・北海道 商工会議所連絡会議	幹事会
4月				
5月				5月15日
6月				
7月	7月9日			7月9日
8月				
9月			9月3日	
10月				10月5日
11月				
12月				12月19日
1月		1月16日		
2月				
3月				
計	1回	1回	1回	4回

3 福島県商工会議所連合会（地位：会長）

1. 会議

会議開催状況は下記の通り

開催月	総会・監査会	会頭会議	政策委員会	幹事会	事務局長会議	中小企業 相談所長会議
4月						
5月			5月21日			
6月	6月12日	6月12日		6月4日		
7月						
8月				8月20日		
9月						
10月						
11月				11月25日		11月21日
12月		12月26日			12月9日	
1月				1月24日		
2月						
3月				3月11日		3月18日
計	1回	2回	1回	5回	1回	2回

2. 要望活動

- ① 東北六県商工会議所連合会中央要望（令和元年7月18日）
- ② 令和2年度福島県議会予算編成に対する要望（令和元年9月3日）
- ③ 令和2年度政府予算対策要望（令和元年11月29日）
- ④ 福島県知事に対する要望（令和元年12月26日）
- ⑤ 東北六県商工会議所連合会復興要望（令和2年1月27日）
- ⑥ 東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会復興要望（令和2年1月27日）
- ⑦ 新型コロナウイルス感染症に対する対応及び支援に関する緊急要望（令和2年3月16日）
- ⑧ 新型コロナウイルス感染症対策における中小・小規模事業者支援に関する緊急要望（令和2年3月31日）

3. 所管省庁・関係団体等との懇談

- ① 東京商工会議所と福島県内商工会議所との懇談会（令和元年7月30日）
- ② 東北経済連合会第52回東北地方経済懇談会（令和元年9月4日）
- ③ 菅原経済産業大臣と日本商工会議所との懇談会（令和元年10月17日）
- ④ 東北経済連合会海輪会長との懇談会（令和元年11月29日）
- ⑤ 知事を囲む県下商工会議所正副会頭会議（令和元年12月26日）
- ⑥ 日商三村会頭と東日本大震災沿岸部被災地区商工会議所連絡会との懇談会（令和2年1月27日）
- ⑦ 衆議院予算委員会地方公聴会（令和2年2月14日）
- ⑧ 西村経済財政政策担当大臣との意見交換会（令和2年2月24日）

4. 職員研修会

- ① 第1回経営指導員研修会（令和元年6月20日～21日）
- ② 共済業務担当者研修会（令和元年9月11日～12日）
- ③ 第2回経営指導員研修会（令和元年11月21日～22日）
- ④ 経営指導補助員等研修会（令和元年12月2日～3日）
- ⑤ 中級管理者研修（令和2年1月30日～31日）

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

XI その他の会議等への参加

1. 参加会議等

令和元（2019）年	
4月4日	台湾定期チャーター便就航セレモニー
4月5日	福島県警察学校第108回初任科および第32回警察行政職員初任科入校式
4月9日	福島県立福島商業高等学校入学式
4月10日	天皇陛下御即位三十年奉祝感謝の集い
4月11日	2019全国さくらシンポジウムin二本松
4月15日	第29回みんゆう県民大賞選定委員会
4月16日	中学生ドリームアップ事業推進委員会
4月18日	チャレンジふくしま県民運動推進協議会ワーキンググループ
4月18日	オールふくしま地域サポート委員会
4月18日	日商・昼食懇談会・常議員会
4月18日	福島県東北横断・常磐・東北中央自動車道建設促進期成同盟会合同幹事会
4月18日	2020競技会場所在地商工会議所・商工会連絡協議会第3回専務理事・事務局長会議
4月19日	福島県若年技能者人材育成支援等事業第1回連携会議
4月19日	福島青色申告会連合会正副会長会議
4月20日	国際ソロプチミスト第33回日本北リジョン大会
4月21日	信夫山フォトコンテスト入賞作品表彰式
4月21日	陸上自衛隊郡山駐屯地創立66周年記念行事
4月22日	第5回ふくしま産業賞第1回専門委員会
4月22日	ストリートミュージックフェスティバル会議
4月22日	第1回食品加工産業創出研究会
4月23日	経営発達支援計画事業評価委員会
4月23日	福島市男女共同参画審議会第1回審議会
4月23日	福島踊屋台伝承会通常総会
4月24日	INF監査会
4月24日	ふくしま花火大会実行委員会
4月24日	内外情勢調査会福島支部懇談会
4月25日	わらじまつり舞座組
4月25日	東京オリパラ競技大会福島市推進協議会総会
4月26日	第1回福島県新規高卒者就職促進対策会議
4月26日	東経連第27回理事会
4月26日	福島競馬場振興会定時総会
4月26日	福島空港利用促進協議会幹事会
5月7日	福島県電力活用推進協議会 農林水産部会・商工部会・合同部会
5月7日	第1回第6次福島市総合計画有識者による策定懇談会
5月7日	福島市総合計画策定有識者会議
5月9日	東北エネルギー懇談会第1回理事会
5月9日	第4回福島市中小企業振興会議
5月10日	地域産業6次化戦略会議
5月11日	2019ミススピーチキャンペーンクルー選考会
5月11日	北ロータリー信夫山清掃
5月13日	福島県商工会館理事会

5月13日	内外情勢調査会福島支部懇談会	
5月14日	第2回福島県原子力発電所の廃炉に関する安全確保県民会議	
5月14日	チャレンジふくしま県民運動推進協議会総会	
5月15日	仙台・福島・山形三市観光・物産広域連携推進協議会総会	
5月15日	ふくしま女性活躍応援会議幹事会	
5月15日	アカデミア・コンソーシアムふくしま事業推進会議	
5月16日	第2回山車まつり実行委員会	
5月16日	第1回ふくしま環境基本計画推進協議会	
5月16日	福島市行政改革推進委員会	
5月16日	全日本広告連盟富山大会	
5月16日	第17回COC+事業推進委員会	総括的概要
5月17日	ふくしま小規模事業者等いきいき支援事業に係る支援団体向け説明会	
5月17日	福島市観光コンベンション協会第2回理事会	施策体系
5月17日	東北絆まつり 福島うまいもの広場出展者説明会	
5月17日	福島医薬品関連産業支援拠点化事業平成30年度事業進捗報告会	I 定款・規約等
5月20日	一般国道115号（福島・霊山・相馬間）整備促進期成同盟会総会	
5月20日	福島県信用保証協会常勤理事選任第三者委員会	
5月21日	東北エネルギー懇談会2019年度定時総会	II 組織
5月21日	(一社) ジャパンショッピングツーリズム協会東北支部設立記念セミナー	III 議員選挙 役員・議員 の選任
5月21日	第1回旧広瀬座事業実行委員会	
5月22日	福島県銀行協会理事会	
5月22日	福島松川スマートIC地区協議会総会	IV 事務局
5月23日	福島駅東口市街地再開発準備組合通常総会	
5月23日	(株)インフォメーション・ネットワーク福島取締役会	V 庶務
5月23日	福島新産業創造推進協議会総会	
5月24日	ふくしま地域ポータルサイト運営委員会	VI 会議
5月24日	福島コミュニティ放送(株)第23期定時株主総会	
5月24日	福島県建設業協会第8回定時社員総会	VII 事業 I 活力ある 福島の創造
5月24日	福島西部環状道路建設促進期成同盟会総会	VII 事業 II 会員事業所 の発展
5月24日	福島県就労支援事業者機構通常総会	VII 事業 III 魅力ある 商工会議所
5月26日	土湯温泉復興祭	
5月27日	駅前通り商店街振興組合通常総会	VII 事業 経営改善 普及事業他
5月27日	福島市就職支援懇談会	
5月28日	第1回物産展出展業者選考委員会	
5月28日	市商連役員会	
5月28日	(公財) 福島市スポーツ振興公社理事会	
5月29日	日本電信電話ユーザー協会福島地区協会理事会	VIII 登録
5月29日	第2回福島駅前交流・集客拠点施設整備基本計画策定委員会	
5月29日	福島まちづくりセンター取締役会	IX 事務所等
5月29日	福島市振興公社理事会	
5月30日	第2回食品加工産業創出研究会	X 団体加入 および連携
5月31日	ふくしま産業人材育成コンソーシアム第1回全体会議	
5月31日	新生ふくしま雇用創造協議会第1回会議	XI その他の 会議等への 参加
6月3日	自衛隊蛭川師団長歓迎の夕べ	
6月4日	福島県共同募金会理事会	
6月5日	福島県産業団体連合会第35回通常総会	
6月5日	日商最低賃金審議会委員懇談会	
6月5日	飯坂温泉観光協会通常総会	

6月5日	東北経済連合会定時総会
6月5日	福島県火災共済（協）理事会
6月6日	第35回福島県電力活用推進協議会
6月6日	常磐道・東北中央道・東北横断道いわき新潟線建設促進期成同盟会合同大会
6月6日	（公財）福島県国際交流協会定時評議員会
6月7日	ふくしまICT利活用推進協議会通常総会・講演会
6月10日	銀行協会定時総会・理事会
6月10日	福島県産業振興センター理事会
6月10日	福島市観光コンベンション協会通常総会・講演会・懇親会
6月11日	福島地方最低賃金審査会
6月11日	福島民友愛の事業団第26回臨時理事会
6月11日	ストリートミュージックフェスティバル会議
6月11日	本町親交会・本町商店街振興組合第50回通常総会
6月13日	第2回物産展出展業者選考委員会
6月14日	小企業者記帳指導協議会
6月17日	小規模事業者経営改善資金貸付推薦団体連絡協議会
6月18日	中町商店会総会
6月18日	（株）インフォメーション・ネットワーク福島定時株主総会
6月18日	インフォメーションネットワーク福島取締役会
6月18日	（公社）ふくしま被害者支援センター定時総会
6月18日	東北絆まつり JV事業者挨拶来所
6月18日	福島市商店街連合会通常総会
6月18日	福島市商店街連合会通常総会後の懇親会
6月19日	「古閑裕而のまち・ふくしま」協議会（仮称）設立総会
6月20日	福島地域産業保健センター運営協議会
6月20日	福島県火災共済協同組合第45回通常総代会
6月22日	総合計画Yu-Me（ゆめ）会議
6月23日	福島駐屯地自衛官候補生修了式
6月24日	福島県障がい者スポーツ協会第1回評議員会
6月24日	福島市会館ビル連絡協議会総会・懇親会
6月24日	ふくしま市産官学プラットフォーム推進会議
6月25日	（公財）福島県スポーツ振興基金定時評議員会
6月25日	福島市入札監視等委員会
6月25日	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会福島市推進協議会第1回大会機運醸成部会
6月25日	福島立地企業懇話会総会
6月26日	磐梯吾妻安達太良観光推進協議会幹事会
6月26日	東北税理士会定期総会
6月26日	呑んでラリー実行委員会挨拶来所
6月27日	福島まちづくりセンター定時株主総会
6月28日	第1回福島市受動喫煙防止対策推進委員会
6月28日	ふくしま花火役員会
6月28日	福島経済同友会通常総会
6月28日	あづまの郷ウォーク大会実行委員会
6月28日	小企業者税務援助推進協議会
7月1日	中心市街地活性化に関する木幡市長とのまちづくり懇談会
7月4日	福島県中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業復興事業計画審査会
7月4日	会津大学・県との意見交換
7月4日	福島県自衛隊退職者雇用協議会定時総会

7月5日	福島県中小企業再生支援協議会全体会議	
7月5日	「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会幹事会	
7月8日	磐梯吾妻安達太良観光推進協議会総会	
7月11日	オールふくしま中小企業・小規模事業者経営支援連絡協議会全体会議	
7月12日	第2回福島地方最低賃金審議会	
7月16日	第3回福島駅前交流・集客拠点施設整備基本計画策定委員会	
7月16日	第6回福島県創業促進・企業誘致に向けた設備投資等支援補助金交付決定審査会	
7月16日	ミャンマーに関する打合せ	
7月16日	福島県共同募金会理事会	
7月16日	第1回「福が満開、福のしま。」福島県観光復興推進委員会総会	
7月17日	東北税理士会福島県支部連合会第39回定期総会	総括的概要
7月19日	第1回福島県総合計画審議会	
7月19日	福島県商工中金会講演会	施策体系
7月24日	福島県銀行協会例会	
7月24日	東京2020オリンピック・パラリンピック復興ふくしま推進会議	I 定款・規約等
7月24日	福島市観光コンベンション協会理事会	
7月24日	福島エネルギー懇談会理事会・通常総会	II 組織
7月25日	福島市令和元年度行政評価外部ヒアリング	
7月25日	福島県耐震化・リフォーム等推進協議会第13回通常総会	III 議員選挙 役員・議員 の選任
7月25日	福島県アスベスト対策に係る連絡会議	
7月25日	第18回COC+事業推進委員会	IV 事務局
7月25日	第22回あづま荒川クロスカントリー大会実行委員会	
7月26日	福島バスまつり実行委員会実務担当者会議	
7月26日	第1回福島市地域情報化推進委員会	V 庶務
7月26日	福島地方最低賃金審議会第1回福島県最低賃金専門部会	
7月26日	福島県弁護士会意見交換会	VI 会議
7月26日	第14回福島県地域年金事業運営調整会議	
7月29日	「古閑裕而のまち・ふくしま」協議会第1回推進部会	VII 事業 I 活力ある 福島の創造
7月29日	とうほく街道会議第15回交流会万世大路・福島大会第2回実行委員会	
7月29日	福島広告協会総会	VII 事業 II 会員事業所 の発展
7月31日	令和元年度第1回福島県子ども・子育て会議	
7月31日	健康長寿ふくしま会議健康経営推進部会	VII 事業 III 魅力ある 商工会議所
8月1日	福島地方最低賃金審議会第2回最低賃金専門部会	
8月1日	小規模事業者支援法の改正および経営発達支援計画に関する説明会	VII 事業 経営改善 普及事業他
8月5日	最低賃金専門部会	
8月5日	最低賃金委員会	
8月7日	第1回福島県男女共同参画審議会	VIII 登録
8月8日	第19回原子力災害からの福島復興再生協議会	
8月21日	第5回福島地方最低賃金審議会	IX 事務所等
8月21日	福島市創業支援等事業計画第1回情報連絡会	
8月21日	オールふくしま地域サポート委員会	X 団体加入 および連携
8月22日	第2回ふくしま新ステージ有識者懇談会	
8月22日	第2回第6次福島市総合計画有識者による策定懇談会	XI その他の 会議等への 参加
8月27日	第116回福島市都市計画審議会	
8月27日	いきいき支援事業二次審査事前レク	
8月28日	福島バスまつり実行委員会実務担当者会議	
8月28日	健都ふくしま創造市民会議	
8月29日	福島市市場取引委員会	

8月29日	第2回ふくしま環境基本計画推進協議会
8月29日	福島まちづくりセンター取締役会
8月29日	ふくしま台湾友好協会通常総会
9月2日	福島県中小企業振興審議会
9月2日	福島県表彰審査委員会
9月4日	福島市ロケッツアーリズム推進会議設立総会
9月5日	暴力団排除・不当要求防止対策会議
9月17日	第2回BCP策定支援事業担当者会議
9月17日	福島地区税務関係団体協議会定期総会
9月17日	福島市ロケッツアーリズム推進会議ワーキンググループ
9月18日	福島地方最低賃金審議会第1回特定最低賃金合同専門部会
9月20日	福島県地域訓練協議会ワーキングチーム会議
9月24日	内外情勢調査会福島支部懇談会
9月25日	福島市明るい祭礼等推進委員会
9月26日	食品加工産業創出研究会
9月26日	古紙回収に係る打ち合わせ
9月27日	日本橋京橋まつり全体会議
9月27日	とうほく街道会議第15回交流会 万世大路・福島大会
9月28日	2019福島市まちなか子ども夢駅伝競走大会開会式
9月29日	東北方面総監創隊59周年記念行事
9月29日	経営発達・スイーツブラッシュアップ事業専門家支援
9月30日	廃炉・汚染水対策福島評議会
9月30日	バリアフリー推進パートナーキックオフミーティング
9月30日	福島県魅力ある職場づくり推進協議会作業部会
10月2日	いきいき支援事業2次公募審査委員会
10月2日	ストリートミュージックフェスティバル会議
10月4日	第4回福島駅前交流集客拠点施設整備基本計画策定委員会
10月6日	2019ふくしま環境フェスタ
10月9日	NTT聖火ランナー地域選考会
10月9日	市商連青年部第一委員会
10月9日	第68回福島市発明くふう展審査委員会
10月9日	福島県殉職警察職員慰霊祭
10月10日	福島市就職支援懇談会
10月11日	第2回福島市受動喫煙防止対策推進委員会
10月11日	福島県自衛隊殉職隊員追悼行事
10月11日	電話対応コンクール福島県大会
10月17日	第2回福島市職場の健康づくり推進委員会
10月17日	第6回福島市中小企業振興会議
10月18日	あづまの郷ウォーク大会第2回実行委員会
10月23日	産官学プラットフォーム全体会議
10月24日	東北経済連合会理事会
10月24日	福島地方最低賃金審議会第3回専門部会
10月28日	内外情勢調査会福島支部懇談会
10月29日	第3回ふくしま環境基本計画推進協議会
10月29日	第2回福島県中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業復興事業計画審議会
10月29日	第1回福島県地域訓練協議会
10月29日	第1回福島県地域ジョブ・カード運営本部会議
10月30日	第3回BCP策定支援事業担当者会議

10月30日	第8回ふくしま再生可能エネルギー産業フェア	
11月7日	第2回総合計画・復興計画策定検討部会	
11月11日	福島県創業促進・企業誘致に向けた設備投資等補助金審査会	
11月11日	第1回信夫山の資源を活かしたまちづくり検討委員会	
11月12日	福島銀行決算報告会	
11月13日	自衛隊福島地方協力本部創部13周年記念行事	
11月13日	東北経済連合会産業経済委員会	
11月15日	福島県魅力ある職場づくり推進協議会	
11月15日	第5回ふくしま産業賞専門委員会	
11月21日	オールふくしま地域サポート委員会	
11月21日	中小企業基盤整備機構運営協力会議福島	総括的概要
11月21日	福島駅東口地区第一種市街地再開発事業事務局・協力者会議	
11月28日	福島行政改革推進協議会	施策体系
11月28日	第2回福島県新規高卒者就職促進対策会議	
11月28日	福島まちづくりセンター第121回取締役会	I 定款・規約等
11月28日	内外情勢調査会福島支部懇談会	
11月29日	第3回福島市受動喫煙防止対策推進委員会	
11月29日	第2回古閑裕而のまち・ふくしま協議会	II 組織
11月29日	小企業者税務援助推進協議会	
11月29日	東北経済連合会福島地域懇談会	III 議員選挙 役員・議員 の選任
11月30日	第2回新まちなか広場づくりワークショップ	
12月4日	福島県火災共済協同組合第2回理事会	IV 事務局
12月5日	仕事体験講習推進会議	
12月5日	福島駅東口地区第一種市街地再開発事業事務局・協力者会議	V 庶務
12月6日	第30回福島県留学生交流推進会議	
12月9日	第2回福島市産学官連携プラットフォーム連携推進会議	VI 会議
12月10日	郵政事業有識者懇談会	
12月11日	事業承継個別相談会	VII 事業 I 活力ある 福島の創造
12月19日	福島駅東口地区第一種市街地再開発事業事務局・協力者会議	
12月20日	若年技能者人材育成支援等事業第2回連携会議	VII 事業 II 会員事業所 の発展
12月20日	第2回信夫山の資源を活かしたまちづくり検討委員会	
12月25日	福島市都市計画公聴会	VII 事業 III 魅力ある 商工会議所
令和2(2020)年		
1月14日	第2回地域産業6次化戦略会議	VII 事業 経営改善 普及事業他
1月14日	ミャンマー招聘者との交流・懇談会	
1月14日	県北地域サポート委員会	
1月20日	建築三団体合同賀詞交歓会	VIII 登録
1月20日	飯坂温泉旅館協同組合新年会	
1月21日	コラッセふくしま管理組合第98回理事会	IX 事務所等
1月22日	福島県信用保証協会70周年記念TOPセミナー	
1月22日	福島県商工中金会新春講演会	X 団体加入 および連携
1月22日	中央町商工振興会新春講演会・新年会	
1月23日	福島県民の警察官表彰選考委員会	XI その他の 会議等への 参加
1月24日	福島駅東口地区第一種市街地再開発事業事務局・協力者会議	
1月28日	本町親交会・振興組合新年会	
1月28日	高湯温泉観光協会新年会	
1月29日	COC+事業推進委員会	
1月29日	第2回福島県自立支援協議会障がい者差別解消支援部会	

1月29日	第3回信夫山の資源を活かしたまちづくり検討委員会
1月30日	第15回福島県地域年金事業運営調整会議
1月31日	令和元年度統計セミナー
2月1日	令和元年度第4回「ふくしま元気トーク（市長との懇談会）」
2月3日	第2回福島県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会
2月4日	東北中央自動車道を活用した地域連携・交流シンポジウム
2月4日	ふくしまものづくり企業交流会
2月4日	福島県総合計画審議会
2月4日	商工団体トップセミナー
2月4日	福島県地域学校活性化推進会議
2月6日	台風19号等の被災事業者支援に係る令和元年度福島県中小企業施設設備等復旧補助金説明会
2月7日	福島駅東口地区第一種市街地再開発事業事務局・協力者会議
2月8日	東京オリンピック・パラリンピック福島大会前夜祭実行委員会発会式
2月10日	福島飲味リンピックオープニングセレモニー
2月10日	首都圏エネルギー懇談会第30回運営懇談会
2月10日	福島県事業再開・帰還促進事業交付金交付先選定委員会
2月12日	第3回福島県子ども・子育て会議
2月12日	わらじまつり新旧座組調整会議
2月12日	福島県事業再開・帰還促進事業交付金交付先選定委員会
2月13日	県北地域保健・職域保健連携推進連絡会
2月14日	衆議院予算委員会公聴会
2月16日	福島社交飲食業組合第47回通常総会懇親会
2月17日	第2回福島市地域情報化推進委員会
2月17日	ミャンマーとの低炭素化推進パートナーシップ検討会
2月17日	福島ミャンマー経済交流協会懇親会
2月17日	第2回福島市水素社会実現推進協議会
2月18日	第2回福島県中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業復興事業計画審査会
2月18日	相馬港クルーズ振興協議会設立総会
2月19日	第6回福島駅前交流集客拠点施設整備基本計画策定委員会
2月19日	インバウンド対応拠点化整備事業等補助制度説明会
2月19日	東北経済連合会産業経済委員会幹事会
2月20日	福島地域産業保健センター運営協議会
2月21日	福島市旅館ホテル協同組合通常総会
2月21日	第2回福島市民の消費生活を守る対策会議
2月23日	福島水産物商業協同組合第66回通常総会・懇親会
2月24日	第20回原子力災害からの福島復興再生協議会
2月25日	第2回福島地域訓練協議会
2月25日	第2階福島県地域ジョブ・カード運営本部会議
2月25日	第4回信夫山の資源を活かしたまちづくり検討委員会
2月27日	第5回中心市街地活性化ワーキンググループ
2月27日	杉妻小学校出前授業
2月27日	福島市功労表彰審査会委員委嘱状交付式・審査会
2月27日	福島まちづくりセンター第122回取締役会
2月27日	福島大学地域活性化活動助成事業公開報告会
2月28日	福島市行政改革推進委員会
2月28日	東京2020オリパラ協議大会福島市推進協議会第2回大会機運醸成部会
2月28日	福島市食品加工産業創出支援事業試食会
2月28日	福島市スポーツ振興公社理事会

3月1日	福島商業高等学校卒業証書授与式
3月3日	国の地方行政機関と東経連との懇談会
3月4日	福島県銀行協会例会・理事会
3月5日	福島駅東口第一種市街地再開発事業事務局・協力者会議
3月6日	アカデミア・コンソーシアムふくしま事業推進会議
3月6日	コラッセふくしま管理組合第99回理事会
3月11日	福島県産業振興センター理事会
3月16日	ふくしま山車祭り実行委員会
3月16日	福島県警察本部令和元年度特別出向者帰県式
3月17日	日本電信電話ユーザ協会理事会および懇親会
3月17日	第2回旧広瀬座事業実行委員会
3月18日	観光コンベンション協会第6回理事会
3月19日	福島県中小企業等グループ施設等復旧整備補助事業復興事業計画審査会
3月19日	福島駅前元気プロジェクト委員会
3月25日	福島県銀行協会総会
3月25日	コラッセふくしま管理組合第19回臨時総会
3月27日	東経連理事会
3月30日	第6回福島新エネ社会構想実現会議
3月30日	福島県警察本部退職警察職員（警視正）感謝状贈呈式
3月30日	福島警察署退職警察職員感謝状贈呈式
3月31日	福島県警察本部退職警察職員（警視以下）感謝状贈呈式

総括的概要

施策体系

I 定款・規約等

II 組織

III 議員選挙
役員・議員
の選任

IV 事務局

V 庶務

VI 会議

VII 事業 I
活力ある
福島の創造

VII 事業 II
会員事業所
の発展

VII 事業 III
魅力ある
商工会議所

VII 事業
経営改善
普及事業他

VIII 登録

IX 事務所等

X 団体加入
および連携

XI その他の
会議等への
参加

2. 各種視察・表敬訪問受入関係

開催年月日	内 容
令和元年12月19日 於：福島市	ミャンマーエーヤワデイ管区・ザガイン管区関係者 来所 ※後藤副会頭との懇談を実施
令和2年1月15日 於：福島市	ミャンマーエーヤワデイ管区・ザガイン管区関係者 来所 ※後藤副会頭との懇談を実施
令和2年1月15日 於：福島市	埼玉県鴻巣市議会議員 来所 ※ふくしま将来ビジョンに関する説明